臺灣日日新報　夕刊
五月二十六日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
[illegible]（電話[illegible]）[illegible]支局
[illegible]市[illegible]町（電話[illegible]）[illegible]支局
花蓮港[illegible] 花蓮港支局
大阪市[illegible]ビルデイング內 大阪支局
東京市京橋區銀座[illegible]丁目 東京支局

漸く顏觸が揃つて
齋藤內閣親任式
二十六日午後三時半舉行

【東京二十六日發電通】齋藤子爵は午後一時半參內天皇陛下に拜謁仰付けられ閣員名簿を捧呈し親任式御舉行を奏請したが親任式は三時半左の如く舉行される筈

海軍大將正二位勳一等功二級子爵 齋藤實
任內閣總理大臣兼外務大臣
從二位勳一等男爵 山本達雄
任內務大臣
軍事參議官海軍大將正三位勳一等功四級 岡田啓介
任海軍大臣
檢事總長從三位勳一等 小山松吉
任司法大臣
從四位勳二等 後藤文夫
任農林大臣
從三位勳二等男爵 中島久萬吉
任商工大臣
臺灣總督正四位勳一等 南弘
任遞信大臣
遞信大臣從三位勳一等 三土忠造
任鐵道大臣
從四位 永井柳太郎
任拓務大臣

倘ほ高橋藏相、荒木陸相、鳩山文相は留任に就き辭表はお下渡しになる筈、次いで左の如く官記傳達あらせられる筈である

任內閣書記官長 前大阪府知事 柴田善三郎
任法制局長官 拓務次官 堀切善次郎

荒木陸相留任に決定

【東京二十六日午前十時五十分發電通至急報】荒木陸相留任に決す

組閣を終へて齋藤子語る

【東京二十五日發電通】組閣を終つた齋藤子爵は語る

組閣も九分通り出來た、二十六日午前中に總てをお話する事が出來る、閣員名簿の調製を終れば陛下に奉答出來ますのでそれまでは何とも申されぬが難かしい所が濟んで稍々安心してゐる、議會が召集されてゐる事とて內閣が出來ると直ぐ開院式を奏請する考へで、この議會では大藏省關係の問題が一番多く又問題であるから之は高橋さんが然るべくやつて下さると思ふ、その他の各省にも種々問題あるやうですが引續る事はあるまい外相の事はまだ返事がないから何とも申上げられぬがもう返事が來ると思ふ、之が決るまで私が兼攝するかどうか判らぬが兼攝の必要もあるまい、政策問題は未だ發表する事は尚早である、政黨內閣なら平素政綱政策を有してゐるので何時でも發表出來るが今度の內閣は非常時內閣だからよく相談して政策を發表する國家非常時だから閣僚は互に協調して旨く調和調節して行かねばならぬ、私自身の政策はあるが如何なる政策を實現すべきか慎重協議すべきである、一週間も經つたら具體的問題に付き委しく話も出來る、豫算の關係は準備出來次第速かに行ひたい、豫算その他は之からいぢる暇がないから大體前內閣のやつた事を踏襲せねばならぬ、冬の通常議會までには充分案を練つて私の內閣としての政綱政策が現はれると思ふ今度の組閣は私一人で行つてゐるので政務官の人選には未だ手が届かぬ、政務官廢止なんか考へてゐないが何れにせよ閣僚とよく相談しなければ何とも言へませぬ

その日の新遞相南氏
海上ビルの中央亭で學生相手に一席の最中
令息達君からの急電で會場から齋藤邸へ馳付く

【東京二十五日發電通】遞信大臣の新任子に納まつた南弘氏は決定の二十五日には朝から自宅を出たきりで齋藤子からの交渉第一報は午後八時中澁谷の自宅には入つたがこの喜びの電話に接した令息達君は暫く上にすつかり心配してしまつた、何しろお父さんの出先が判らない、方々捜した結果漸く富山縣人會の中大會に出てゐることだけは

突止めた 會場の見當がつかない、漸く海上ビルの中央亭に南さんを突止めたのは三十分後だつた、この日南さんは近々に[illegible]に歸る豫定なので[illegible]ぶり外出用たしの後午後五時半中大會の會場に[illegible]五十人位と卓を圍んで久しぶりに話を交はした同鄕の後進としんみり話てゐたもので席に連らなるもの誰一人として新大臣が居ることも知らずに、八時半突然の電話に「急用が出來たから」と海上ビルを

飛出した のであるが之と入れ違ひに驅け込んだ清水代議士が「遞信大臣だ」と叫ぶや會は忽ち新大臣祝賀會に早變りしたものである、南さんのその日の服裝は黑の背廣に、かんかん帽の輕裝、民間風體を一路四谷仲町の齋藤邸に向つたが、一方自邸に留守を承はつた達さん、まだ半信半疑で吉報を少しも早くお母さんに知らせたいと思つても之亦ど方から何處へ行つたかも判らない始末

駈付けた 記者連三十餘名に「初めラヂオで聞いた時はどうしても嘘と思つたので池田秘書官にお願ひして取消して貰はうとさへ思つたのですが」と喜びを浮かべながら應待してゐる裡に漸くお母さん、續いて齋藤邸から中野の親戚を見舞つた南さん側の人なつこい赤ら顏に笑みを浮かべて歸邸漸く一家揃てのお祝が始まつた

その日その日

○齋藤內閣やつと出來上る、大命を拜して以來五日目――

○總理に齋藤、內務に山本、それに外務に[illegible]を加へて超然內閣の人氣を集めやうとのプラン

○大頭株は皆七十何歲、かと思ふと五十歲前後の鳩山、永井、後藤なんどの若手も加はる年齡の上でも擧國一致內閣

○全日本の「人材」を網羅したとある、國民も我國に人材の乏しくないのに今更ながら安心したらう

○流產に終らなくて仕合せ、コレで一先づ人心は安定せう

○日本の國民は氣が早い、出來たら出來たで宜しい、先を急がうとくる、又實際今の時局はボヤ／＼してはゐられない

○南總督の在任期二ケ月と二十五日間、最短期の最高記錄を作つた

○臺灣官民のキョトンとした顏付が眼に見るやうだ

○後任に兒玉伯、何時かは有り得る事だと思つてゐたソノ事が實現した、地下の兒玉總督も微笑まう

○變化節な進歩でない以上は、臺灣の人事も總督限りで留めたい、民間としても[illegible]

○白川大將、シャレを言ひながら大往生を遂げた、數日の餘生は全く奇蹟的の現象

○全く「擧國內閣」がさせたところ從來の政界としては確かに[illegible]に關する、まアくかうなつた以上仲よくやつて行くことだな

總督は更迭しても首腦部は動くまい
各種の事情よりの觀測
兒玉伯には島民に深い懷しみ

兒玉總督は兒玉秀雄伯に決定したが伯の臺灣總督に對して島民の間に行はれてゐる感じは次のやうである

伯の先代 源太郎將軍は臺灣總督十五名中でも特に島民に忘るべからざる印象を殘してゐる總督で、後藤新平長官を用ゐて行ひたる種々の事業は臺灣今日の發展の礎をなしてゐるもので、島內の一巡を試みる旅人が張目する所の大事業はその大部分がこの時代に於て着手され又は計畫されたものであるといつても大した過言でないのである、この印象の深い總督の御曹子を時移つてここに總督として迎へるといふことは島民の間に名狀し難い親しみ

懷しみを 感ぜしむるものがある伯が朝鮮政務總監を永年やり植民地統治に經驗があるとか言つた四角張つた感じよりも先づかういつたやうな感想が島民の胸にこみ上げて來るものである、

併しながら去る三月二日命を拜した南氏の臺灣總督在任僅か二ケ月と二十四日で、國家大局の爲めとは言ひながらその更迭を見たことは島內に相當大きな衝動を與へたこの總督の更迭に伴つて總督府首腦部に動きがあるか、ないかといふことは島民の齊しく目を注いでゐる所で、人心安定の分岐點をなしてゐるが右に就ては次の如き觀測が行はれてゐる、先づ

觀測の基 礎を爲してゐるものは

一、南氏は總督は辭めたが、そのまま內閣に入つて大臣になつたもので、現內閣には南前總督が閣僚として厳然として控えてゐる

二、兒玉伯は今次齋藤子の組閣に當つて帷幄に參した人で、齋藤首相に對する進言者としては非常に有力な立場に在る人であり兩者の關係は極めて密接である而して斯くの如き關係に在る兒玉伯が臺灣と中央との間に介存してゐる

三、永井拓相は政黨政治家として議政壇上に立てば堂々の論陣を張る人であるが、人間は極めて上品でコセ／＼と陰險な策を弄するといつた人物でない

四、新舊兩總督は大きな意味に於てその政治的系統は相似たるものである

五、現內閣は[illegible]就任した許りの南氏を起用するの已むを得ざる事情を生じたものであるが、新內閣の根本的考へとしては植民地人事の頻繁なる更迭に對しては鎮靜してゐるものである

六、而して兒玉伯は所謂乾兒といふやうな人を大勢持つてそれを特にどうかうしやうといふやうな肌合の人でない

七、統治漸く緒に就かんとして事務の揃つた所に少しでも異動あればそこに非常な動搖と混亂を來すことが豫想される

以上の諸點よりみて目下の所では總督の更迭により總督府首腦部は平塚長官以下全部の留任を見るべく動搖無きものとの觀測が有力である

出來るだけ協力して援けて行きたい
若槻民政黨總裁談

【東京二十六日發電通】若槻民政黨總裁は二十五日夜山本男の入閣承諾後本鄕の自邸で語る

山本男は內務行政に經驗がないから困ると言つて一度は入閣を斷られたので直ちに[illegible]の人選の話をするし又山本男の方にも行つて貰ひ、この際一身を犧牲にして是非入つて欲しいと勸めた結果遂に決心して入閣されることとなつた、この上は我黨としても間違ひさへなければ援くることは勿論である、政策は何でも贊成は出來ぬが今の場合高橋藏相のやつてゐることは民政黨の政策と大きな開きはないしお互に共にやらうと言ふ以上よく理解納得せしめられた上で贊成して行きたいと思ふ、即ち今日までの所財政上の施設は別として通貨のことは政民の間に大した相違はないから細かいことは兎に角大きな問題は出來るだけ協力して行きたい新內閣は大いにその經綸を實行して欲しい

廣田大使は外相に就任
陸軍側で希望

【東京二十六日發電通】齋藤子は外相として內田滿鐵總裁を起用する方針の許に極力その蹶起を促してゐるが若同伯にして絶對に就任を受諾せざる場合は駐英大使松平恒雄氏を起用する模樣である、然るに軍部では內田滿鐵總裁は滿蒙經營上重大任務を遂行中なので、今俄に滿鐵から離れしむることは滿蒙政策上よりするも不利であるとの國家的見地から同總裁の外相起用に反對の意向を有し、又松平大使の外相就任も我が對英及び對歐外交上より餘り賛意を表せず寧ろ駐露大使廣田弘毅氏の外相轉任を希望してゐる

民政黨の對議會策
根本的に建直すか

【東京二十六日發電通】若槻民政黨總裁は二十六日の幹部會議に代議士會席上齋藤新內閣に[illegible]經過を報告し、併せて黨としての態度を明かにすることとなつた、從つて一、[illegible]對議會策に就ても根本的に立直す必要あり更に幹部會を開いて協議する筈である、即ち同黨では[illegible]

內務次官更迭
潮惠之助氏就任

【東京二十六日發電通】齋藤內閣の內務次官に[illegible]潮惠之助氏に決定した

陸相就任はお斷りする
林大將の談

【東京二十六日發電通】新陸相に推されてゐる林朝鮮軍司令官は二十六日午前八時半東京驛着直ちに陸相官邸で荒木陸相、武藤教育總監、眞崎參謀次長と會見したが車中で語る

陸相就任の交渉を受けたが荒木陸相の留任を勸告してどうしても留任しなければ眞崎次長を推す積りだ、その理由は先づ荒木陸相は櫻田門事件の際留任したのは小さき責任をとらず大きい責任を執るためだつた、然るに今日の現情は却つて惡化し荒木陸相の大きい責任は果されてゐない、次に荒木陸相は陸軍の將校の氣持を一番よく知つてゐるから陸軍の當面する軍の統制には荒木中將が一番適當である、眞崎中將を推す理由は參謀次長として現狀の實情に精通してゐるからである、私は教育總監として之を援けて行くのが適當と信ずる、ファッショと言ふことはよく聞いてゐるが世の中が腐つてからその必要があるので日本はまだそんなに腐つてはゐない、軍人が政治に關與してはならぬと言ふことは勿論議守しなければならぬが關與の範圍ははつきり決める譯に行かぬ、軍人も人である以上政治がよいか惡いかを考へるのは已むを得ぬ、然し之を發表し行動に移すことは絶對に排除せねばならぬ

協贊を與へ無事通過を圖ることになるものと見られる

警視總監
藤沼庄平氏

【東京二十六日發電通】東京府知事藤沼庄平氏は警視總監に內定した

感想など何もない
岡田大將語る

【東京二十五日發電通】海軍大臣に決定した岡田大將は語る

感想等何もない、平時戰時皆同じだ、この際[illegible]は御免被る、軍のことは規律節制が大切だ

民政黨幹事長後任は小山氏

【東京二十五日發電通】民政黨幹事長の後任は院內總務小山松壽氏、院內幹事總務の後任は松田源治氏と決定した、二十六日の代議士會で指名さるる筈

人事

▲西澤市尹夫人 盲腸切開手術の爲臺北醫院に入院

無絃琴

コレで『擧國一致の內閣風景』といふのが總分全日本の隨所に見られることだらう、差當つて臺閣の上では山本、高橋といふ政民兩黨の大御所が揃ひ、三土、永井、鳩山といふ兩派の代議士が一蓮托生となつた▲植民地關係から言つても滿鐵の內田總裁迎ひ出しもストップとなり、朝鮮でも宇垣總督や今井田政務總監について何度となく辭職說をホラ貝で吹きまくり本人連の尻をムズつかしたものだが、これも自然沙汰やみとなつたわけ▲臺灣關係については民政の拓相にそれかといふと政友に[illegible]兒玉伯といふ[illegible]組み合せで臺灣も民生よくやつて行くべき運命に置かれた▲[illegible]

火の鳥
(101)
前田晁作
橋本邦助畫

醉態（[illegible]）

「君を送りに來たんだよ。」

仙波は醉いた水島の顏に向つて吻ひよくたたきつけるやうな嗄しやいだ聲を擧げた。

「まあ、おあがりなさい。安田君も御一しよですね？」

「ああ」と安田がうしろで言つた。

二人はあがつて茶の間と並んでゐる座敷へ通つた。隣での襖があいてゐた。仙波は水島が細君と弟と三人で飯を食べかけてゐる所であつたことを一目に見た。

「君、水島君」と、彼は茶の間の方で立つたまま細君に何か囁いてゐる水島のうしろ姿に呼びかけた。「御飯なんか止して出かけやうぢやないか？」

「えゝ」と、水島は振返つて「出かけますけれど、あなたも一ぱいあがりませんか？まだでせう？」

「まだだけれども、僕はいいよ。」

「でも、御飯を食べないとおなかが落ちつきませんから……」

「ぢや、君だけやりたまへ。」

「まあ、さう仰有らないで……」

水島はさう言つて、また細君の方へ何かこそ／＼と囁きつづけた。

やがて細君が小さな手あぶりを持つて挨拶に來た。安田とは初對面であつた。

「榮子さん」と、仙波はいつもの親しさで呼びかけたが、顏を見るとさすがにばつが惡かつた。「飛んだ闖入者でせう。許して下さいな、今夜、水島君を貸して下さい一晩だけ。ね、いいでせう。わざわざ誘ひに來たんですから。いけませんか？」

わざと昂奮けて、彼は性急にかう言つた。

「まあ、大變ですこと！」と、聰明を以て友人間に聞えてゐる細君の榮子は、目の丸い、笑みを持つた顏に謝笑ひを浮かべながら、「[illegible]ていらつしやるわねえ。」

「こんなに酔てますか？」

「だつて、いい御機嫌ぢやありませんか。」

「ええ。この程度のいいのを無駄にするのが惜いんです。更に大いに飲まうといふんです。ね、いいでせう、一晩！」

「まあ、どうぞ、ごゆつくりなすつて下さいまし。」

細君は恐縮さうに、しかし逆らはずに言つて、茶の間の方へ行つた。

それからどういふ話になつたのか、仙波はそこで、たうとう飯を食べたことを覺えてゐる。水島の弟と將棋を指したことも、花札を持出したことも覺えてゐる。多分、水島夫婦は、どうかして彼を宥めて、その夜は自分達のところで無事に過ごさせやうと努めたのであつたらう。けれども、それがうまく成功しなかつたと見えて、たうとう三人が連れ立つて出かける事になつた時に、茶の間の方で細君が水島に何かいふと、

「大丈夫だつていふに。仙波さんぢやないか！」と、彼が捨てるやうに言つたのを小耳に挾んだことをも覺えてゐる。

が、……

「北馬場です。おりるなら此處ですよ。」

水島にさう注意されて、あわてて電車をおりたまでの事を彼は少しも覺えてゐない。

品川の町に出ると、三人は陸續かのナイトクラブをのぞいて歩いた。そして安田が、時には水島までが、あがつてしまはうといふのをいつも仙波が反對して、もう一軒、もう一軒と物色しながら、たうとう町外れの橋の袂まで來てしまつた。彼は向の闇窟へ一歩足を踏込んだばかりで、すつかり興醒めたのであつた。

「歸らう！」と、不意に彼は言ひ出した。

「歸る？」と、安田が呆れたやうに言つた。

「だつて、僕なのはゐないぢやないか、ねえ水島君？」

「僕にとつちやいいんです。」

水島はさう言つて安田に氣を兼ね

評判大賣行!!
四大奉仕發表の六月號はすごい評判 賣切れ書店續出の有樣です
婦人俱樂部六月號四大奉仕つき五十錢
子供服婦人服 誰にも出來る 新案獨習書
布代だけで立派な洋服が出來るので大評判
新流行 子供服婦人服 型紙十二種
一流大家考案の最新流行型を十二種發表
無料裁斷つき 服地と附屬品 特價大提供
特別大懸賞 上等本明石 壹千反進呈
本場の上等品で且つ新流行柄の素敵な本明石壹千反進呈！問題は平易、早く當選をお當て下さい。詳細は本誌に
◎右四大奉仕つき 定價五十錢（送料五錢）
東京本郷 大日本雄辯會講談社發行（振替東京三九三〇番）

兒玉・南・後藤邸――と スピード訪問の記

何れを見ても恵比須顔揃ひ

「ムニヤ〳〵」と答へる南さん

【東京二十六日發電】今朝七時半兒玉伯を牛込の邸に訪へば伯爵令孫が出動者の應接でやつてくるのに門內で出會つた「愈々伯爵は總督に決つたやうですね」と云ふと子爵はニコ〳〵の**恵比須顔**を見せながら「サアどうですかナー」と多くを語らず「お客さんはそちらから」と應接間を指さし自分は奥通路より入つて行つた、案內へられた通り應接間に誘へば早くも噂を聞きつけてお祝ひの挨拶[illegible]君がこれ又ニコ〳〵顔で黙々と挨拶を贈つてくれる、伯に**名刺を通**ずると「これから食事をとつて八時に出掛けねばならぬからあちらの應接室でお眼にかからう」とのことだ、オー・ケーと斷り此處を辭し、南總督邸へと圓タクを飛ばした、總督も方に出掛けやうとするところで**玄關に出**てゐた「ヤアー」とばかりニコ〳〵顔で記者を迎へた「大變急激な變化でしたネ」と云へば總督は「ウーいやもう」と恵比須顔で急激な心境の變化を語ひ現はすべき內閣の評判を見出しかねたのか何やら**判らぬ返**事をしながら早くも靴に手をかけて穿き始めた、其處へ高須警務局長が來てその外出振りを撮影する、記者は更らく應接間に居殘り小川邸について應接子より交渉のあつた前後の模樣等を探ねてゐると秘書官來訪者が續々とやつてくる、その中に小林元督府保安課長等も見えた、それから直ちに**後藤文夫**氏邸を訪れると此處では多數の名刺がお盆に數十枚乘せてあつた、時に午前八時半で主人はもとより不在、兒玉南諸氏同樣新聞屋の集合である事は云ふ迄もない、令夫人に面會挨拶を述べると「まだどうなりますか」と包み切れぬ喜びの色が見えた

南總督の在任期 二ケ月と二十五日

頻繁過ぎる總督の更迭

本島官民はどう觀る？

南臺灣總督は本年三月二日親任式より五月二十六日の齋藤內閣親任式まで二ケ月と二十五日であつて臺灣總督としての在任期の短かい事では未曾有のことで曾て桂大將が二十九年に臺灣に着任せずして臺灣總督に親任された事があるが、それでも四ケ月在任した由である今回の事は國家非常時の事で已むを得ぬとしても臺灣官民に取つては南總督の入閣、從つて臺灣總督がまた變るといふ事について可なり驚いてゐる模樣である

善政を布く上に遺憾の點が多い

郭廷俊氏談

臺灣の最高幹部がこんなに屢々と變るといふことは統治者に取つても被統治者に取つても共に困まる事で特に官吏においては不安狀態を繰り返し善政を布く上に遺憾の點が多いと思ふ、將來植民地官吏の身分を保障するなら任期制を設けるなりして一定の期間は安心して統治に當り得るやうにしたい、島民としても今迄のやりでは臺灣が一種の研究所でもあるかの如くで所謂臺灣の實情について一通り諒解できる頃に變られるといふ事では困つて了ふ何とか方法を講じて貰ひたいと思ふ

臺灣統治を考慮しないやり方

簑和藤次郎氏談

たつた二ケ月やそこらで總督を代へるなんて臺灣統治と云ふ事に全く考慮のないやり方ですねしかし兒玉伯は政黨關係で任命されたのでないから之を機會として今後は總督に長く居てもらふ樣に、中央にも相談する事ですね、僕等もそのつもりでゐます、田總督以來臺灣は各方面に於て停滯の狀態ですからね、一年やそこらでは何も出來ませんよ

圓卓會議に關する、外交部の方針

談話の形式で發表

【東京二十五日發電通】外交部は二十五日談話の形式を以て左の通り發表した

上海に自由都市設置の議あるが國民政府は絶對反對だ、圓卓會議が上海中立地帶問題に觸れるならこれ又絶對反對だ、但し停戰協定の善後措置たる責任問題賠償等の問題は必然的に解決を要するので支那側としては上海事件善後會議に應ずる準備はある、日本側は圓卓會議で排日侮日の運動の取締を要求すると云ふ該運動は滿洲問題の發生に伴ひ勃發せるものなる故日本にして滿洲問題の根本的解決を條件として日本が承諾するといふなら圓卓會議開催にも應ずる、さもなくば應ぜぬ方針である

獨共產黨員が演說

滿洲に於ける我軍事行動につき

【ベルリン二十五日發聯合】二十五日のドイツ議會に於て共產黨議員ヴァルヘルム・カスパー氏は今や世界戰爭の時期は刻々に迫つてゐる、滿洲に於る日本の軍事行動は全世界帝國主義的國家のソヴエート聯邦攻擊の第一段階であると演說したが却つて失笑[illegible]れた

上海爆彈投下犯 尹奉吉の軍法會議

二十五日午後開廷

【上海二十五日發電通】去る四月二十九日新公園天長節祝賀會場に於て白川軍司令官、野村第三艦隊司令長官、重光公使、村井總領事、河端民團長等諸氏を暗殺せんとした鮮人尹奉吉に對する第一回軍法會議は二十五日午後花甲、赤木兩[illegible]立會の下に當地憲兵隊で開かれ午後六時閉廷した、次回開廷日は未定

不逞鮮人一味から 爆彈と拳銃を押收

不穩計畫も發覺

【上海二十五日發電通】二十五日午後一時總領事館警察は佛租界八仙橋に會合中の李金九配下の不逞鮮人一味を襲ひ、新公園爆彈事件に使用したものと同樣の爆彈二個及びピストルを押收[illegible]

白川司令官遂に逝去

二十六日陸軍省著公表

【上海二十六日發聯合至急報】白川大將は二十六日午前六時逝去した、享年六十五

【東京二十六日發電通至急報】白川司令官は手術後一時小康であつたが今朝六時二十五分遂に薨去した旨陸軍省に公報があつた

【東京二十六日發電通至急報】陸軍省著公表＝白川大將は今朝六時二十六分薨去した

白川大將に敍位加勳の御沙汰

【東京二十六日發電通】上海派遣軍司令官白川大將逝去に付き畏き邊りではその功勞を思召され、左の如く敍位及勳章加授の御沙汰あつた

陸軍大將正三位勳一等功三級男爵　白川義則

敍從二位

授旭日桐花大綬章

尙畏き邊りでは同大將に對し鈴木侍從長を差遣して畏くも御弔問を賜せられた

英副領事狙擊の解決條件を

外交部に要求

【南京二十五日發電通】英國副領事グラハム氏が支那兵に射たれ負傷した件に關し英總領事ホワイト氏は二十五日外交部に對し責任者の處罰謝罪損害賠償其他を正式に文書で要求したので支那側は調査の上回答する旨を答へた

淞滬の紡績業漸次復舊

【上海二十五日發電通】二十五日吳淞の引揚げ事務完了の結果同地支那人紡績の永安紡績は二十八日から操業再開に決し日華紡も前後して開業の筈で當地紡績は外支人共事變前に復舊することとなつた

相撲大會は日延か

人氣の中心は優勝刀爭奪戰

臺北市に於ける關東學生相撲選拔戰大會は全島ファンの熱狂裡にその第三日目を迎へたが折惡しくの雨で總見物日は既に中止となり二十六、七に第三、第四日の取組を行ひ都合に依つては更に二日間日延べをなす豫定である、なほ既報小松氏寄贈の名刀並に日本刀の爭奪戰は三日目にその二回戰を行ふことになつてゐるが二回戰に出場する強豪の組合せは次の如くである

◇學生側第二回戰（名刀爭奪戰）

吉　內（法政）――田　畑（日大）

白　井（專大）――古　郡（日大）

杉　浦（明大）――狩　野（大正）

村　上（早大）――大　森（明大）

◇臺北側第二回戰（日本刀爭奪戰）

松　井（實業）――江　口（督府）

今　村（實業）――吉　海（實業）

日　野（四五九）――松　林（鐵道）

濱　田（督府）――榮　田（州市）

因みに二回戰の勝者は更に準決勝戰を經て決勝戰に臨み其優勝者に優勝刀を授與される豫定であるが果して誰が榮冠を得るか、ファンの興味はこの二回戰にそそがれてゐるなほ本日も天候が定まらず開催されるか否かは未定であるが午後三時頃までに雨が止めば開催の豫定であると

糖業試驗所の新築設計

八月迄に成案

【臺南電話】既報の如く糖業試驗所事務所の進捗に伴ひ、研究所中の同所移築工事に關し二十四日總督府より白倉技師來南、二十五日午前中同事務所にて岡田所長以下各科長參集の上本館部に附屬施設に關しそれぞれ打合を行つた後、現場踏査を行つたが同技師は一日間滯在の上右に關するプランを定めて廿六日中に歸府の豫定で設計は大體八月末頃までに成案を得、引續き着工の運びとなる豫定其他所員宿舍については既に大體準備完了を見たので來月に入つてから請負工事に附する順序となるべくその戶數は各種取混ぜ三十餘戶である

複試合も敗け

【オートイユ二十五日發電通】ダブルス二回戰佐藤、三木組は左のスコアで敗れた

クリスチャン・ブース／マルセル・ベルナール（フランス）　[illegible]　佐藤／三木（日本）

原臺北州高等課長赴任

【東京支局二十六日發】[illegible]早々から病氣中であつた原臺北州高等課長は漸く健康恢復本局勤務となつた塚田氏とともに二十五日夜東京驛發赴任の途に就いた

新農相――後藤氏の橫顏

東大四十一年組の出世頭となる

伊澤多喜男氏の入閣か、政友會の總裁でベチャンコになつたかはりに伊澤氏が官僚系の唯一の意見とする後藤文夫氏が農林の椅子に決定した。東大四十一年組の出世頭で、鳩山一郎氏よりも一つ年下の四十九である。政友會の鳩山氏が四十九で文部大臣となり、後藤氏が又四十九で入閣四十九の數字は緣起がよいとみえる

× ×

四十一年組の目星いところを拾ふと、勅選の岡部一郎、代議士の田子一民、河田前大藏次官、濱田專賣局長、[illegible]大臣、白根兵庫、鈴木長崎、下村福島各縣知事等多士濟々であるが農林次官石黒忠篤君が同じ四十一年では同期の後藤大臣いささかまぶしからうといふ話である

× ×

昭和三年臺灣總務長官を辭してから、日本聯合青年團理事長に擧げられ、大いに敎化運動をやつてゐたものである。隣院宮總長殿下御就任振會なども、永田秀次郎氏あたりと大いに働いたものであ部方面の受もいい。殊に官僚としては比較的大衆運動に携はつてゐたし新內閣で比較的重要視される農林に据えられたのも、その邊が多分に加味されてゐることが察せられる。趣味には、ゴル[illegible]る外、ラグビー、ダンス等々、一通りの理解をもつてゐる。この點スポーツ文相で通つた鳩山君と好一對で、スポーツマン時代の大臣に相應はしいといふものである

× ×

入閣決定のよろこびを賀して澁谷金王二九の後藤氏邸を訪ねると、午後四時頃後藤氏、どこともなく出掛けたツきり一轉つた家族たちは七時の時事ニュースで、主人が入閣の說ありと聞き喜ろ悦びたるものである。間も無くラヂオでしつたのか、各方面からの祝電が殺到むといふ大にぎはひ――[illegible]

賭博の上で 相手を斬る

犯人捕はる

臺北市下奎府町四丁目二八番地黄德賢（三二）は去る二十二日午前十時頃市內日新町臺藥舖前にて右腕外四ケ所に治療三週間を要する傷害を受けたが、以來北署が刑事係で係員總出で搜查を行つた結果二十六日午前一時、市內建成町二丁目街路にて賭博中の犯人、市內下奎府町三の五無職吳余金木（三二）を逮捕するに至つた、原因は賭博上の爭より喧嘩となりたるものであると

あわや決鬪！

【基隆電話】去る二十四日夜基隆市明治町ドック會社前で內地人二人が兇器を持つて決鬪をなさんとし通行人に阻止され事なきを得たとのことを二十六日基隆署で探知し目下搜査中である

オリンピツク 實況を…… 現地から中繼放送

時間は一日連續二時間

折衝の末漸く決定

【東京二十六日發本社特電】來る七月三十日から米國ロスアンゼルスで開催される萬國オリンピツク大會の實況を現地から中繼放送せんとする日本放送協會の計畫は嚢に中郷事業部長、エー・ケー放送部長が渡米の際米國エヌ・ビー・シーと交渉が重ねられたが結局エヌ・ビー・シーから一日三十分宛二回大會期間の十六日間で一萬弗を要求して來たのに對し、放送協會では三十分位の**短時間**では放送の目的は達せられないとの見地から時間の延長その他の點を幾々折衝中であつたが二十五日本部宛に時間は一日連續二時間位ならどうかと云ふ入電があつたので小森理事等相談の結果、二時間あれば充分放送效果をあげる事が出來るから、中繼放送をしやうと云ふ事に意見一致したので中郷事業部長は遞信省に山本電務局長、田村業務課長等を訪問し種々打合せをなし直ちにエヌ・ビー・シー宛宜しく頼む旨の返事を出した、之で問題のオリムピツクも愈々放送實現すると云ふ事に最後的決定を見た譯であるが派遣される放送監督及びアナウンサーは來月上旬の**便船で**出發する筈でその顔觸れはエー・ケーで人選を行ふ事となつたがアナウンサーは松內、河西兩君の渡米は確實でこの外にビー・ケーから一人選ばれる事になつてゐる、監督は本支部の內から適當な人が人選される筈である

島都の海軍記念日

廿七日朝新公園で記念式

旗行列、祝賀會、音樂、映畫等々

五月二十七日……それは不滅の光芒を放つ日本海海戰大捷を記念する海軍記念日だ、島都に於ける海軍記念日祝賀式典は市役所の主催で午前九時から新公園に於て擧げられるが軍艦旗掲揚君が代合唱の後日本海海戰に關はりたる勅語奉讀があり、天皇陛下萬歲、帝國海軍萬歲を三唱して式を閉づることとなつてゐる、閉式後參列せる市內小公學校生徒一萬の旗行列が行はれ午後五時からは鐵道ホテルに於て官民合同の祝賀會が催される、會費は二圓である、午後七時から、新公園音樂堂に於て臺北音樂會の演奏、同七時半からは新公園廣場に於て海軍に關する映畫が公開される、因みに雨天の場合は祝賀式典は中止されるが當日合圖として午前七時花火三發を打上げることとなつてゐる

瑞穗丸 神戶出港

【神戶二十六日發本社特電】瑞穗丸は二十六日正午出帆した、林熊光氏夫妻乘船外船客少なく二十五日夜臨時列車の通過で大阪からの貨物到着せず、神戶からの積荷僅かに五百噸にすぎない、林氏は語る「臺灣に於ける火保界は現在契約高二億五千萬圓程度で我社はその內六千萬圓を得てゐる、今の所一寸行詰りの狀態で之以上の發展は至難と思ふ、內地にあつても不況の爲行詰りの狀態である

果物の値段から 血塗れ喧嘩

行商人を袋叩き

【基隆電話】二十六日午前八時半基隆郡瑞芳庄龍潭堵一六二瑞芳第一坑前で果物行商人陳明華（四〇）が本島人二名と値が高い安いのいさかひから立廻りを始めたが二名の者は棍棒を以つて全身を毆打されたため全治三週間餘りの重傷を負ひ加害者二名はそのまま逃走した、届け出により瑞芳派出所で調査の結果、加害者は田寮町番地不詳通稱陳德（二一）及び通稱金火（二〇）と判明目下行方搜査中

佛庭球選手權

混合二回戰 桑原君敗北

【オートイユ二十五日發電通】[illegible]

堀田交通局總長錦水へ

【新竹電話】堀田交通局總長は二十六日午前十一時三十九分來新、豫樂家にて中食の上午後一時十分發久布白土木課長と共に錦水に赴いた

手藝品展

今回臺北市大和町に手藝作製研究所を設けた兒玉石子女史は臺北婦人修養會後援のもとに二十九日午前九時より午後九時まで本社講堂にて各種作品の展覽會を催し修養會の手になる子供服美術人形ハンドバッグ、油繪、帶地趣味の帶止め等を陳列し廉價にて提供する由多數の來觀を希望してゐる

茨城縣人家族會

二十九日午前九時より北投松島園で茨城縣人家族會を開く縣人並に緣故者多數來會を希望すると當日は餘興として桃中軒若丸の浪曲萬歲子供の運動會福引等がある（會費は當日出席者金二圓婦人學生は半額）

不時著機 臺北へ飛ぶ

新竹市上空で 挨拶の旋回飛行

【新竹電話】新竹州下に不時着陸した戰鬪機八二二號は二十六日午前十時觀衆の拍手裡に離陸、高等飛行を行つて觀衆の膽を冷からしめ新竹市上空にては挨拶のため旋回して州廳の屋根すれ〳〵に低空飛行を行ひ臺北に向つた

戶敷軍曹の遺骨

あす臺北に到著

空の犧牲者戶敷軍曹の遺骸は花蓮港にて茶毘に付し二十六日午後四時同地にて告別式を行ふが遺骨は二十七日午前八時花蓮港發午後六時一分臺北驛に着くこととなつた遺骨は臺北驛樓上貴賓室に安置され午後十時三十分同驛發列車の一等寢臺車に移されて屏東に向ふが在北各將校下士各部隊代表は驛頭にて告別することとなつた

プール竣功を機に 臺北商業の同窓會

臺北商業同窓會では年來の希望であつた母校新校舍及びプールの竣功を見たので祝賀會を兼ねて二十八日午後三時半より同校校庭に於て同窓會第二回定期總會を開催することとなつた、同窓生の出席を希望してゐるが完成せるプールは總工費一萬三千圓、長二十五米、[illegible]を有し跳込臺の設備もある

訂正　二十六日朝刊本紙新竹版トラックと列車衝突の記事中運轉手黄永昌とあるを竹東一五二錢榮陞（三七）に苦力竹東三二王阿成（三〇）とあるを竹東上公館一二王阿寶（三〇）の誤りにつき訂正（新竹電話）

臺北州下傳染病

（二十五日の分）

▲チフス　臺北市御成町三ノ九番地宮村政一（二二）赤十字病院

▲赤痢　臺北市大和町三ノ一番地尾畑昭弘（四ツ）臺北醫院

▲ヂフテリヤ　七星郡士林庄三角埔三七番地陳得明（五ツ）自宅

▲ヂフテリヤ　基隆市[illegible]町一ノ八番地長谷田次郎（七ツ）自宅

天氣概況（廿六日）

本島の中部以北は雨其他の島內は天氣陰鬱となつて居ります昨日は全島に亘り降雨を催ほし中部以北は相當の雨量がありました

▲天氣豫報（二十七日）

第一區第二區第三區　南乃至西の風弱く曇り但し天氣定まらず

臺北地方　風弱く曇り但し雨模樣あり

各地氣溫（二十五日）

	最高	最低
恆春	三〇・九	二六・六
臺東	三〇・五	二三・八
高雄	三一・九	二五・八
澎湖	三一・二	二四・一
臺南	二九・二	二五・七
花蓮港	二六・七	二一・五
臺中	二七・九	二二・九
基隆	二六・八	二三・〇
那覇	二七・四	二三・七
長崎	[illegible]	[illegible]
臺北	二五・七	[illegible]

商況　二十六日

米況

正米市況（前場）

期米仲値み、蓬萊氣乘薄

▲二期蓬萊米　六月二十日限　七、五五　七月五日限　七、三三

大阪期米

▲前場

[illegible]內閣の顔觸れ決定に株式氣大期米も大阪先二三圓四二錢と上寄りに二九錢の高値あつたが戾り待設りにヂリ安二三圓一〇錢と兩重く打止む、當市場は引續き降雨あり出廻遲延の懸念に六月二十日限場外で七圓六〇錢を唱へたが立會へは期米師狀に氣乘薄見送られて七圓五五錢と前日より一丁安、先限四丁安に打止む、出來高中限二車先限四車、內地は一般に安値待入

節	當	中	先
一	二三四〇	二三八五	二三二二
二	二三三八	二三九〇	二三一五
三	二三四一	二三九一	二三一九
四	二三四一	二三九一	二三一四
五	二三四一	二三八九	二三一一
六	二三四一	二三九〇	二三一七
七	二三四〇	二三八八	二三一六
八	二三四〇	二三八五	二三一四
九	二三三九	二三八五	二三一四
十	二三三八	二三八六	二三一〇

東京期米

	寄	止	高	安
當	二三〇〇	二三〇二	二三〇九	二三〇〇
中	二三五九	二三六五	二三六九	二三五九
先	二二九五	二二九五	二三〇五	二二九五

神戶期米

	寄	止	高	安
當	二三二二	二三一五	二三三四	二三一五
中	二三七五	二三七三	二三九一	二三七二
先	二三一八	二三一四	二三二五	二三一四

株況

大阪短期

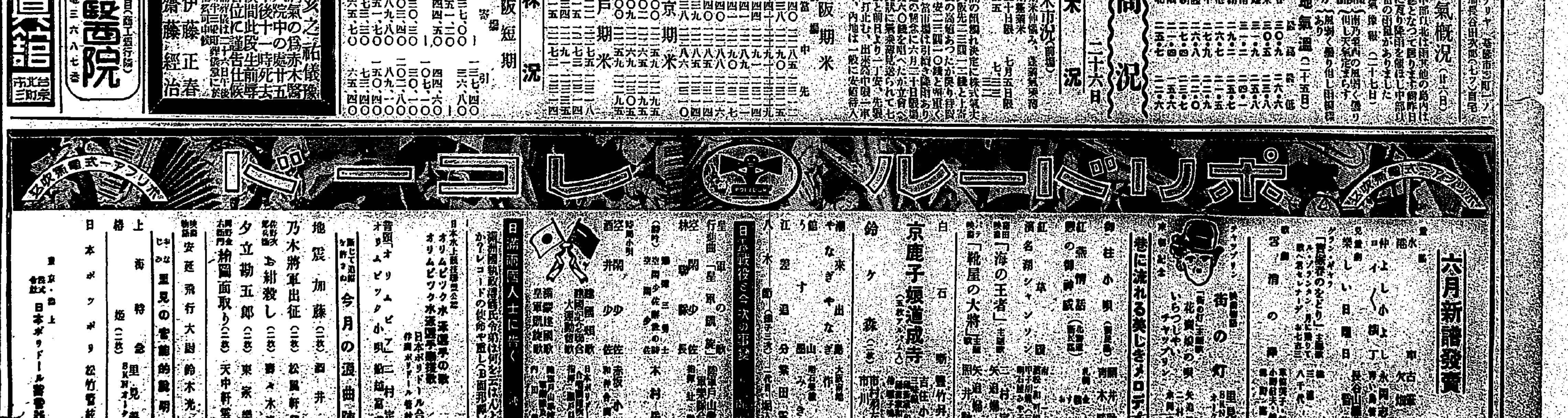
▲前場

	寄	引
東洋紡	一三七、〇〇	一三七、四〇
日清紡	五一、二〇	[illegible]
日糖	四四、五〇	四四、六〇
日毛	[illegible]	[illegible]
日產	三〇、三〇	[illegible]
鐘紡	二〇三、四〇	二〇二、八〇
同新	八九、八〇	八九、一〇
東新	一五一、七〇	一五〇、四〇
大株	七三、三〇	七三、四〇
同新	六五、七〇	六五、四〇

父亥之祐儀病氣の爲赤木醫院入院中の處廿五日午後十一時死去致候間此段生前辱知各位に謹告仕候
追て[illegible]
男　伊藤正春
齋藤經治

耳鼻咽喉科
長尾醫院
臺北大和町四丁目（商工銀行隣）
電三六八七番

寫眞をとるなら
勝山寫眞館
臺北市京町三



ポリファー式電氣吹込
ポリドール・レコード
六月新譜發賣
童謠　[illegible]
仲よしこよし　永岡あき子
ロイ〳〵橫丁
兒童劇　樂しい日曜日　長谷山[illegible]
グラン・ギャラ「花嫁君のをどり」主題歌
ル・ゾアンタン　月に乘りて　三[illegible]　八千代
歌へ君セレナーデ　お七五三[illegible]
チャップリン映畫物語　街の灯　里見義郎　オーケストラ
「街の灯」主題歌　花賣娘の唄　矢追婦美子
いらつしやいチャップリン　木村[illegible]子
巷に流れる美しきメロディ
御柱小唄
紅燕情話
濱名湖シャンソン
紅草
映畫「海の王者」主題歌　三村定一　矢追婦美子
映畫「靴屋の大將」主題歌　矢追婦美子
白石噺
京鹿子娘道成寺（五枚アルバム入）
鈴ケ森（二枚）　市村羽左衞門　市川中車
江差追分
八木節（囃子三枚）　二代目　堀込源太
日本政府と今次の事變
日滿兩國人士に告ぐ
滿洲國執政溥儀氏令弟は何を云はんとするか？レコードの使命や重し（B面邦譯）
滿洲國國歌
星軍凱旋歌
行進曲「星軍凱旋」
空閑少佐
音頭「オリムピック」小唄　三村定一　鳶越富美子
オリムピック水泳選手の歌
オリムピック水泳選手應援歌
日本水上競技聯盟公認
今月の浪曲陣
地震加藤（二枚）　酒井雲
乃木將軍出征（二枚）　松風軒榮樂
お紺殺し（二枚）　壽々木米若
夕立勘五郎（二枚）　東家樂燕
拾圓面取り（二枚）　天中軒雲月
安延飛行大尉　鈴木光太郎
里見の曾能的說明
上海特急　里見義郎
移姫（二枚）
日本ポッポリ　松竹管絃樂團
東京・銀座
株式會社　日本ポリドール蓄音器商會

殘月譜（188）

志乃田廸司作
清水三重三畫

評定の席（三）

「それで、どうぢや、余は、勤王浪士とかが徘徊して困る京都を、雖り所司代若州殿酒井忠義に任せて置くことはいけないと思ふのぢや、余が將軍家への奉公始め、この雅樂頭自身、勿體なくも京都御所を守護して、先づ、こは〴〵騒ぐ奴等を片つ端から退治する、としては如何ぢや」

忠顯は、いい氣持ちで肚を打ち明けて居る。

「は、其の儀は――」と松平孫三郎、ぐるり、と家臣一統を見渡して。

「如何で御座る方々、腹藏なく意見を申述べられ上様の御評定で御座る」

と述げた。

「誠に御尤と存じまする」

家老、内藤中左衛門か、ごく手近で賛成した。

「――だが、容易ならぬ京都の騒ぎ毛利、島津、或は鍋島など、もし萬一にも彼の御計畫に邪魔を入れまする時には――」

と、重臣、高岡半太夫忠恕がくる〴〵云つた。

「はゝゝゝゝ」

恥もなげに、酒井雅樂頭忠顯、笑つてのけてしまつた。

「何の島津の手が、はゝゝゝ、いや、左様な輩は、聞けぬ會津、桑名などとはかり、余は直ちに、東海道、北陸道、其他八方に手分けをして、包圍するまでぢや、何の恥もないわ、はゝゝゝ、どうぢや皆の者、余の考へに、異論はないか、異論がなければ早々に、其の旨、酒井若州の方へ申し通はすがよからうぞ」

「ははつ」

執政、松平孫三郎、畏ち[illegible]に引き受けてしまはうとした。

と、遙末座から。

「恐れながら、其の儀は――」

と立ち上つたものがある。

「おつ、河合惣兵衛か、異論あると云ふのか？」

松平孫三郎が叫んだ。

「以ての外の儀と存じまする」

きつ、となつて云ふ惣兵衛は、正に四十、分別盛りの男振だ。石高、僅かに二百石、今此の評定の席上、まるで、新殿様の狂言を聞かされて、如何なる重大事でも、ぐつ、とも云へぬ中に、敢然として云つた雄々しさ。

「うむ」

信之助、思はず、會心の笑みを洩らした。

「云へ〳〵、何處がいかぬか？」

忠顯は直接に促すのである。

「恐れながら、御說に從ひ臣竊なく申上げまする、御當家、將軍家の思ひ一方ならざること、よく承知仕つて居りまする、去り乍ら、畏ながら共の將軍家の御安泰は、これ、ひとへに、京都におはします一天萬乘の大君のお蔭、今この外夷の煩しい折柄、拙者はただ、我君に聞かせられましては、時勢、よくよく御賢察遊ばされまして、島津家或は毛利家とも御懇親に遊ばされ、先づ第一は朝廷への御忠義、それが、やがて德川將軍家を安泰に導く是れ亦御忠義かと存ぜられます、宜しく御賢察の程が願はしう存じまする」

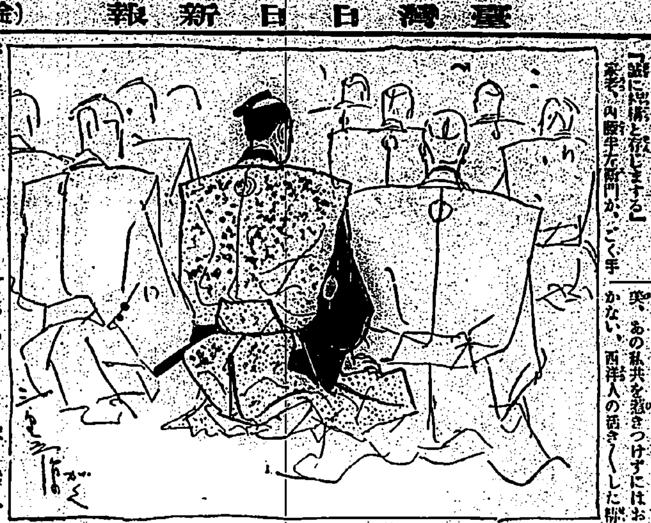
云ひ終つて、河合惣兵衛、著座した。

「うーむ、然らば其方は、余に、島津、毛利と共にあれと申すのぢやな、馬鹿者奴！」

と、忠顯、大聲で怒鳴りつけた。

「いいか、そも〳〵酒井家は――」

ぶるるる、ぶるるる、と拳をふるはせて、一徹な青年藩主忠顯は、河合惣兵衛を睨み据ゑたのである。



男性美を語る

女性より見た男性のイット！

ダン道子

日本人の男性美は西洋人に比べて劣つてゐるやうです。脚に身長が低いとか、皮膚の色澤がどうのと云ふのでなく、潑剌とした若々しさ、あの私共を惹きつけずにはおかない、西洋人の活き〳〵した精神的な美は日本の男性には餘り見られません

□

夜の銀座あたりを歩いてゐる所謂モダンボーイなどには、私はちつとも魅力を感じない。どれもどれも類型的で、個性がなくて、のつぺりと色白で、無氣力で――一向に頼りなささうですもつと確かりしなさい！と云つて上げたくなる

□

西洋人の男性美、肉體美を云々するのはこの際さしひかへるとして、一體に近代日本の男性は、女性がその肉體美の方面に於て、飛躍的な發展を見せてゐるのに比べて大分見劣りがします、確かに數年來の女性の解放美はすばらしいものであります、家庭的にも精神的にも、組織的にも、又服裝的にも

□

彼女等は從來育まれてきた凡ゆる因襲や束縛を、ダン然、解き放ち、脱ぎ捨てて、赤裸の姿を街頭にさらさうとするのです

正に昭和時代は女性美のスバラシイ飛躍の時代でありました、昭和日本は解放された女性美から――です

□

女性の華やかな發展に比べて、男性美には殆ど見るべき進展を見せません、街を行くとき私共は凡ゆるモダン女性に、明朗性と健全性と未來性を感ずるのですが、所謂モダン男性には、無氣力な頽廢性と沒落性を感ずるばかりです、ここ暫らくは、猶頽に健全なる肉體美を泥濫させ明日の朗かさと明るさを約束するものは男性でなくて女性でせう

□

然し男性美の一般的沈滞は、ひとり男性の不面目であるばかりでなく、より多く女性自身の不名譽であらねばならない、何故つて、すべて女性美も男性美も――美の進化と發展は雌雄淘汰の原理に依つて支配されてゐるからです

□

これは他の鳥や獸と同樣、生物界に共通した一つの原理です、男性美に見るべき發展のないことは要するに女性の側に男性の肉體美に對する鑑賞眼の缺如を證するものです、彼女たちに男性美に働きかける力のないことを證するものであります

□

男性美は或る意味で、その時代の女性の肉體美に對する鑑賞眼の程度を、殊にその時代における女性の社會的地位の程度を正しく反映するものです

一體に私の經驗では自己批評する人には優れた感心する人が少いやうです

何でもない路傍で行き逢つたり人混みの汽車や電車の中でのり合せた人の中に、却つてこのひとはと思ふことが良くある、これは私の趣味かも知れないが、そんな氣がします

西洋にもそんな詩がありますね――誰にも見られることなく散つてゆく奥山の花、人目にふれることなく萎れはる深海の眞珠！少しロマンティックすぎる云ひ方ですが、本當にステーヂに立たせたい肉體美をもつた人は男性にも女性にも自分でさへ意識せずに、どこかに空しく埋もれて散つてしまふのぢやないでせうか？

□

日本の習慣からして、私共女性は日常男性の裸體をみる機會が多いのですが、男性は普段女性の裸體に接する機會は少いし、僅かに美術展覽會や泰西の名彫刻や繪畫等を通して女性の肉體美を想像してゐるので現實認識の悲哀をなめさせることがありませう

□

昨年、俳優試驗の試驗官を拜命しましたがこの時、千人ほどの男性から選ばれた數人は身長も六尺に近く、體重も肢體もがつしりしてゐました、第一の特徴は肉體的の美と共に精神的の美です、從つて私どもの注意を惹いたのはやつぱり、高等の専門教育を受けた人に多いやうです、肢體がすなほに伸び、動作が輕快で明朗でその表情にも精神的な美が見えるやうです、どこか力のある頼りになりさうな男性です、かうなると結局、古いありきたりの美の尺度だと云ふことになつてしまひます（終）

チャップリン主演

街の灯（一）

中野八十八

花賣娘

霧！霧！霧！――明けても暮れても霧ばかりの都ロンドン！――そのロンドンの街を流るる大川に沿つた公園のベンチに腰掛けて、年中水の流ればかりを見て暮して居るチャーリー、彼は寄邊なき浮浪人だつた。然し、彼の心は常に大空の如く朗かだ五月の風の如く自由だつた。希望もなく慾望もない代りに、寂しさもなければ悲しさもなかつた。そして彼の生活は大川の水の流れの如く朗かで、至極平和だつた。

然し、その朗かな彼の生活に、小さいながら一つの波紋が生じてその朗けさを掻き亂す時が來た。

それは或る時、公園の入口の石垣の傍らに、美しい花賣娘が立つて居るのを見出したからであつた。その花賣娘は可哀さうに盲目だつた。然しそのことは彼女の美しさを邪魔するどころか、彼女の美しさを一層引立てて居るかに思はれた。

× ×

チャーリーは、彼女の姿を一目見た瞬間、今まで曾て知らなかつた不思議な胸のときめきを感じた。そして、何か一言口をききたい様な氣持に迫られたが、然し氣の小さい彼は二三度彼女の前を行き來しただけで、遂に口をきく機會を失つて行き過ぎてしまつた。

× ×

翌朝、眼をさまして直ぐに思ひ出したのは花賣娘のことだつた。あの寂しさうな、然し朗かな美しさ！――あんな可憐な美しさはさうたんとあるものではない！彼女こそ『街の天使』だ！いや、或はこの街の『魂の天使』であるかもしれない！花賣娘は非常な幸福な氣がした、そして何かしら眼の前が明るくなつて來た樣な氣がした。そして、花賣娘が出て來るにはまだ間があるにも拘らず、早くから公園の入口に立つて彼女の來るのを待つて居た。

× ×

然し、その日も彼は遂に口をきく機會を見出すことが出來なかつた。何故なら、彼は悲しいことに花を買ふ金さへ持たない浮浪人だつたから……

× ×

そんな風にして幾日かが過ぎた、そしてチャーリーは每日花園の中の美しい花を見る樣に、彼女の可憐な美しさを遠くから眺めて樂しむだけで滿足して居た……

『見て居るだけでいいのだ、口なんかきかなくたつて、ただ見て居るだけでいいのだ』

――彼は我と我が心にさう言ひ聞かせながら、花賣娘が不自由な足どりで歸つて行くのを見屆けてから、充分滿ち足りた甘い氣持を抱いて彼の住居のベンチへ歸つて行くのが常だつた。そして、そのベンチの上で明す一夜は充分また幸福に滿たされた一夜だつた……

× ×

が、ある日のこと、落ちやすい秋の陽が公園の樹々の梢を赤く染めて、吹く風が肌に冷々と感じられて人足も杜絶えた頃、花賣娘はいつもの樣に歸り支度をして立ち上つたのであつたが、その拍子にどうしたことか彼女の手許からは幾つかの銀貨銅貨が、チャリンチャリンと寂しい音を立てて、舗道の上へ飛び散つた。

「あらッ！」

折角の賣上げを落してしまつて彼女は慌ててそれを拾はうとしたが、然し眼の不自由な彼女はただおろ〳〵するだけでどうすることも出來なかつた。

× ×

然し、それを見て居たチャーリーは、思はず彼女の傍へ驅け寄つた、そして、彼女の足許に落ち散つた銀貨銅貨を、素早く拾ひ集めると、おろ〳〵して居る花賣娘の手の上にのせてやつた。

「さ、これで皆です」

「まあ、有難う御座います。若しあなたがおいでにならなかつたら妾、どんなに難儀をしたかしれません。ほんとに有難う御座いました。」

「いや。何でもありませんよ。それより途中が又危いですから、あなたの家まで送つて行つて上げませう。」

（寫眞街の灯の一）

名家敗退將棋（八九）

（齋藤氏一回勝二人目）

平手△六段　飯塚勘一郎
先▲六段　齋藤銀次郎

▲八二角△七三金▲同角成△六二歩▲五五飛△五八成銀▲二二銀△三一玉▲七二馬△七三歩▲同玉△七二金▲同玉

▲齋藤六段曰く　八二角は外の方法がない丈は危險であるが敵に持駒が少いだけまだ面白い味が殘つてゐる

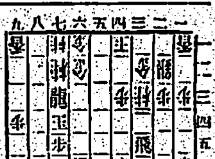
▲飯塚六段曰く　六二歩は敵から利かされては問題にならぬ辛抱して敵の與疑を見る一手と思つた

▲齋藤六段曰く　五五飛は棄てて置くと敵に五八飛と銀に當てられ嫌な味が出來るので凌ぎつつ攻めを狙つてゐる

▲飯塚六段曰く　五八成銀は二四飛と打つ順を考へたが五四歩と受けられ面白くない銀を取る味を作つて敵の攻めを緩つた

▲齋藤六段曰く　七二馬の切りは深く考へました同金なれば五一飛成で寄つて居るし何れにしても私の玉は固くなる

▲大崎八段講評　後手六二歩は敵に五五飛と廻られよろしくなかつた直ちに五八飛と利かして六二歩なれば五四飛成で有利であるし敵が凌げず種々の先がある先手二一銀と玉に迫り敵が三一玉と寄るを七二馬と自玉の危險を緩和したは手筋である



（圖は七一桂迄の局面）

持駒▲齋藤氏　角角銀歩歩歩

軍司令部後援で 肉彈三勇士

近く榮座で公演

陸軍省が劇團に正式後援する事は可成りの問題であつて從來一度も其實現を見なかつたが昭和五年當時の陸軍省新聞班長櫻井忠温大佐の推薦で始めて東京獨立劇團に依つて其後援を見る事が出來た、後援を許可された同劇團は同年五月平山蘆江氏作櫻井大佐（當時）の指揮のもとに華々しく新派劇舞臺に於て演劇『日露戰爭』を公演一般軍人精神發揚、思想善導の目的をもつて演藝報國の旗印の下に全國行脚の途に上り各地に相當の成績を收めて來たが日支事變勃發後演劇『日支事變』『肉彈三勇士』『人間爆彈少佐』の題材を捉へ愈よ演藝報國の實を上げるため今回渡臺し近日榮座にて公演と決定した、是れが一般公演は非常に意義あるものとし擧國一致的國防觀念促進の一助にもと臺灣軍司令部並に帝國在郷軍人會臺北市各分會も熱誠なる後援をする事となり、軍參謀など乘り出して斡旋してゐる、因みに右劇團を統率の波崎長佐はかつて東京國劇座の指揮者だつた市川弘升の改名したものであると

夕食の代

筑前　田口虎之助

人の茶室を擬へて其庭造りせるさまを見てよめる歌

すき人のすきのすさびに　宇治山の木の芽床たて　風流たる數寄ひせむとや　庭をし結びにけらし　庭をさへ造りにけらし　その庭に入りてし見れば　秀できしむかしの人の　伏屋の面影みえて　村肝の心ものばひ　其庭に出立見れば　水清く木立しげれる　山川の有樣見えて　朋向ふむかすみぬ　面白み人ぞとひ來る　おむかしみ人ぞ集へる　梁山ゆたきち流るる　瀧水のたゆることなく　來てを遊ば革

旅行といふことをよめる歌

世間の遊びのみちは　旅にしも及くものあらめや　菅笠の小笠とりきて　手束杖つきみつかずみ　村肝の心のまにま　何處とも行方さだめず　草枕旅にいでたち　遠近を振さけ見れは　山高み川とほしろし　野を踏み里しはるけし　其山の岩根さくくみ　其野の長路ふみわけ　春の花秋の紅葉　をりをりにめでてはやしつつ　越えゆか革　我し樂しゑ　過ぎゆかむ我し樂しゑ　二つなき玉といふとも　草枕旅の遊びに　かへられめや哀

漁父の魚籠負ひていそきゆくかたを見てよめる歌

なりはひの多かる中に　すなどりの業ぞわびしき　荒浪のよする磯に　汝が乘れる小舟はかへり　白浪のよする磯びに　汝が張れる小網はやれぬ　あなあはれすなどりのをぢい　汝がえたるけふの海幸　汝がおへる籠のうろくず　いや早く山に持ち出で　夕食の代にかへむと　こゆるぎのいそぎゆくらむ　其をおあはれ。

圍碁は上達し易い

新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより遙かにむづかしいやうに見えて却つて覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては興味もなく上達するものでもない

東京　阿佐ヶ谷五二四番地圍碁研究會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の基礎定石及先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く砕くまで講義してある

定石をスッカリ習へば『鬼に金棒』で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめい〳〵わけて講義してあるから初心者でも**本筋**の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである

同この外、名人大家の實戰解說、詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部（二冊）二百七十頁の**大册**であるが今回新會員名簿作り實費一圓五十錢にて分讓する由且三十版記念に限り圍碁一組及び月謝券を呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて申込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

臺日案内

料金　[illegible]

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題　六年度版定價一圓五十錢　[illegible]　臺北榮町新高堂[illegible]

藥種商　無料試驗　カワウソの膽　臺北市東本願寺前　[illegible]

芳香殺蟲　アサヒ防臭劑　販賣元臺北新起町[illegible]

下宿屋　御下宿　福井館　臺北市龍山寺町[illegible]

ラヂオ器械　大特價三十四球　ペントウドミゼット三球式　本町四　中川ラヂオ店　電二四六

菓子商　アイスモナカ　新起町一　かどや岡本店　[illegible]
アイスモナカ　新起町二丁目　[illegible]

製靴商　運動靴は斷然國益靴　製造販賣元臺北市[illegible]

雜件
メガネ專門は和田　臺北本町[illegible]
時計とメガネ　[illegible]
藥掛瓦大勉强　松山　[illegible]
金魚賣出　[illegible]
活字大勉强　臺北市榮町　[illegible]
カベ塗料は庄司組　臺北老松公學校前　電三[illegible]
ガクブチ仕組機械　[illegible]
高安額緣製造　名古屋市東區[illegible]

滋強飲料　スピルカ

文部省認可　生徒募集　[illegible]

月やく[illegible]

湯上りに　シッカロール　和光堂

專賣特許　カモ井のハイトリ紙　最も優秀な國產品
姉妹製品　カモ井のリボンハイトリ

濕布にエキホス　EXIHOS
肺炎・肋膜炎　胸痛・神經痛
液狀濕布の如く屢々交換する要なく從つて病者の安靜を害せず又看護者の手數を省く
包裝　[illegible]
發賣元　武田長兵衛商店　鹽野義商店　[illegible]

頭腦明晰！朝々密にトリカピン

キーサン入　牛乳石鹸

藥學博士　河合龜太郎氏創製
みつわ・ヴィタミン　濃厚肝油
日・英・米・佛專賣特許　醫學諸大家實驗推奨
本品のV・A濃度はロヴィボンド比色計の二〇〇乃至三〇〇青色單位（カール・プライス法）に相當す
化學工業博覽會金牌・進步賞　東京博覽會優良國產賞牌　帝國發明協會賞受領
肝油の効能をヴィタミンAのみに歸すべからざるは論無き所、更に本品は普通の肝油と違つて、用量は十分の一、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分、臭味少く、胃腸を勞せず、下痢を起さず、最も連續飲用に適して費用僅少、大衆的理想の滋養強壯料
用量は滴數による　即ち一日二回乃至三回（食後飲用）　五歳以下一回三乃至八滴宛　十五歳以下一回八乃至十五滴宛　大人一回十五乃至三十滴宛
文研・說明書進呈
一、肝油の効能著しきも、然も其如何にも飲み辛きと併せて胃腸を損じ易く、必要量を連續飲用し難き場合頗る多きを憾し、苦心研究の結果遂に本品を創製せり。即ち先づ各種條件の具備的見地を基礎として最強最良の國產肝油を選擇し（國產肝油は概して歐米市場の肝油に比しヴィタミンA濃度の遙に大なる例多し）
二、日・英・米・佛特許の特殊操作によつて更に右の優良肝油を濃縮し、ヴィタミンA、D等主要成分の含量を著しく増大せしめたり。即ち肝油天然の本質を變ずる所無くヴィタミンAの如きは、其含量不定なる内外肝油の五乃至三十倍の濃度に合致せしめたれば、大人一日量普通肝油十乃至三十瓦に對し、本品は一乃至二瓦にて充分なるが故に、[illegible]
三、臭味少く、胃腸を勞せず、從つて下痢を起さず、[illegible]連續飲用に堪ゆ。
定價　百瓦入一壜　金一圓二十錢
內外特許の理想的滋養強壯料にして一般榮養不良、虛弱、貧血、產前産後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、糖尿病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる直接療法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。
用量用法其他詳細は添附說明書に記載
●ミツワ石鹸本舖　丸見屋商店　[illegible]

漢文臺灣日日新報

組閣後之齋藤子
談非常閣僚要協調
俟準備後奏請開院迅速行之

二十五日東京電。難產中組閣後之齋藤子談云。組閣十分之九告成。若至二十六日上午。可得調製閣員全部名簿。奉答于陛下。盤根錯結之難點。得見解決。稍覺安心。不於議會之召集。俟內閣成立時。當即奏請開院式。意者本議會中。大藏省關係諸問題最多。又最重要。此點高橋氏。當能妥爲措置。其他各省。雖有種種問題。想不至有所阻碍也。外相之事。尚未接到回信。故未得言明。然不久回信可到。政策問題。發表之時機尚早。若政黨內閣。則平素有政綱政策。不論何時。得以發表。此回內閣。爲非常時之內閣。須十分妥議。乃得發表。閣僚丁玆國家非常之時。非互相協調。克爲調和調循不可。余自身之政策雖有。然於實現。亦要俟重協議。若再經過一週間後。便可談及具體的問題。議會開院式。俟準備成時迅速行之。豫算其他。此際亦無暇。可以推敲。大體當踏襲如前內閣者。俟至冬季通常議會。十分案成。然後表現今內閣之政綱政策。又此回組閣爲余一人行之。其關于政務官之人選。尙無暇及之。余不思廢止政務官參與閣僚等。然商之也。

荒木陸相決定留任

二十六日午前十時五十分急電。推爲陸相之林朝鮮軍司令官固辭。荒木陸相因擬留任云。

內田伯及松平大使
不能離去現任地
希以廣田駐俄大使就任

二十六日東京電。齋藤子。外相擬起用內田滿鐵總裁。極力促其蹶起。若同伯絕對不應就任。則將起用駐英大使松平恒雄氏。然軍部以內田滿鐵總裁。對滿蒙經營上。正在遂行重大任務。今使然離去滿鐵。由滿蒙政策上而言。殊爲不利。蓋由國家的見地。對同總裁之外相起用。有反對意向。又松平大使之外相親任。于我對英及對歐洲外交上。頗不表示贊意。而希望以駐俄大使廣田弘毅氏之轉任外相。

新營郡下
瘧疾豫防

新營郡下。六年度瘧疾發生甚多。州當局有鑑及此。爰自七年度。對郡下發生最多部落。每月對二千五百人至三千人。臨時採血檢鏡。保菌者立命服藥。

民政黨對議會策
爲準與黨根本改換
結局協贊無事通過

二十六日東京電。若槻民政黨總裁。二十六日于幹部會並代議士會。席上報告對齋藤內閣。由黨送呈內閣係終過。併表明正式對新內閣援助之意。因而就對議會策。要根本的改換。擬更開幹部會協議。即同黨經濟政策委員會。關當面對議會策。

一、義務制度改正。　一、爲替管理。

一、關稅改正。　一、不動產資金化。

而就政友會內閣重要案件。樹立具體案。擬于議會論難。然因突然之政變。政民兩黨。不圖居于準與黨立場。若齋藤內閣。踏襲前內閣案。則當捨小異而就大同。根本方針。第爲黨獨自立場上。自有多少論難。結局當與以協贊。無事通過也。

警視總監
佐上氏有力

二十六日東京發電通。警視總監候補。以現北海道長官佐上信一氏之說爲有力。

淞滬紡績
將次第再操業

上海二十五日發電通。二十五日吳淞事務引繼完了後。同地華人所經營之永安紡績。自二十八日起。操業再開。日華紡亦將開業。如是當地紡績。不論爲華人外人。皆尙暫次復舊。

英副領事
被狙擊事件
要外交部解決

南京二十五日發電通。關于英國副領事被華兵射擊負傷。事由英總領事。于二十五日。對外交部。正式用文書。要求責任者之處罰。乃謝罪。治療費其他等。國民政府。答以須俟調查後回答。

白川軍司令官薨去

二十六日午前十時五十八分急電。白川大將。手術後一時小康。乃二十六日午前六時二十五分薨去。有公報入陸軍省云。

齋藤新內閣
諸閣僚經已決定

二十五日東京至急電。齋藤新內閣員。決定如左。擬于二十六日午後二時。舉行親任式。

任內閣總理大臣兼任外務大臣	齋藤實
任內務大臣	山本達雄
任陸軍大臣	荒木貞夫
任海軍大臣	岡田啓介
任司法大臣	小山松吉
任農林大臣	後藤文夫
任商工大臣	中島久萬吉
任遞信大臣	南弘
任鐵道大臣	三土忠造
任拓務大臣	永井柳太郎
任內閣書記官長	柴田善三郎
任法制局長官	堀切善次郎

糖業試驗所
新築設計續聞

糖業試驗所。因附事務進步。而關計畫中同所建築工事。去二十四日。督府白倉技師赴臺南。翌日午前中。于同事務所。會集岡出所長以外各科長。就本館並附屬施設。種々接洽後。乃實查現地。同技師滯在一日間。以定擬于二十六日歸府。而設計大體于八月末得成案。然後興工。又其他所員宿舍。澄備略完。按自來月附包辦。其合各種戶凡三千餘戶云。

臺灣官場
起大衝動
接總督更迭報

難產之齋藤新內閣。閣員全部決定。業定二十六日午後二時。舉行親任式。南總督。榮轉爲遞信大臣。後任以兒玉秀雄伯代之。而林朝鮮軍司令官後任。則有以阿部軍司令官代之。々觀。臺灣官場。本多期待平穩無事。至是遂起一大衝動。乃往訪平塚長官。因其外出。家人不知去處。臺灣官界如何。不得聞知。在長官邸。二十五日午後九時過。亦接到閣僚人員電報。新內閣々僚確定。已告成立云。

後任臺灣總督
決定兒玉秀雄伯
南弘氏榮轉遞相

東京二十五日午後八時二十五分發電通至急報。南臺灣總督。就任遞相。總督後任。決定兒玉秀雄伯。

父子二代
爲總督
臺灣因緣殊深

兒玉秀雄伯。爲第四代臺灣總督兒玉源太郎氏之長公子。今也。伯與南總督之後。爲第十六代之臺灣總督。父子與臺灣。因緣殊深。他無其例。伯生於明治九年七月。三十九年襲爵。四十年。因父之勳功陞爲伯爵。學業東京帝國大學法科。爲明治三十三年。同年合格高文試驗。歷任大藏書記官。統監府書記官。朝鮮總督府總務局長。兼鐵道局參事。嗣被舉爲寺內々閣書記官長。終賞勳局總裁。轉任關東廳長官。昭和四年。任朝鮮總督府政務總監。昭和六年四月辭任。現爲貴族院議員之研究會。與夫人サツ子（寺內壽一伯之妹）間。產下一女。

南督任期二個月餘
歷代總督中最短

臺灣改隸。自第一代樺山總督開府以來。至今已易十六次。其間如南總督之任。自去三月二日。至五月二十六日。不過二個月又二十四日。爲最短者。幸以故爵督藤園兒玉將軍公子兒玉秀雄伯。繼其後任。差以慰一般島民之心耳。但總督更迭太頻。於本島統治上。特於官吏生活上。影響甚大。爰徵島內有力有識者意見。摭之如左。

望舊總督仍爲臺灣
新總督厚撫臺民
辜顯榮氏談

南前總督爲人之妙。爲衆所共知。不待再贅。唯其在任中。未遑展布經綸。榮轉以去。以臺灣論。固所遺憾。然此入相遞信。仍爲國家效勞。於臺灣所未展布者。得行之於內地。而間接爲本島造福。實所期待也。新總督兒玉伯。故藤園將軍長公子也。乃余受知於將軍。而與往來之際。伯爵尙少。在京留學。唯東上過訪。略得晤面。猶記昭和五年間。伯爵尙爲朝鮮政務總監。過訪之時。並謁太夫人。一言及故將軍遺愛在民。母子兩位。感慨均深。一叩其志。伯爵不禁漏出他日有緣。襲父之職。總制臺灣之意。其爲人也和平篤實。克敦舊誼。余或過訪。雖在百忙中。亦必躬自答禮於逆旅。所以有今日者。故寺內伯。拔擢於前。齋藤子。提携於後。最後之辭總監。子爵自初留之。留之不得。慨然相與勇退。足見其相得。異時來臺赴任。其善體令先尊之遺志。厚撫遺民。所信而不疑也。

新遞相佳報到澁谷私第後
南總督猶在富山鄉友會
接電話訪齋藤子乃知

二十五日東京電。南弘氏。自臺灣總督。入爲遞信大臣。方其決定二十五日。自朝外出。齋藤子交涉第一報。午後八時中。入澁谷私第。公子達君。爲接電話驚喜交集。即時多方尋覓。最後始知其出席於富山縣人會中大會。公子達君。又不知會場之何在。歷半小時。纔知其在海上租屋中央亭。是日總督本豫定不日歸任臺灣。故自暼頃外出。事畢于午後五時半。出席中大會會場。與諸角帽者五十人即同鄉後輩圍卓對談。而未不知此中有一爲新大臣者。八時半突接電話。清水代議士。忽然馳至。將情發表。該會遂變爲新大臣祝賀會而歸。總督是日服裝。服黑背廣服。一路望四谷仲町齋藤邸而進。而公子在家。半信半疑。欲將佳報。告之母親晚間亦不知何處去。無何。記者三十餘名。馳至。始語之曰。初於無電聞之。以爲妄。欲請池田祕書官取消。應接之間。母親歸邸。而自齋藤邸存問中野親戚之總督。亦笑顏緖歸。於是一家內始以爲祝云。

嘉義早稻增播
雨水已足
來月或增收

嘉義郡下。本年早稻。據當局調査。播種六千六百三十六甲。較諸前年。增二千四百七十四甲。原因爲二三月中降雨。各埤圳增水。四月以後。降雨極少。至五月初旬。道將。中興。及其他各圳。圳水大減。市郡下旱田水田。土地龜裂。禾苗漸枯。幸十四日起。每日午後。濃雲密布。驟雨頻來。去二十三日夜。又再連宵傾盆。目下圳水已足。早稻不生螟蟲。及發熱病。必見增收。各地農家。均喜此雨知時。愁眉已展云。

木瓜山伐採事業
木材會社拂下運動
要在督府豫算會議決之

花蓮港木材會社。自前出願中木瓜山積材約七百萬石之拂下問題。其後因種々關係。拂下依然未進展。是不獨會社經營難。結局爲同社之死活攸關。該社現在作業地之大安山。于來八月。集材已盡。而至木瓜山拂下許可。其間須有以維持會社經營者。現在大安山。雖至八月中終了。而尚有殘木。此集材整理。在事業收支計算。豫想將來一年或一年半。得以作業。會社關殘木拂下。對當路出願。而會社以木瓜山雖許可。其爲集材準備或設備。要一年或一年半。故關木瓜山拂下許可遲緩。異常脅威。以是此際必要受其拂下許可。木材會社囑托後藤九一氏。于督府訪問殖田殖產局長。試爲許可促進運動。然會社一邊之意見。雖係一營利會社之事業。而爲東臺灣唯一產業。從業員合家族。約有一千人。其購買關係。一箇年十七八萬圓。在花蓮港固爲有力。若會社事業停止。其影響應自不少。且以同社多年歷史。而欲打動督府當局也。然總督府當局。對木瓜山檜材。有風傳如阿里山或宜蘭太平山爲官營之計畫。來八月中。開明年度豫算編成會議。其時將要求官營所要豫算。若直營豫算通過。則木材會社已絕望。如直營豫算不成立。便有多少考慮餘地。要之。該本問題。當在八月督府豫算會議結果決之也。

矯正後密吸癮者
科學的新檢査法
廿七日起亙全島檢査

臺灣基于國際聯盟之阿片政策。自昭和五年一月。爲阿片癮者矯正事業。于各州廳設更生院。目下事業繼續中。迄今全島更生院。矯正癮者數。約達一萬人。然一旦矯正者中。或有暗中密吸者。當局苦心。或終歸于水泡。府當局欲恐再密吸食者概數。照科學的檢査法。爰自二十七日。首對臺北州下檢査。下條技師。杜聰明博士。高橋屬等出張。豫定于六月中旬終了。而其檢査方法。爲分析其尿。對各州二百名或三百名。招集于都會。海岸。山間三處檢査。密吸食者。大起恐慌云。

政策與我黨無相違
務當協力援助
若槻民政黨總裁談

二十六日東京電。若槻民政黨總裁。二十五日夜。于山本男入閣承諾後。在本鄉自邸語左。山本男言內務行政無經驗。曾一次拒絕入閣。立言與黨人。又往山本男家。此際宜以一身爲犧牲。勸其必入閣。結果遂決心入閣。以後若與我黨無相違。自應援助。政策雖不能盡贊成。然現時高橋藏相所行。與民政黨政策無大差。若爲互相提携。理解納得。則便贊成。蓋現在所財政上施設勿論。而通貨于政民間。無大相違。其細詳姑勿論。而對大問題。則務爲協力而行。甚望新內閣大膽實行經綸也。

臺灣總督頻易
治人治於人皆有損
郭廷俊氏談

南總督。此番榮轉。爲總督言。眞是光榮。爲臺灣言。實深遺憾。蓋自拜命。以至赴任。動。二個月餘日中。扣除之。則稍幾日耶。此間官吏不安。官吏更迭。奔走廟慮。不遑視事。及被統治者。均多迷惑。徒使無數官民。疲於迎送。國家經濟。國家政治。無形有形。損失莫大。雖然往事已矣。將來必設善法。保障官吏身分。所與任明。除非貪污。或犯官規。不使輕易更迭。觀諸地。不爲[illegible]研究。而吏治乃有可觀者矣。

裝置電氣
詐欺賭博
被害額不少

高雄州鳳山街草店尾人。李再添家。有竹東郡水埔庄人。張勝雲。年三十五。苗栗郡三叉庄人。黃榦章。年三十七。共謀。裝置電氣賭博。對鳳山街人。林瑞梧外數名。詐欺賭金不少。事被州刑事課及保安課探知。欲檢舉之。張等早已聞風逃走。不知去向。至去二十四日。[illegible]于鳳山[illegible]中。被捕獲。現押到鳳山郡嚴究中。聞高雄臺中兩州下。被害額甚多云。

兩無賴罰拘

北港郡北港街北港人前科二犯許回達。年二十七。及嘉義市西門町人陳木根。年二十。去二十三日午後十一時半。在城西遊廓前。暴行中。被嘉義署防犯係刑事。拘入司法室。二十四日訊問結果。各以違警例留置。許回達罰拘二十九天。陳木根二十天云。

親任式舉行
齋藤子參內奏請

二十六日東京電。齋藤子。二十六日午後一時半參內。拜謁天皇陛下。奉呈閣員名簿。奏請親任式舉行。親任式似在三時半御舉行云。

高雄中洲漁組
專用漁場
區域許可

高雄市中洲漁業組合。爲對當局請設專用漁業許可願。去二十三日得認可。在同州下得專用漁業權。以此回爲最初。又該漁場區域。自高雄灣內縱橫之中洲海岸。至綠町。約六丁餘一帶淺海。主要獲物爲牡蠣。蛤。及投網並手繰網漁業等云。

竹郡下信組
按五千圓
融通救濟茶戶

既報新竹郡。爲欲救濟茶戶。種々考究中。大體得各地信用組合。以擔保茶之時價三分之一。融通貸出。一面慮及該茶腐敗。改造柑橘倉庫藏之。又關西。石光。新埔各信用組合。按融通五千圓內外。關西信組已自去二十二日開始貸出。顧爲龍茶若衝有出售。該運轉資金。得以圓滑。萬一不足時。更要增額云。

溪洲青年團
修養講習

海山郡中和庄溪洲青年團。爲關團員之修養。於去二十三日起。按一箇月間。在溪洲公學校。開講習會。講習科目。爲修身。國語。漢文。算術。體操。唱歌等。講師爲該校々長以下職員一同云。

橫領集金
潛歸被捕

本居地新莊郡鷺洲庄三重埔車路頭三百六十六番地。當時市內大橋町一丁目五十一番地。林昌盛。年三十一。與林金乞（大華公司代表者）外二名。合計出資四千八百二十圓。經營大乘樹乳公司。昭和六年二月。出張新竹。臺中。彰化。臺南。集金七百八十五圓二十八錢。竟不持交公司。寄函云欲將該款攜往對岸。自己出資金千圓。若有不足。希爲通知。卒橫領該款。唯將集金簿寄還公司。致被公司。提出橫領告訴。當時林移居在中華厦門北路川牌二四號。其時患天然痘。而呈痘花斑。乃潛歸臺灣。至最近被北署刑事查出拘去。

斗六殺死保正案
犯人尙未能捕住
疑似改造埤圳管理人懷恨

臺南州斗六郡斗六街人。老爺日糖製糖所原料員林大高。兼任當地保正。年三十。去二十一日午後三時。赴斗六購物不歸。翌二十二日發見其被殺死于斗六斗南間道路。喉部受數處及傷。檢査結局。見所持現金三十圓尙在。當局疑被仇家殺害。非遇盜者。乃力搜捕犯人。田川州刑事課長。去二十三日出差當地。據聞林現爲同部落埤圳管理人。顧該管理簸係某氏。已繼續二代。至客年七月頃。被發見有不正行爲。改選結局。大高當選。或者爲此挾恨。亦未可知云。正偵重查究云。

礁溪信組
强盜案
關聯意外方面

礁溪信用組合强盜案。已如前報。爲警察課長會議出北中之宗像課長。急偕東州刑事課長。野田警部暨他州刑事多數。於二十五日正午。抵礁溪。立往信用組合。調査結果。被疑者高阿土。所供多可疑點。一面密告之宿直員林木頌夫妻。舉動亦可疑。關聯及意外方面。亦受嫌疑。就其犯行。略有眉目。唯尙未自白。現

竹州軟式野球
廿八九日大會

臺灣體協新竹支部。訂二十八二十九兩日。在新竹公園競技場。開竹州軟式野球春季大會。兩日參加者。有實業團。竹東郡團。苗栗郡團。州廳團。鐵道團。桃園郡團。竹南郡團。中壢郡團。共八團體。據最終日。對於優勝團之授賞。分爲數等。撥贈優勝杯二箇。併優勝旗一旒及其他賞品云。

內地人懷刀
處懲役二個月

嘉義市西門町派出所只野巡査。去二十五日午前三時頃。在同町遊廓稻喜樓前。捕一內地人怪漢身中懷一短刀。訊問後。始知其人爲鹿兒島市加治屋町人現住所不定。前科二犯。中馬一德。年二十六。後送入司法室。經鈴木司法主任。嚴行訊問結果。依犯銃砲火藥取締規則違反。即決處以懲役二箇月間云。

盜竊粧奩現金
九十餘圓

新營郡新營庄舊廍人黃玉柱家。去二十三日午前二時。被賊偷去。其妹之粧奩現金九十餘圓。及金製腕環手指外數品。計二百餘圓。立報于太子宮警所。該所山崎陳兩巡査。並鹽水警部補。[illegible]臺灣服務到現場檢證後。向曾文郡下營麻豆六甲庄龜子港方面。開始搜査。結果何日。在龜子港。檢舉沈水波。年二十五。其人爲山下營庄現住所龜子港人。前

某甲年弱冠。自誇稱爲萬里庄某富家之子。近向其母。詐稱營商。索金數百。即發揮北黑狗性。宿於建成町某旅館。每日花天酒地。（不孝子無法可治）地方某乘自動車之女車掌。身高無妨。對乘客不親切。則不可也。（老察憤慨）龍潭郡李兩睢。於本年春。用武數次。保正之處置。僅得一沒。可謂之公平乎。（庄民議論）竹郡下某甲婦死。囑其要養兒接嗣。至本年四月。其妻不貞。乃被郡下溪洲人某色鬼拐去。不顧其子。香某案在竹市。如是則死者安得瞑目。（如是我聞）

員林
視察團來

花蓮港廳下。既農員內地人三名。島人九人。蕃人八人。計二十名。爲視察北部中部農事組織視察。由花蓮港廳農會技手伊藤米治。及吳有溪兩氏引率。去二十三日。發花蓮港。二十四日。視察臺北中央研究所。種畜場。士林園藝場。二十五日。到員林郡視察永靖庄。湳港西陳及陳誠意兩氏之苗圃。二十六日。視察臺中農事試驗場。二十七日。新竹農事試驗場。二十八日。發臺北歸去。

慰安佃人

員林郡永靖庄湳港西陳天助君。多年留學東都。至今年始歸梓。同人所有土地。未與諸佃人締結業佃契約。去二十三日。自發的。請員林郡與農會倡和會谷口主事。並永靖庄支部職員。其他立會。招集七十餘名佃人。於永靖庄役場內。開佃人懇親會。更依倡和會主旨。締結業佃契約。會畢陳君對每佃人各贈與鼓風二枝爲紀念云。

南投
新募愛婦

南投街役場。月二十四日開愛國婦人會。發出各區分集新會員。豫定者。南投二九○人。草屯一○一人。名間六二八人。中寮三三人。至於其募集方法。各街庄另行擇日召集委員協議。南投街即日招集幹事磋商云。

教育映畫

南投郡敎育會主催之活寫。決定巡回期日如左。五月三十日茄苳脚。三十一日包尾。六月一日[illegible]。二日內轆。四日營盤口。五日南投街。六日溪州。七日林子頭。九日北投埔。十日新庄。十一日草屯。中寮庄與名間庄之期日未定。

虎尾
線路許可

虎尾合同自動車株式會社。從來之虎尾海口間線路。迂迴土庫經由。[illegible]時間。又且不便。去十九日。得當局許可大屯子經由。得其短縮而且利便。數年之懸案始行解決。與奉勸者出望外。決定近日中開通轉。以應一般之待望云。

部長巡視

藤村州警務部長。去二十四日午前九時。初巡視虎尾郡下。是日午後六時起。官民數十名。在虎尾廣松旅亭內。爲開盛大歡迎會。午後十時頃。賓主盡歡而散。

東石
蓬米宣傳

東石郡。經如前報。自本月中旬。在郡下各地。開蓬萊米栽培宣傳活動寫眞。去二十日午後七時。在東石庄三塊厝廟口映寫。先由郡助役。述宣傳趣旨。次國野技手。就蓬萊米栽培要訣講演。又次洪東石校長。就教育與產業聯絡演說一場。至同十時閉會。是夜觀衆男女約千名云。

區委員會

東石郡東石庄役場。定來二十七日午前九時。在庄役場。開區委員會。協議昭和七年度戶稅調定。

會事

▲臺北州下同聲聯吟會。訂來二十九日午後一時。假市內陳姓祖厝。開擊鉢吟。會費每名五十錢。希望多數出席。

▲新營郡下鹽水業者。有九十八軒。今回組織鹽水業組合。訂來三十日午前十時。在郡役所會議室。開創立總會。制定規約。及選任役員云。

▲北港郡元長庄客子厝派出所巡査井口嘉三郎氏。去年對同所部落不就學之女子。開長期國語講習會。其成績甚佳。本年更設庄立國語講習所。經于去二十三日午後八時。舉開所式。有阿部郡守。宮本視學等臨席。式後講習生舉行國語演習會云。

人事

▲板橋街助役。辭任以來。長久缺員。爲詮衡適任者。去二十四日。任命同街會計役吳春榮氏爲助役。

▲時報社。此番所聘李春霖氏入社。爲擔任編輯部。

▲新竹郡庶務課長上山捷氏。爲新任巡視。去三十日午前中。出差郡下湖口庄。視察庄事務。下午一時。由湖口至紅毛庄。視察庄務。併察港灣地。終在築港諸地與岸。視察防潮造林。然後歸郡。

▲元盤水街信用組合長醫師楊雲龍氏。大正九年醫專畢業。此回在臺南公會堂邊築醫院開業。眼科專門。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

[illegible]

●松村豊先生著　菊判豪華な裝幀箱入　本文五百頁圖版千五百　定價金三圓八十錢　書留送料金二十錢

誰にも判り洋裁の全般を網羅せる

最新子供服と婦人服

文部省認定（中等程度）　三版出來

裁縫界の權威松村先生が豐富な學識を傾けられ三ケ年に亙つて著作せられし名著

永年東京女子高等師範學校に教鞭を執られ、實際的教授の御經驗深き松村先生がその豐富なる學識を傾注せられ、非常な努力を以て著述せられました。

今日御求になつて、明日から御好みの洋服が裁てます

外國書の翻譯物や雜誌の附錄の如き簡單なものではございません。本書は松村教授が「ドンナ素人の方でも分るように」と心血を注がれて著作せられたもので圖解を見ただけでもよく分ります。

一度本書を御覽下さい、キツト御氣に召す型がございます

本書は極く最近の型のみを掲載されてございますから必ず皆樣の御趣味に合致する事と信じます

【内容見本進呈】

發行所　東京日本橋本銀町三　振替東京一八四六番　盛林堂

E9215

世界的に認識せられたる婦人病特効藥

中將湯

近代人の要求する美人型は顔の美醜より健康美です

健康のために服用なさい

婦人病は婦人の姿を失ふ

（主効）子宮病、血の道、ヒステリー、[illegible]、月經不順、頭痛、[illegible]、下腹痛、[illegible]、こしけ、血暈、[illegible]

定價
試用　二十錢
三日分　五十錢
七日分　一圓
十五日分　二圓
二十三日分　三圓
四十日分　五圓
八十五日分　十圓

本舗　津村順天堂

7—5D

肺・肋膜の治癒を速む

肺結核、肋膜炎ではヴィタミンと榮養の消耗が非常に激しいものです。從て健全な組織を造り出すに必要な榮養が足らぬことになりますから、恢復が長びく譯です。エビオス服用者が、早く治癒するのは食慾をすゝめヴィタミンを多量に補給し、その上酵素作用に依て治病力、抵抗力を増大するからです

榮養と治療の二重作用で
胃腸疾患
肺・肋膜
脚氣
發育不全
虚弱・衰弱
に驚くべき効果を擧げ、健全なる體格を造る。

唯一の完全酵母劑

專賣特許

エビオス

三十三日量
100瓦　一圓七十錢
100錠　一圓四十錢
其他各種
全國藥店ニアリ

アサヒ・エビス・サツポロビール　大日本麥酒株式會社製造

發賣元　大阪市東區道修町　田邊五兵衛商店

東京市日本橋區本町　田邊元三郎商店

E9215

若禿　フケ　拔け毛　止

サユリ　コウモトニック

專賣特許

中川清先生　笹川正男先生　岡田和一郎先生　入澤達吉先生　諸博士推奬

男女を問はず・フケ・カユミを止め・若はげ若白毛を防ぎ・病後産後の薄毛を回復しアイロン御常用者や赤毛縮毛の方を救ひ・和髪洋髪共に・不思議なほど頭髪に艶と漆黒味を加へる近代的美髪料

實驗報告集　發賣元より贈呈

到る處の藥店、化粧品店にあり

定價
小瓶　￥1.20
大瓶　￥2.00
徳用　￥5.00

製造元・東京室町　三共株式會社

發賣元・東京室町　泰昌製藥株式會社

ヴィタミンBの始祖

オリザニン

農學博士　鈴木梅太郎氏發見

ヴィタミンBは、健康保全上絶對に不可缺の必要養素にして食品中に之を缺き又は體中に缺乏する時は、種々なる疾病を誘發するは決定的の事實なり。オリザニンは、世界に於けるヴィタミンBの始祖にして效力極めて優秀、體内ヴィタミンB缺乏に因する諸障碍を急速に恢復せしむ。下記の諸症は今日までに經驗せられたる本品適應症の一端なり

1. 脚氣病一般……衝心型、浮腫型、心臓型、麻痺型は勿論、姙産婦に併發する脚氣、重病經過中に併發する脚氣
2. 乳兒脚氣並に所謂人乳中毒症
3. 結核諸症、急性熱性病其他の場合に來る食慾不振、浮腫、榮養障碍等
4. 姙娠並に産褥時……惡阻の豫防治療、胎兒の發育を佳良となし、乳汁分泌を催進す
5. 人工榮養兒の發育障碍、消化不良等
6. スポーツマンに與ふれば心臓力を强め、疲勞を防ぎ且其恢復を容易ならしむ

（説明書進呈）　包裝　粉末、錠劑、液劑、越幾斯、注射液各種

東京・大阪　三共株式會社　臺北・新竹

三共の藥品

美味胃腸藥

登錄商標

ゴルフ

藥學博士　高橋三郎先生鑑製

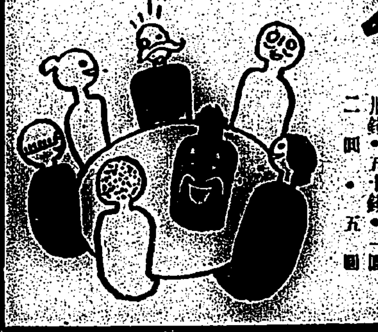
強力消化藥タカヂアスターゼ主劑

不思議な程消化を助け、食慾不振を治して榮養を増進し、味甘く小兒、老人も喜んで服む最新式胃腸藥

どんな發育の遲い御子さんも食後に美味しいゴルフ錠を服用すればメキメキと肥えて丈夫になられます

一家に一瓶……いつも健康

明るい家庭



定價　卅錢・五十錢・一圓　二圓・五圓

泰昌製藥株式會社　東京・室町・三共ビル

ミクニ印

榮養ぜんざい

類似品ありミクニ印に御注意を乞ふ

特長……特許製法による小豆精製品ですから、さらしあんの様ないやみなし、滋養分を完全に保有し香氣、風味共に絶佳

用法……しるこ二匙に砂糖三匙と若干の食鹽を加へて適宜熱湯で一分間炊けばよろしい

特約店　臺北・基隆・臺南　宅商會

性慾の五月晴れはトリカピンから

内務省指定　消毒藥

台湾總督府專賣局方劑

デシン

治療に優る豫防第一

消毒に防臭に殺虫にデシンの一罐大患を防ぐ

▲ニセモノ續出御注意を乞ふ

▲知名藥店に販賣す

二酸化チタニウム配合

クラブ白粉

白色・肌色
水色・桃色

近代美！
淡白な自然のままの
美しさと
匂ひもほのかな
この白粉の淡化粧
・クラブ水白粉・

●財團法人登記公告

財團法人存仁院（變更）昭和七年五月貳拾貳日資產ノ總額ヲ金貳萬四千四百圓ニ變更ス

右昭和七年五月貳拾五日登記

臺北地方法院新竹支部

商業登記公告

●合資會社（設立）商號合資會社坂橋精米所、本店海山郡坂橋街坂橋參六七番地、目的一、米穀類ノ賣買及精米業二、右ニ附帶スル事業、設立ノ年月日昭和七年五月拾八日、代表社員ノ氏名何限培、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任海山郡坂橋街埔墘九五番地金參千五百圓無限何棉培、同所同番地金千五百圓有限何汝琛、同所同番地金千五百圓有限何黃氏鳳、同郡同街坂橋四九番地金千圓有限林潤喈、同所四四番地金五百圓有限林清九、同郡同街後埔參拾八番地金千圓有限簡天賞、同郡同街番子圓仔三抱竹拾參番地金五百圓有限簡鐵、臺北市建成町貳四五番地金五百四拾圓有限簡吳氏罩、存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿貳拾箇年

●臺灣タクシー株式會社（解散並ニ清算人選任）株主總會ノ決議ニ依リ昭和七年五月七日解散同日臺北市末廣町參丁目參番地松見良作ハ會社ヲ代表スヘキ清算人ニ同市建成町貳丁目九番地兒玉旗海ハ清算人ニ各就任

右昭和七年五月貳拾四日登記

臺北地方法院

一萬分ノ一、番地入

臺北市街圖

定價金五十錢　送料四錢

發行所臺灣日日新報社

荊妻ヒデ儀[illegible]

追而葬儀は明二十七日午後四時埔里街於能高寺執行可仕候

嗣子　潮龍雄
夫　潮軍市
親戚　帖佐かね
友人　倉岡彦助
友人　丸山芳登
總代　澤井益衛
總代　深山要助

岡本繁彌儀豫て病氣療養中の處藥石效なく五月二十五日午後十時三十分臺北醫院に於て逝去仕候間此段謹告候也

追而葬儀は五月二十七日午後四時三十分西本願寺に於て佛式相營み申候

兒　岡本新次郎
兒　岡本蹟
兒　岡本靜慶
親　原田春雄
戚　飯田秀吉
友　山本善治
人　坪井信
代表　楠本田太郎

大阪商船基隆出張所

門司神戸行
扶桑丸　五月廿八日前十時發
瑞穗丸　六月二日前十時發
蓬萊丸　六月七日前十時發

近海郵船基隆出張所

門司神戸行
吉野丸　五月卅一日前十時發
朝日丸　六月四日前十時發
大和丸　六月九日前十時發

廣告は宣傳の近道なり

齋藤新內閣の特殊性
人の和と政策斷行が最重點

一

去る二十二日、內閣組織の大命を拜した齋藤子爵は、爾來五日間に亙り政民兩黨その他と折衝を重ね漸く協力內閣の組織に成功した。老子爵が最後の御奉公として老齡を顧みず國家の重大時機に際し、多大の難關を突破して遂に目的を達したことは、一面からいふと子の德の致す所であつて、恐らく其他の人物に於ては從來又は超然內閣たるの結果を見ねば已まなかつたらう。此の協力內閣の強みは、所謂今迄の政黨內閣のやうに無遠慮に黨利黨略を先にするといふのでなくして誠心誠意を以て一致君國に盡さうといふ所にあり、それ丈け政治上の功績も擧り得るであらう。

二

然し同時に相當の弱點のある事も免かれない。それは形式的にも水と油の分子が寄合つてゐる事であり、且つ政策的にも政友式のものと民政式のものと中立式のものとが並び立つ事になり、人と政策との不調和、不協同が動もすれば頭を出さぬとも限らぬからだ。先の加藤高明三派內閣は、政界の三派が協力して二つの目的の爲めに組閣したのであるが、一年三ケ月足らずで崩潰を餘儀なくされた。新內閣の首班は幸ひ溫厚篤實な齋藤子爵のことであり、調和者として高橋、山本の二長老も加はつてゐること故、これ等の難關は巧みに切り拔けて行くと思ふが人と政策との協調については充分の注意と用心とが必要であらう。

三

この度の齋藤內閣は、その組閣の形式から言つても閣僚の顔觸れから言つても前に餘り例のない變り種內閣である。軍部主張の如く全然政黨を除外してゐるかといふに左樣でもなく、寧ろ齋藤內閣の中心は政民兩黨出身の閣僚にあると言ひ得る程である。然らば英國流の協力內閣かと言ふに左樣でもない、政黨出身以外の政治家も相當數加はつてゐるからだ。英國が國家非常時として先に協力內閣を組織したのは、所謂政黨同志の協力を意味する內閣であつて、勞働保守及び自由各黨の提携協力にあるのであつて今回の齋藤內閣とも趣を聊か異にしてゐる。從て立憲政治の常則からいふと、吾人が繰返し論じた如く今日の時代精神に悉く合致してゐるとは言へぬのである。唯だ現在の政情から斯うなることを餘儀なくされ、所謂日本流の協力內閣として現下の我が國情から自然に生み出されたものと見る外はない。

四

而して前日の本欄に於ても論じた如く、かかる事態を招いたことに就ては既成政黨にも罪あり、宜しく政黨は此の際是非を清算すべきである。それと同時に擧國一致內閣として折角でき上つた齋藤內閣は、政治を行ふ上において既成政黨と如何に其の精神や手段方法が違ふかをはつきりと國民に認識させねばならぬだらう。若し新內閣のやり方が、政黨のやり來つた所と大差なく、所謂協力の實を充分に發揮し得ないとなると、國民が此の內閣への期待が大きい丈けに忽ち失望して來るだらう。新內閣の目標は飽くまで「黨弊や黨臭なき政治」といふ事であり而も事實の上に於て之を明快に立證せなくてはならぬ、尙荒木陸相の留任を見たことは、以上の意味に於ける政治上の責任を齋藤內閣が一段と明確に負擔してゐることを明瞭ならしめてゐると言へやう。

五

本島の立場から齋藤新內閣への第一の期待は本島を黨界への捲き込みから救つて貰ひたいことである。實はかかる期待を政黨內閣へ寄せることは馬の耳に念佛以上の愚であつたが、立憲的に變態なるこの內閣も斯ういふ點では大きな期待が寄せられる次第で、希望を寄せる吾人と雖も皮肉味を禁じ得ない。衆議院議員の選擧法でも布かれる迄は、吾等は當然黨界から分離し、此の弊害より救はるべきことを高唱する權利がある。尙この內閣に前總督及び元總務長官たりし人が閣僚として二人も加はつたことも本島としては喜びに堪へぬ所である、本島の現況及び其の特殊性が齋藤內閣の內部に於て正解さるる便宜があるからである。何れにしても齋藤內閣は人の和に最善を盡しつつ現下の喫緊なる諸政策の斷行に勇往いたさねばなるまい。

齋藤新內閣の晴れの親任式擧行
きのふ午後三時半に

【東京二十六日發電通】國家非常時に際し組閣の大命受けた齋藤實子は擧國一致內閣を實現するため愼重考慮の結果二十六日朝閣員の顔觸を揃へ二十六日午後一時半參內、陛下に名簿を捧呈親任式擧行を奏請して一旦御前を退下し、更に午後三時半鳳凰の間に陛下自ら出御あらせられ留任に決した鳩山文相侍立の下に齋藤子に總理大臣の勅語を賜ひ總理親任式を終へ次で齋藤總理侍立の上他の閣僚に官記親授式を行はせられた

海軍大將正二位
勳一等功二級子爵　齋藤實
任內閣總理大臣兼外務大臣

從二位勳一等男爵　山本達雄
任內務大臣

軍事參議官海軍大將
正三位勳一等功三級　岡田啓介
任海軍大臣

檢事總長從
三位勳一等　小山松吉
任司法大臣

臺灣總督
正四位勳一等　南弘
任遞信大臣

從四位勳二等　後藤文夫
任農林大臣

遞信大臣
從三位勳一等　三土忠造
任鐵道大臣

從三位勳三等男爵　中島久萬吉
任商工大臣

從四位　永井柳太郎
任拓務大臣

尙留任に決定せる大藏大臣高橋是淸、陸軍大臣荒木貞夫中將、文部大臣鳩山一郎三相の辭表は却下され同時に左の如く前內閣閣僚の辭表は聽許された

免兼官
大藏大臣兼臨時總理大臣　高橋是淸

外務大臣　芳澤謙吉
內務大臣　鈴木喜三郎
海軍大臣　大角岑生
司法大臣　川村竹治
農林大臣　山本悌二郎
商工大臣　前田米藏
鐵道大臣　床次竹二郎
拓務大臣　秦豐助
依願免本官（各通）

組閣最初の閣議開かる
齋藤新首相から一場の挨拶

【東京二十六日發電通】齋藤內閣初閣議は二十六日午後五時より首相官邸に開會、齋藤首相以下全閣僚出席、齋藤首相より大命を拜するに當り何等の成案もなかつたため政民兩黨總裁と相談し諒解を得て入閣者を得、更に貴族院從來派からも同じく入閣を得た、議會は既に召集され臨時議會は前內閣で豫算案が提出されてゐる、又滿洲上海の事變費に關する經費を一日も速かに通過させる必要がある、更に現內閣の施行すべき政策をも決定せねばならぬ、之に就ては一個の齋藤の意見に依り決する譯にも行かぬから閣僚諸君と協議したい、現內閣の政綱方針は臨時議會で施政方針演說の際發表する必要があり、一兩日中に各閣僚の意見を伺ひたい

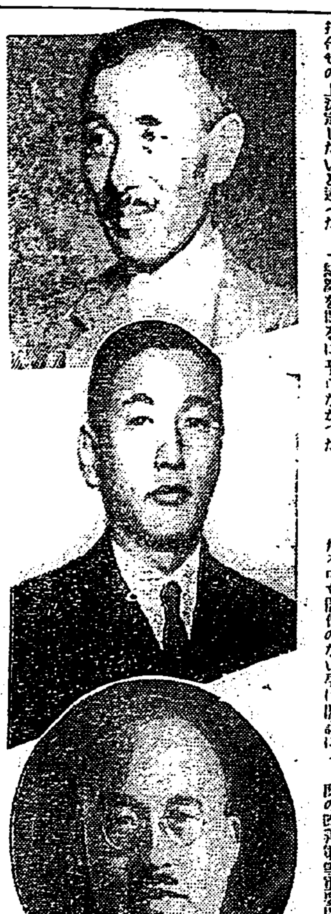
前內閣の既に決定した提出法案は大體そのまま認め、未決のものは更に協議したい、現在世間には稍不安動搖の氣分あり、政黨に對する希望も現はれてゐる、この點に就て現內閣は匡正し得るものは之を行ひたい

と挨拶を述べ午後五時半散會

臺灣總督後任は一兩日中に決定
刻下人心の安定に對しても政府は極力努力する方針
齋藤新首相語る

【東京二十六日發電通】齋藤子は初閣議後語る

本日親任式も滯なく終り閣議を開き私から各閣僚に對し希望の一端を述べて置いた、明日又閣議を開く譯りで今後は段々閣議に依つて話を進めて行く積りである、議會の開院式奏請はまだ手續の準備が出來てゐないが出來次第速かに決定する考へである、色々問題もあるが成るべく實行可能の問題から決めて行き、冬の議會までの間には政策等も私個人の理想もあり各閣僚の抱負もあらうが、實現可能のものを此際に決したいと思ふ、國民に對しこの內閣の方針を說明する必要もあるから一緖に、擧國一致の實を示し、［illegible］がステートメントを發するには愼重に考慮した上にしたい、刻下人心の安定に對しても政府に於て極力力める方針である、臺灣總督の後任は決定してゐないが一兩日中に銓衡を終り決定する筈である



新任の喜びに浸る人々

［illegible］內閣書記官長柴田善三郎氏、新法制局長官堀切善次郎氏

兒玉秀雄伯總督受諾を逡巡
丸山、有吉、川崎說あるも結局同伯に落著か

【東京支局特電二十六日發】兒玉秀雄伯は閥閥の術策により臺灣總督受諾を逡巡してゐる、丸山、有吉、川崎氏らを後任に擬する向もあるが、結局兒玉伯に落つく模樣である

三つの私の抱負
永井新拓相は語る

【東京二十六日發電通】永井拓相は新任に際り左の如く語る

私の抱負は一言にして言へば新日本の建設にある、即ち新領土に於ける日本國民の生活の安定、生活の向上を圖り、之が必要なる環境を建設するにある、第二には廣く海外に出で新しい運命を開拓しつつある日本國民に對し、國家的援助を與へること、第三には殊に滿洲新國家に對しては共存共榮の經濟的基礎を確立すること、之等の點は今後拓務省が遂行すべき最も重大な責務である、この重大使命を果すためには諸君の御助力を願ひたい

準與黨としての黨の態度を闡明
民政黨議員總會で

【東京廿六日發電通】民政黨は齋藤內閣を支持し山本顧問、永井幹事長の兩氏を代表として入閣せしむることとなつたので正式に之を承認し、合せて準與黨として黨の態度を明かにするため二十六日午後二時から議員總會を開き、若槻總裁の齋藤新首相からの援助申出と總裁の執つた態度に理解を求め現內閣支持の態度を明かにしたる後永井幹事長の後任に院內總務小山松壽氏、院內總務に松田竹千代氏を指名し、最後に野中徹也、土屋淸三郎兩代議士から總裁の態度は非常の場合是認するも、之がため緊急代議士會を召集して黨の態度を協議するが正しくはないかと黨議無視、手續不備の點に就き町田總務から時局重大で閣僚の選擇を必要としたから總裁を信賴して一任したと諒解を求め三時半散會した

援助と入閣を一同承認す
政友會定例幹部會で

【東京二十六日發電通】政友會は二十六日午後二時より定例幹部會を開き組閣經過に就き齋藤首相との交涉經過を鈴木總裁から報告したる後

齋藤一致內閣に對する政友會の立場に關しては二、三の希望はあつたが黨の根本方針は時局重大と認め齋藤內閣を援助するに決した以上閣僚を出した方がよからうと三名の入閣を見た次第である

と述べ一同之を承認し對議會策其他に關し意見を交換し三時半散會

顚末の詳細な報告があつた上

後二時から顧問總會を開き、若槻總裁の齋藤新首相からの援助申出に入閣交涉を受けた顚末の詳細な報告があつた上

我々は理論や平素の主張から言へば勿論政黨內閣を望むが、この非常時局に當りこの內閣を援助するが、政策に依り動く我々であるから政策をよく理解して申込つた山本、永井の有力政治家を入れたから黨の政策と反する政策が現はれるとは思はぬ、政策に相違なく、實行に眞面目であれば諸君と共に之を支持し時局收拾の任を全うせしめたいと思ふ

政務官廢止
文拓兩相が反對
初閣議で結論を得ず

【東京二十六日發電通】齋藤首相は二十六日初閣議席上將來政務官を存すべきや否やに就ては自分一個として多少の意見もあり閣僚と打合せの上決定したいと述べた

齋藤首相は政務官は全廢又は半減の意向を持ち實行の希望を持つてゐるが、之に對し鳩山文相、永井拓相は反對的意見を述べる所あり結論を得るに至らなかつた

齋藤內閣を極力支持する
貴院側の意見

【東京二十六日發電通】齋藤新內閣成立に對する貴族院側の意見は大體次の如くである

新內閣の顔觸は政友、民政兩派の振合ひが頗りよく行はれ穩然たる中立閣僚のない事は閣議に當つて兩系の意見の相違を來す時には內閣の基礎に動搖を來す事も考へられ內閣は短命とも考へられるが貴族院は之を極力支持する外はあるまい、殊に農村救濟問題の解決、その他金融制度の改革實行等重要問題が山積してゐるのでこの擧國一致內閣をして之を實行せしむる爲めには貴族院は一致行動の必要あり、確乎たる制度の確立を期する爲めには出來るだけ長期の內閣たる事を希望するも寄合世帶だけにこの點頗る憂慮されてゐる

首相は飽まで
內田伯起用の方針

【東京二十六日發電通】新內閣の外相に就任の交涉を受けた滿鐵總裁內田伯は一旦拒絕の回答はして來たが齋藤子は飽く迄伯を起用せんとし來月六日大連發上京するを待ち是非外相に就任方を懇請し結局伯も承諾すべしと見らる

陸相の態度を貴院側で非難
臨時議會では糾彈の形勢

【東京二十六日發電通】貴族院側は新內閣組織愈々決定の最後に至り荒木陸相が留任した事を聽き呆然としてゐる、即ち荒木陸相は今回の不祥事件に付き當然責を引き辭任すべかりしにその職を離さず留任する如きは不謹愼のみならず政黨淨化を唱へる軍部の態度として殆ど解し難きものありとし貴族院各派は陸相の態度に非難の聲を擧げてゐるから臨時議會では荒木陸相糾彈の形勢があり注目されてゐる

陸相留任經緯

【東京二十六日發電通】林朝鮮軍司令官は二十六日午前八時半入京直ちに陸相官邸を訪ひ荒木陸相、眞崎參謀次長より三長官會議の意向として陸相就任を求めたが林大將は極力荒木陸相の留任を懇望し眞崎次長も之に同意した爲め林大將は荒木陸相と同道午前十時十分齋藤子邸を訪ひ子爵と會見し懇談の結果荒木陸相の留任に決定した陸相は留任問答の後左の如く語る

恐らく色々非難攻擊を受ける事と思ふがそれは充分覺悟してゐる唯この上希望する所は陸軍を非難せず荒木を非難して欲しい

陸相の留任に付
陸軍次官の發表

【東京二十六日發電通】荒木陸相の留任決定に就き二十六日午後一時二十分小磯陸軍次官は談話の形式で左の通り發表した

非常重大時であるから平常時に考へらるべき理論を超越し毀譽褒貶は覺悟の前で萬事を忘れ渾身の赤誠を捧げ盡して奉公の大義に殉ずることに決意されたのである

深く反省し改善を期するものがあるやうに思ふのである

民政黨からの政務官候補

【東京二十六日發電通】民政黨は政務官制度の存續を希望し二十六日午後町田總務は非公式にこの旨山本內相に通じた政務官候補は左の諸氏が有力である

次官　內務富田幸次郎、野田文一郎、小坂順造、拓務［illegible］
參與官　內務［illegible］、拓務永田新三郎、松田竹千代

南總督……免官の辭令

【東京二十六日發電通】南總督が遞信大臣となるに就き左の如く辭令があつた

臺灣總督　南弘
依願免本官

書記官長以下正式に發令

【東京二十六日發電通】書記官長以下の辭令左の如く發表された

從三位勳二等　柴田善三郎
任內閣書記官長（一等）
（特に親任官の待遇を賜ふ）

拓務次官
正四位勳三等　堀切善次郎
任法制局長官（一等）
（同上）

內閣書記官長　森恪
法制局長官　島田俊雄
依願免本官（各通）

大藏書記官　入間野武雄
任內閣總理大臣秘書官（三等）

大角前海相聲明書發表
職を去るに臨み

【東京二十六日發電通】大角前海相は［illegible］

陸軍異動親補式

【東京二十六日發電通】武藤教育總監の辭表に伴ふ陸軍異動は左の如く決定し午後三時武藤、林兩大將、川島中將の親補式を行はせられた

教育總監兼軍事參議官　陸軍大將　武藤信義
免本職　專任軍事參議官

朝鮮軍司令官　陸軍大將　林銑十郎
免本職　補教育總監

教育總監部本部長　陸軍中將　川島義之
免本職　補朝鮮軍司令官

陸軍兵器本廠附　陸軍中將　香椎浩平
免本職　補教育總監部本部長

大角參議官の親補式

【東京二十六日發電通】二十六日午後左の如く親補式が執行はせられた

海軍大將從三位勳一等功五級　大角岑生
補軍事參議官

警保局長には松本學氏內定

【東京二十六日發電通】內務省警保局長は前社會局長官松本學氏に內定した

南遞相に祝電
平塚長官から

平塚總務長官は南前總督が遞信大臣に就任したに對し二十六日午後左の如く祝電した

御就任の報に接し茲に官民一同に代り謹みて御祝詞申上げ併せて本島御在任中の御厚情に對し深謝の意を表し上ぐ

清算市場への新內閣の反響

【東京二十六日發電通】齋藤內閣成立に對する各清算市場の反響は注目されてゐたが二十六日の市場は新內閣人氣薄の總見送りに終つた、要するに閣內の山本高橋の對立は前途多難を思はせ、先行は積極政策期待も薄らいで行くものと見らる、米は新農相の政策がまだ發表されぬので先行豫想は不明なるも、大體新內閣に對し山本前農相の積極的米價吊上策は期待されず、買人氣振はず、除り高値は望まれぬ狀勢である

陸相を讓り合ふ兩將軍の電報戰
朝鮮から東京まで引切りなしに續行

【東京二十六日發本社特電】林朝鮮軍司令官と荒木の陸相讓り合ひ合戰は朝鮮から東京まで電報で續けられ最後に三長官會議となつて遂に荒木が再び留任と決したが、その電報戰が面白い

要件あり急ぎ上京せよとの電報を受けた林は北鮮視察の豫定を早めて急ぎ上京の途についた、途中山陽線で荒木から

陸相を引受けろ

との電報を受けたので

お前が留任して盡る必要がある

と應酬した、すると岡山近くで又

留任出來ぬ、是非［illegible］のため引受けろ

と荒木から再び勸誘して來た、其處で

荒木がやることが出來ねば貴樣がやれ

大阪に着いたら又本省から飛電だ曰く

三長官會議を開いて待つから直ぐ陸相官邸に來てくれ

斯うした電報戰を汽車中で交へ火花を散らした結果、結局三長官會議となり荒木の留任となつて落がついたのである

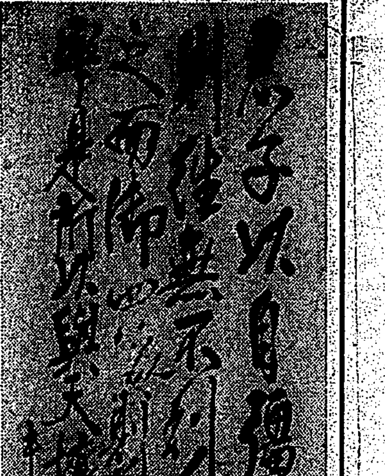
◇シナチク◇

◇能澤、池田の［illegible］は在京中に主人公を遞信大臣の椅子へ引つさらはれたので［illegible］れてゐるさうだ▲さうかこんなことにならうとは夢にも思はなかつたことだけに南君とも今度ばかりはびつくりしたらしい、南新大臣は政局多端の折柄でもありとても臺灣へお別れに歸るといふ譯にはゆかぬらしいから、［illegible］となつてしまつた▲兒玉新總督［illegible］▲伯の［illegible］

來る五月二十八日より
京町賣出會聯合
日光模型大展覽會後援大賣出し
▼開催中停仔脚には破格提供品豐富▲
尙ほ賣出中餘興付日光大展覽會の入場券を差上げます
會場　舊廳舍橫廣場（京町裏通）
日光大展覽會後援　京町賣出會

總督府認可
強力性消毒藥
福福乳劑

◉のらむし上布
宣傳景品附大賣出し
一等當籤　本麻別染夜具　一組宛
二等同　手提金庫　一個宛
三等同　麻座蒲團　五枚宛
四等同　ボイルシャツ　一枚宛
五等同　机上鏡　一個宛
六等同　團扇　二本宛
ジョセットン　反三圓三十錢　反三圓五十錢
コーラン絽錦紗　反六圓八十錢
レーヨン錦紗絽著尺　反三圓三十錢
リンプボイル浴衣地　反三圓三十錢
ボイル浴衣地　反一圓五十錢　反一圓九十錢
夏蒲團　一枚一圓四十錢
小倉縮男物　反一圓十錢
大破格十錢マーケット開始
於ロスアンゼルス市第十回國際オリンピック大會大日本代表派遣選手
應援ゆかた陳列會
官衙中ゆかたお買上に限りオリンピック三十手拭一本宛進呈
オリンピックゆかた　小柄一圓九十錢　大柄一圓五十錢
臺北市榮町・京町　電話四一二・二一・四五・二七八四
松井吳服店



海軍記念日を迎へて（上）

馬公要港部　後藤司令官談

茲に第二十七回の海軍記念日を迎ふるに當り、日露戰爭當時一少尉候補生として、開戰當初から戰艦敷島に乘り組んで參戰した當時を追想して見ると今昔昨日の樣な感ひがする。殊に昨秋滿洲事變突發に引き續き上海事件發生し是等の凡てが、當年の戰果に依る所謂必然的出來事の一とも見られるので、感慨更に深きを覺ゆる次第である。日清戰爭後、露、獨、佛の三國干渉に依り、戰勝の結果獲得した遼東半島を

還付するのやむなきに至り、國民皆臥薪嘗膽の氣概を以つて國力の充實に努め、爾來十年にして日露の戰役となつたのであるが、開戰當時に於ける我海軍は第一線に立つ主力として世界最新銳の戰艦六隻、裝甲巡洋艦六隻、快速巡洋艦四隻、驅逐艦二十餘隻を具備し、實に見事な艦隊で、所謂[illegible]の執れたものであつた、戰後我海軍に於ては、新式艦隊を[illegible]し勢力も無論增大したのであるが

遺憾乍ら 未だ當時の如き整つた艦隊は出現しないと申しても差支へなからう、而も是れを露國兩洋の艦隊に比較しては約半數にも滿たぬ勢力であつたが、戰爭の結果は衆知の如く我全勝に歸したのである。即ち一半は旅順港に[illegible]せしめ、他は日本海に全滅せしめた。若し彼に明敏の士あり開戰當時にバルチック艦隊を擧げて、直ちに東洋に進出せしめたならば、勿論實力の差は我海軍の勝利に歸したことは疑はないが、作戰上には[illegible]困難なるものがあつたらうと推察される

天佑我に あり各個擊破、遂に明治大帝より「空前の**偉功を奏したり**」と云ふ言々に[illegible]つて實に何とも申し樣ない御嘉賞を賜はつた次第である（東郷元帥書）

戰雲動きつつ
＝けふぞ海軍記念日＝

臺南海軍記念　盛大に行はれん

【臺南電話】臺南に於ける二十七日の海軍記念日は恒例により在鄉軍人分會主催の下に同日午前九時より臺南公會堂で勅諭の奉讀式を擧行し遙拜の後ささやかなる祝典を催して解散の筈であるが當日は市內各戶一般に亙り國旗を掲げて祝意を表する筈で又二十六日午後一時よりは臺南第一中學で[illegible]所より現役將校の派遣をうけ記念講演會を開催した

臺中で　軍事講演開催

【臺中電話】二十七日は海軍記念日につき臺中には例年馬公要港部から將校の派遣あり各中等學校において記念講演があつたが、今年は日支事變のため將校の派遣なく記念日の栞を編纂した小冊子を送つて來たので臺中市內の各學校ではこの小冊子から取材して當日校長から一場の訓話がある筈臺中市では二十七日午後七時半から市民館において講演會を催す事となつたが、講演者は臺中第三大隊の園下中尉である

花蓮港海記　從軍記者の講演

【花蓮港電話】二十七日の海軍記念日の催しとして街役場主催で午前八時二十分から公會堂に於て第二師團從軍記者中村三郎氏の滿洲事變の眞相と題する講演會をなす

嘉義の　海軍記念祝賀

【嘉義電話】嘉義市に於ける第二十七回海軍記念日は二十七日左記により官民合同祝賀會を催すと

一、日時　二十七日午後四時

一、場所　公會堂

一、會費　三十錢

臺中市主催　海記祝賀會

【臺中電話】臺中市では廿七日臺中市公會堂に於て午後三時から海軍記念日祝賀會を開催するが參加申込は二十六日迄に三百餘名に達した

阿部司令官　癈兵慰問

【臺中電話】阿部軍司令官は二十七日の海軍記念日に當り臺中州下癈兵軍人九名並に遺族四名を慰安のため第三大隊將校集會所に招待茶話會を開く事となつたが、當日は伊原大隊長が軍司令官代理として接待する由

魔拂ひの槍や刀を佩き　半裸體異形の行列　紅頭嶼ヤミ族臺東へ

【臺東特電二十六日發】去る二十日所在蕃人の教化啓發の試みとして飛鳥丸を以つて紅頭嶼に出張中であつた總督府理蕃課の鈴木警部及び臺東廳の小田理蕃係長一行五名は同島に於て充分に目的を達した上、珍聞や奇聞を澤山持つて二十五日歸船で臺東に歸着したが、更に今回の試みに一步を進め大人十名子供八名計十八名の蕃人を帶同し來たり廿六日から街附近を見學させてゐるが、惡魔拂ひの爲とて拔身の槍や蕃刀を構へ腰から下を眞裸にして闊步く姿が道行く人々の視目を集めてゐる

明政商事社長　高雄署に檢擧さる
債權の橫領莫大の模樣

【高雄電話】高雄市堀江町二丁目明政商事株式會社社長假名貴永○（三○）は假差押取立訴訟事件の引受事務をしてゐる內昨年九月頃から被害者より訴訟費用假差押取立金等を橫領着服してゐた事が發覺し二十五日高雄署に留置され州刑事課の取調べを受けてゐるが橫領金額は多額に上る見込である

魚池分室の　建築入札

【埔里電話】新高郡警察課魚池分室は建物古く破損甚だしく且つ狹隘の上事務多忙となり警察官も增員され不自由のため新たに建築されることとなり電力會社二千五百圓、日月潭[illegible]各工事[illegible]組五千圓、保甲民五百圓のそれぞれ寄附を得公入札の結果埔里街小笠原俊馬氏に落札し廿五日午前十時その地鎭祭を行つた、建物敷地九十七坪で來る九月中旬竣功の豫定

潮夫人死去

【埔里電話】埔里醫院長潮[illegible]一氏夫人ヒデ子は昨年十一月頃より肝臟炎で臥床中であつたが藥石效なく二十六日午前十時四十分遂に死去した、享年四十二歲、二十七日午後四時[illegible]寺にて葬儀執行の筈

花蓮港廳姑律で墜落慘死した戸敷文夫曹長遺照

空の犧牲者　戸敷曹長の面影　勇敢で無邪氣だつた

▲飛行隊の全島一周飛行は、飛行隊として年々ある演習であるだけその無事と成功を祈られ望まれて居たが、遂に優秀なエヤーマン戸敷曹長の慘死をみるに至つたのは遺憾である

▲同隊創設以來將校では河原大尉、早川少佐が同樣の運命の下に殉職下士では今度の戸敷曹長がはじめてであるが其の何れもが技術優秀の士ばかりであるだけ武人の本懷ではあらうが哀惜深きものがある

▲第二日目の二十三日花蓮港に飛ぶ藤井曹長に、花蓮港の飛行場は何處へでも着ける、方向は斯うだあゝだと天晴れリード振を見せて居た其の戸敷曹長が、と思ふと夢のやうでもある

▲其の時見送つた唯二人佐々木郵便局電話主任と記者の前で靜々として明日飛ぶ快を惡んで居た無邪氣な天眞爛漫ぶりは佐々木君と記者の眼底には恐らく永久に刻み付けられた大きなものではある、英靈安らかに眠られん事をここで祈る

木村分會長　鄉軍總會へ

【板橋電話】奉天で開催される帝國在鄉軍人總會に臺北州海山郡より木村分會長が出席することとなり同氏は二十八日出發することとなつた期間は約二ケ月である

小金丸技手　產組指導講習へ

【高雄電話】來る六月三日から十四日まで臺南市で開催の臺灣產業組合協會主催の產業組合指導者講習會に高雄州からの出席者は小金丸技手他六名である

嘉義高女　十周年記念

【嘉義電話】嘉義高等女學校では開校滿十周年を迎ふるので來る三十一日左記催しを擧行すると

一、記念式　一、小音樂會　一、小運動會　一、茶話會

板橋街助役

【板橋電話】板橋街助役は久しく缺員となつてゐたが二十六日同街役場會計役[illegible]春榮氏が就任した

外山司令官　臺東視察

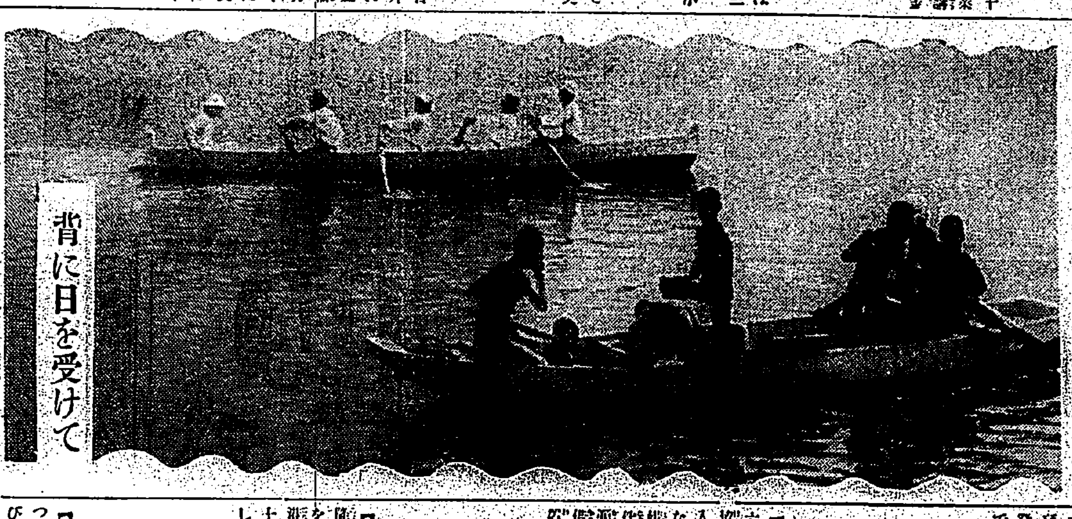
【臺東特電二十六日發】二十五日午前十時玉里から臺東についた外山守備隊司令官は官民に迎へられて一旦旅館に入り少憩午後一時臺東廳に到り兒玉廳長より廳下の概況を聞き一時三十分[illegible]神社の分遣隊に到り三時間に亙り仔細に同中隊を視察、四時三十分旅館に歸つたが午後六時から廳長鄉軍關係街長等數名を旅館に招き茶話會を催し二十六日午前七時臺東發列車で花蓮港に向つた

林邊信組　三十一日總會

【高雄電話】高雄州東港郡林邊信用組合臨時總代會は三十一日開催するが附議事項は役員改選に依る[illegible]定員補缺選任の件であると

墜落機視察　坪內大尉らが

【花蓮港電話】[illegible]で墜落した九三式機の機體處分及び現場視察のため二十五日朝列車で臺北より坪內大尉、山本中尉來花、[illegible]警察課[illegible]部と共に現場に赴き視察をなし現場を撮影して二十六日花蓮港へ歸着した



背に日を受けて

臺南州北港　假裝動員召集

臺南州北港郡では來る三十一日午後（時間未定）本年度動員演習を行ひ假裝召集令狀を交付の上、六月二日午前六時同地在鄉軍人分會主催の動員演習を同郡役所構內に於て擧行の筈である、而して右に基き在鄉軍人、警察職員を一團とし想定に基く嘉義中學校生徒との對抗演習は同街附近に於て行はる事となる筈だが、右演習は午前十一時頃終了し引續き午後一時より右演習參加部隊の閱兵、分列行進、講話等あり萬歲三唱後市街地內行進を行つて解散の筈であるが同街としては久し振りの事で盛觀を極むるものと見られて居る尚當日は臺南よりは軍人會支部長村上聯隊長、同郡[illegible]中尉が臨席の豫定

嘉義の僞醫者
十錢の藥を四圓に賣る
餘罪あり取調中

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄和仁山腳三二六番地醫師李阿來（二六）は同庄石硦一三八番地の三女劉氏喚（二）が發熱に罹りをるを知り花柳病專門であるとて十錢の漢藥を四圓に賣りつけ、謝禮金として百圓を要求した事を郡警察課花田、李兩刑事が探知し醫師法違反の容疑で引致して目下餘罪取調べ中

公質貸出基金
借入を滿場一致可決
埔里街協議會臨時會で

【埔里電話】埔里街に於ては二十六日午前九時より第二十四回臨時協議會を開き公設質舖建設費其他の借入に關する諮問案件を附議し異議なく可決し正午閉會した、右は既報の如く埔里街では公設質舖設立に伴ふ貸出資金二萬三千圓を[illegible]簡易保險局より年利四分八厘にて借入れるもので償還方法は一年据置き二ケ年年賦により本年六月に借入れ昭和十八年三月に完濟するものである、建物其他の設立費四千圓は總督府の補助と街費の繰入金を以つて充當する筈で決定次第直ちに街役場に於て質舖建設に着手する筈である、入質利子は他が二分と云ふので街民はその設立の一日も早からんことを希望してゐる

珍らしや　南部地方豪雨　新豐、北門間交通杜絕

【臺南電話】南部地方は數日來の降雨により[illegible]はかなりの增水を見、臺南州新豐郡[illegible]北門郡西港間は約四尺を增し同所橋脚は二十五日午後九時半頃流失したので兩地間の一切の連絡は[illegible]を以つてなされてゐる、復舊は雨が霽た後でなければ不可能である尚同所は目下施工中である[illegible]水工事の護岸は幸ひ何等の支障をうけてゐないと

花蓮港街の　建築法規改正　手續の簡便を圖る

【花蓮港電話】街民怨嗟の的となつてゐる花蓮港街の建築法規則及び手續諸式等につき警察局ではこれが改正につき考慮中であつたが大體の成案を得たので本日中に發令を見る筈であるが改正內容は大體に於て基本の要點を[illegible]建築增築等の手續上の簡便を圖るため口頭又は簡單なる文書に[illegible]

嫁入り仕度の　金腕環類を竊まる　犯人は直ちに逮捕

臺南州新營郡新營庄新營[illegible]番地方へ二十三日午前二時頃賊忍び入り長女の妹の嫁入り仕度の金製腕環指環、其他數點及び現金九十餘圓計二百餘圓を竊取逃走したが所轄派出所で屆け出に依り新營警察課[illegible]補初め山崎巡查私服にて曾文郡下麻豆街下營庄六甲庄番子港等各方面搜查の結果同日夕新營子港にて本居地新營郡下營庄生れ曾文郡番子港前村五股沈水波（[illegible]）を檢擧取調べたところ逐一自白し臟品全部發見された目下新營郡に留置し餘罪取調べ中である

稀代の箱師　被害續々屆出づ　本紙記事をみて

【屏東電話】屏東郡警察課で取調中の[illegible]旅行者專門の箱師前科三[illegible]は四月より五月にかけ三件だけ自白してゐるが二十六日同警察課に[illegible]本紙二十一日の記事を見たとて二十三日夜行で六圓入財布の盜難を申出たが臨其他にも同樣の屆け出がある、新聞記事による被害發見に刑事も力を得て目下取調べ中

文武官民參列し
戸敷曹長告別式
花蓮港本願寺で執行

【花蓮港電話】飛行八聯隊附故陸軍航空兵戸敷曹長の告別式は二十六日午後四時本願寺に於て執行されたが飛行隊からは金丸少佐、坪內中隊長、末永軍醫、森山主計、由里花蓮港分屯大隊長、今井廳長、山下警務部長、秋山庶務課長、和田鐵道出張所長等を始め民間有志多數參列燒香の後隊次燒香五時過式を終つた遺骨は二十七日午前八時金丸少佐等に護られ[illegible]歸隊の豫定である

安武文教局長　烏山頭視察

安武文教局長は二十八日高雄の高雄神社社殿竣工奉告祭參列の爲二十七日午前七時五分臺北發列車で臺南驛下車、新營より自動車で烏山頭貯水池狀況を視察し同日午前十一時五十六分發列車で高雄に向ふ豫定

式參列の爲二十六日午後自動車で同地へ出發一泊二十七日朝歸州の豫定

悲しき遺骨　二十八日屏東著　葬儀は三十日執行

【屏東電話】飛行隊殉職者戸敷曹長の遺骨は二十八日午前九時十分屏東驛着、直ちに兵營に安置するが葬儀は三十日午後一時兵營內で佛式で執行すると

[illegible]は二十六日午後五時家族同伴歸任した

谷山前高等　廣東駐在

【臺中電話】前臺中州高等課長の谷山氏は警務局囑託となり廣東駐在に決し二十七日午後零時十九分臺中驛發で[illegible]

今川知事　所得稅調査終了式へ出席

【臺南電話】[illegible]

青木庶務課長

【臺中特電二十六日發】[illegible]

百圓札をねぢこむ
美人をつれた客
刑事のポケツトへ
贈賄で檢察局へ

【宜蘭電話】刑事に賄賂して檢察局送りとなつたものの話——臺南州北門郡北門庄の雜貨商何英欽（三）が去る十七日午後十一時頃一人の素的の美人を連れて宜蘭南門町に泊つた折も折、宿屋臨檢に廻つてゐた小川刑事に對し身許を明かさなかつた點から怪しまれ警察課へ同行される途中で百圓札をこつそり小川刑事のポケツトに捻ち込んだ所却つて大目玉を喰らつたあげくのはてに贈賄罪として二十六日宜蘭支部檢察局へ送られた

新竹州教育課　六月の行事

新竹州教育課に於ける六月中の行事は左の如く五月中の春季庭球大會[illegible]小公學校長會議は六月に延期された

上旬社會教育巡回講話、十七日始政記念祭、中旬農業補習學校長會議、同州下中等庭球選手大會、同社會事業協議會、下旬[illegible]青年團體育大會、同相撲大會、同學校職員、陸上競技大會、同社會教育視察指導

濱松視察團　新竹視察箇所

濱松旅行協會の視察團三十九名は二十六日午後[illegible]時四十二分竹南驛[illegible]頭份山に參拜して午後五時二十五分新竹著、市內視察の上一泊、二十七日午前六時十一分發內[illegible]山に向ふと

瀧谷臺大教授　水稻視察

臺大教授瀧谷農學士は臺中州農會の[illegible]で員林郡下における水稻肥料試驗狀態を視察した

臺中州の　各郡校長會議

【臺中電話】北斗郡では二十五、六兩日郡下小公學校長會議を開き臺中州の[illegible]視學臨席したが二十七、八兩日は南投郡、二十八、九兩日竹山郡、三十、三十一日は大屯郡で何れも學校長會議を開くと

員林柑橘、西瓜　同業組合總會

【臺中電話】員林柑橘西瓜同業組合は來る二十九日同組合事務所において定時總會を開催し六年度の決算七年度の豫算等につき會議すると

豐原郡教育總會

【臺中電話】豐原郡では來る二十九日郡教育總會を開き終了後大村臺中師範學校長の講演があると

小濱內務　日月潭視察

【埔里電話】小濱內務局長は二十六日午後九時水社湖畔旅館に一泊の上二十七日早朝日月潭工事中の水社堰堤工事を視察し魚池に出で自動車にて外車埕に向ひ[illegible]門牌潭に於ける發電所工事を視察午後四時臺北歸著の豫定

花蓮港　電話開通

【花蓮港電話】北花電話線は二十六日午前八時不通となつたが同九時三十分開通した

農業世界五月增刊
（趣味副業）
鉢物園藝

寫眞はさくら草

鉢物園藝ABC（培養・土・肥料・潅水・置場所・病蟲害其他）
◆培養手引…
趣味の土弄りは今です！　鉢がお作りになりましたか？
★ばらの營利的栽培（販賣・剪定・培養・接木・其他）
◆サラリーマンの園藝
農家と家庭の副業向鉢物種々
誰にも作れる簡易草物盆栽
花木類の鉢栽培のやり方
◆果樹類の鉢栽培法　◆盆栽界の新傾向　◆草花の鉢について
◆新案鉢物の話　◆花卉と鉢物の話　◆食蟲植物の話
野菜トマトの種類と鉢植
日本櫻草を作つて見る
大菊の三本仕立と一本仕立
小菊の懸崖作りと文人作り
★本號に限り　六十錢（送料六錢）
東京日本橋　振替東京二四〇　博文館

印ヒツイ　TRADE MARK MIZUNO CO. LTD
登錄商標　スタイル及新案實用新案
スポーツズボン
ズボンは運動より生命です
型の良いズボンはスポーツズボンが第一
定價一・二〇より
美津濃　大阪

肩と疲勞の新藥
ラルチゴール
[illegible]フランク・フリッシ二氏
宮武三郎氏
[illegible]二夫氏
[illegible]信夫氏
右の外多數の運動家諸氏が實驗の上其の驚くべき效果を激賞せられたるスポーツマン必携藥はラルチゴールであります
特長　爽快なる芳香　迅速なる効果　使用法の簡便
適應症　肩凝、疲勞、リウマチス、腰痛、挫傷、捻挫、其他登山、各種スポーツに因る疲勞、打撲、筋肉痛等
價格　[illegible]
發賣元　[illegible]鳥居商店
【各藥店にあり】

植民　六月號
伯國の理想郷　パラナ州紹介
ブラジル發展と移住組合
有望な伯國の養蠶
アルゼンチンの大牧畜業
パルデネロ
秘露で拓いた最初の職業
滿洲國の四本柱を占ふ
[illegible]

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 五月二十七日(金)

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日の天氣のお知らせ(臺北のみ)臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答△子供を幼稚園に出すことの可否

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△泥鰌の蒲燒△紅白あられ、おろし酢

午後の部

【一一・〇〇】日用品小賣値段(臺北)臺北市西門市場發表(臺南)臺南市西市場發表

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)臺北のみ長唄「菖蒲浴衣」唄松島庄三郎、三味線杵屋伊三郎、同松島壽三郎

【〇・二〇】晝間娛樂時間(臺南のみ)軍歌「日本海海戰」高雄海友會有志

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

夜間の部

【六・三〇】子供の時間 ラヂオ・ドラマ「三笠」臺北太平團

【七・〇〇】記念講演「日本海海戰と海軍軍縮會議」海軍大佐鈴木新治

【七・三〇】寄席の夕べ 一、君木仇名草(闘鶏)淨瑠璃櫻川梅壽美太夫、三味線富士松富士三郎、一、滑稽掛合噺「かつぽれ」「江戸ばやし」櫻川梅壽、櫻川梅鉄、櫻川平八、櫻川梅助、櫻川菊八

【八・五〇】和洋合奏 一、映畫小唄「唐人お吉」(黒船篇)(西條八十作詞 佐々紅華作曲)唄江中花子、ピアノ猪俣英磨、ヴァイオリン水野常雄、二、映畫小唄「唐人お吉」(明烏篇)唄清住妻子、三味線占部愛子、三、新民謠曲「待宵草」(竹久夢二作詞、多忠亮作曲)唄江中花子、伴奏ピアノ、ヴァイオリン、チェロ、四、俚謠「潮來出島」唄清住妻子、三味線占部愛子、ピアノ、ヴァイオリン、チェロ五、映畫小唄「祇園小唄」(長田幹彦作詞、佐々紅華作曲)唄江中花子、伴奏三味線A、Bピアノ、ヴァイオリン

【九・二〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、放送局編輯ニュース及び臺日ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示並告示事項、明日のプログラム發表

和洋合奏

(臺北) 午後八時五十分より

唄	江中 花子
唄と三味線	清住 妻子
ピアノ	猪俣 英磨
ヴァイオリン	水野 常雄
チェロ	張 水塗
三味線	占部 愛子

一、唐人お吉(黒船篇)

これは江中花子さんの獨唱、伴奏はピアノとヴァイオリン

一、思ひ出しますお吉の聲を
磯の千鳥の啼く音にさへも
下田港の〜黒船ゆゑに
唄ふ涙のあけ烏サイナ

二、戀の黒船昔よりうすい
仇な情けのひと夜の夢よ
お吉可愛いや〜
コンセル酒ひ
つげの横ぐし洗ひ髪サイナ
(以下略)

二、唐人お吉(明烏篇)

これは清住妻子さんの唄で、占部愛子さんと清住さんが三味線で伴奏する。二つの唄とも西條八十氏の作詞に佐々紅華氏の作曲

一、駕籠で行くのは
お吉ぢやないか
下田港の夜の雨

二、逢つて行きたや鶴松さまに
泣けば椿の花が散る
幼なじみの彼の人に
忘れられよか筒井筒(以下略)

三、待宵草

江戸花子さんの唄に、ピアノ、ヴァイオリン、チェロの伴奏である

一、待てどくらせど來ぬ人は
宵待草のやるせなさ
こよひは月も出ぬさうな

二、たとへ來ぬ人待つとても
待つ身の丘のやるせなさ
一人さびしく咲いてゐる

四、潮來出島

清住妻子さんの唄に占部愛子さんが三味線、それにピアノ三重奏の伴奏

一、潮來出島のまこもの中に
あやめ咲くとはしほらしや

二、富士の巣船早瀬を渡る
わたしや君ゆゑのぼりつめ

五、祇園小唄

長田幹彦氏の作詞、作曲は佐々紅華氏、唄は江中花子さん、伴奏は三味線二丁にピアノとヴァイオリンである

一、月はおぼろに東山
かすむ夜毎のかがり火に
夢もいざやら紅ざくら
忍ぶ思ひを振袖に
祇園戀しやだらりの帶よ

二、夏は河原の夕涼み
白い襟あしぼんぼりに
かくす涙の口紅も
燃えて身を焼く大文字
祇園戀しやだらりの帶よ
(以下略)

(寫眞は向つて右江中さん、左清住さん)

記念講演

(臺北) 【午後七時より】

日本海海戰と海軍軍縮會議
海軍大佐 鈴木新治

今日の海軍記念日に當つての記念講演である、臺灣總督府の海軍武官鈴木新治大佐の講演である、日本海海戰の戰勝の原因は種々あつたが、帝國海軍力の充實せる事は其の主要なる一つであつた、戰ひに勝つためには敵の兵力に對して絕對必要な最少限度の兵力といふものがある、先の海軍軍縮會議の結果我が海軍力は此の限度に對し如何なる關係にあるか、目下ゼネバにて折角軍縮會議開催中であるが、此の時に當つて國民の自覺を望む意味の講演である

晝間娛樂時間

(臺北) 【午後零時二十分】

▲長唄「菖蒲浴衣」

唄	松島庄三郎
三味線	杵屋伊三郎
同	松島壽三郎

五月雨や、傘につけたる小人形、晋子が吟もまのあたり、己が換名を市中の、四方の諸君へ賣り弘む、抽き染を身に重き、飾り兜の吟寫す、皐月の幟立りなき、瞬の二葉の床しさは、今日の晴着に風情ある、菖蒲浴衣の白襲ね、裂は揃染に、興榮の朱鞘ぶ、紅もまた重ねるとかや、それは嘴午の辻が花、五とこ紋のかげひなた、長さにつくる雲の峰、散こんど聞かれる日光殿堂會の餘興らして果は舞波根の、遠山夕祭り抜を、脱いで著替の染浴衣、古代模樣のよしながき、御所染千弱忍ぶ摺、小太夫鹿の子友禪の、おぼろに紺の青海、河風肌にしみじみと、汗に濡れたる晒浴衣、髷のほつれた髷の、細かね熊翔も好いた同志、契ひを兼に擬切の、水に色ある花あやめ、結ぶ三味線の絲柳、亂れを結ぶ盃の、行末長の菖蒲酒、是百藥の長なれや、めぐる盃數々も、酌めや酌め酌め盡きしなき、酒の泉の菊村と、榮ふる家こそ目出度けれ

軍歌(臺南のみ)

『日本海海戰』
高雄海友會有志

今日の海軍記念日に、臺南では勇ましい軍歌を放送する。出演は現役及豫備海軍軍人で、大村弘、山元光雄、福原信一、井手照作、中尾新太郎、山住文太郎、巴豐吉の諸氏である

一、海路一萬五千餘浬
萬苦を忍び東洋に
最後の勝敗決せんと
寄せ來し敵こそ健氣なれ

二、時維れ三十八年の
狹霧も深き五月末
敵艦見ゆとの警報に
勇み立ちたる我が艦隊

三、早くも根據地後にして
旗艦京々荒波を
蹴立てて進む日本海
頃しも午後の一時半

四、霧の絕間を見渡せば
敵艦合せて約四十
二列の縱陣作りつつ
對馬の沖にさしかかる
(以下略)

▼ラヂオ・ドラマ

「三笠」 臺北太平團

今日は海軍記念日、東鄕司令長官の指揮する我が聯合艦隊が、軍艦三笠を旗艦として、露西亞のバルチック艦隊を日本海で全滅させた記念日です。此の日に太平公學校の先生等で組織されてゐる臺北太平團が大がかりでラヂオ・ドラマ「三笠」を放送します

日本海の大海戰の有樣が目に見える樣に聽こえて來ます。大砲の音、波の音、號令の聲、勇ましい此の限りです。出演される先生は、童話などでもみなさんがよく知つてゐられる先生方です。井島、古閑、德留、木村、宗谷、神原の諸氏です

寄席の夕べ

―午後七時三十分より―

櫻川梅壽一行

として來臺した櫻川梅壽さん一行大勢が賑やかに今晩七時三十分から八時五十分まで一時間二十分を寄席の夕べとして新內、滑稽掛合かつぽれ、江戸ばやし等あか拔けのした所を放送する(寫眞は櫻川梅壽の一行)

向上して來た巡査の素質

農家からの轉向が半數

【東京二十六日發本社特電】全國巡査の教養程度並に採用前の職業狀況につき內務省警保局において最近調査せる所によれば

調査人員 總數三千八十六名の內小學校修業二十六名、同卒業二千二百七十四名、中學校修業四百四名、同卒業八百四十二名、高等專門學校修業六十一名、同卒業百一名、大學令による大學修業十四名、同卒業六十六名其他十八名であつて學力より見た巡査の素質は年々

向上を示 してゐる、而して巡査採用前の職業について見れば、軍人を除く公務員三百十五名、軍人百二十九名、銀行會社百九十九名、交通通信業八十七名、農業千五百二十九名、工業百七十二名、商業二百九十五名、水產業二十二名其他三百八十二名、無職業六百七十六名となつており農業より巡査へ轉向せしものが殆ど半數を占むる點は注目に値する

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲子供を幼稚園に出すことの可否 子供を幼稚園に出すと返つて後になつて結果がよくないと云ふ人などもあつて、その可否について迷ふ方が相當ある樣であります。今日はその問題についてお答へいたします

家庭料理獻立

【午前十時より】(臺北)
伊地知たづ氏發表

▲泥鰌蒲燒

材料(五人前) 泥鰌二十四位、味醂五勺、醬油五勺、粉山椒、大根

▲紅白あられ、おろし酢

材料(五人前) [illegible]大匙山五匁、酸いんげん五本位、大根三寸位、鹽、酢、砂糖、食鹽少量

新刊紹介

△日本國民(創刊號) 本誌は純眞な思想の持主伊藤阪二氏が主宰して發刊する事になつたもので、政治の如き一行も取つてゐないといふ賤り方、內容は政治、經濟、文藝に亙つてゐるが何れも健全なる國民思想を助長するものに足る方針の下に編輯されてゐる、立憲士の國際紛爭と自衞權を初めとして林癸未夫氏の日本國民社會の發展原理、杉森氏の國家の存在理由と當面の政策等現下最も適切の大文字である、其他米國の商軍論、[illegible]、ヒトラー傳、文藝では中村吉藏氏の山田長政、長谷川伸氏の駿河の郡其他別に別卷「日本女性」のセクションを加へ婦人作家の小說、市川房枝氏の婦人の國際問題その他を蒐載す、時節柄注目さるべき內容を持つ雜誌として推奬したい(定價五十錢、東京麴町區內山下町帝國ホテル內日本國民社)

萬なかだち
求職 一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

分局 臺中臺南高雄にて可成候 本縣人を 九州日々新聞 臺北市新起町支局

實習生女子二名 履歷書持參 臺北 [illegible]

電話 三ツ四ツ番 [illegible]

金融 [illegible]

保險 [illegible]

貸家 [illegible]

貸家 [illegible]

アラヂン小型受信機
品質の王・木邦の美・優秀性能・明朗音響
ラヂオ機械器具電燈材料一切大特約店に御註文下さいセツトわ足に限る
(創業明治三十三年)

發賣元 東京市京橋區[illegible]
大特約店 臺南市[illegible]

3球	260番	¥37.00
4球	261番	¥40.00

月經 サンガー
新發賣特殊强力月經劑
月やく止り人知れず御心配の御婦人方よ
本劑は[illegible]
本舖 京都市[illegible] 興生園

東京見物は 東京ユーラン乘合で 婦人案內人附 大型豪華車
資本金九百六十萬圓 案內書進呈
東京下谷 東京乘合自動車株式會社 遊覽課

マクニン錠
安全 排虫率 何より優る
日本はマクニンデー
婦人の最も恐ろしい敵 近代女性の美は 鮮かしい健康から生れる 健康を蝕ばむ蛔虫は美の敵である マクニンを服め
お子達には藥菓子 マクニンゼリ
小冊子「恐ろしい蛔虫」お申越次第進呈
M29
發賣元 大阪道修町 藤澤友吉商店

腦神經衰弱 性慾機能 に底力を增す
肝油 フイン
特約店募集
大阪エビス町四ノ一〇 岩國醫藥研究所

ツバメ石鹼
御使用下さい ツバメ石鹼 貴方の御肌は 貴方のもの
正價一個十錢
花王石鹼本舖長瀨商會

金儲
廿圓位の資本から出來る
[illegible]
中央化學工業研究所

貴顯 名流 貴婦人 御愛用

サーワ白粉

三木元子女史創製

大日本俳優協會推奬 日本俳優學校專用
第三回化學工業博覽會優良賞受領
第四回發明博覽會有功賞受領

志陀乳配合特殊成分。絕對無鉛無害。與含鉛白粉同樣。善粘能伸。以水刷毛醮之最宜。潔白光亮。流汗亦不剝蝕墮落。能保長久。於白粉界。劃一新紀元。

請閱此特長

一、與普通白粉原料有異。絕不含鉛分。竟與含鉛白粉同樣。粘着伸張自如。遇汗亦不剝蝕墮落
二、濃淡化粧。皆宜于水刷毛。若用水刷毛則愈生光艷。潔白生輝。雖塗三重亦佳
三、若以三輪石鹼洗淨後。則化粧下只用サーワ化粧水。便得潔淨附着
四、濃化粧先用極小量之白粉下塗抹以外。殊如被覆力極佳。普通白粉半量以下。便擧以上功效。調勻後白粉不浮。
五、與含鉛白粉同樣。不獨顏面。雖手足亦得湯化粧。如白粉滲入肌膚。可保長久
六、抹此白粉而撮影之寫眞。與他化粧時之寫眞逈異。其影像極其鮮美。眉目秀麗
七、不爲白粉所焦。不成斑點。往溫泉海水浴時。可防湯焦日燒。縱內容乾枯。可以化粧水或淸水溶之。則如新抹者

近來以志陀乳爲原料或配合之。所謂志陀乳白粉面販賣者。不下有數十種。此等與三木元子女史所研究創製サーワ白粉。種類不同。希爲注意。勿爲糊混也。

サーワ化粧品之種類及定價
[illegible]

ミツワ石鹼
ミツワ白粉
ミツワ家庭藥
ミツワ椿油
サーワ齒磨
ミツワ香油
肝油ドロツプス
ミツワ葡萄酒
ミツワ純良葡萄酒

發賣元 丸見屋商店
藥劑・滋養料・石鹼・香粧品・小間物問屋
東京・兩國(日本橋區米澤町)
振替口座東京七一〇番

對臺灣各處均以格外勉强從命敢祈直向敝商行賜顧訂購爲荷

臺北市入船町一丁目
合名會社 德昌商行
電話 一一三九番
振替臺灣 一一六五番

茶業不況打開の座談會（下）

……廿四日茶商公會にて……

高石……再製茶共同販賣所では粗製茶を如何程でも引受け得られますか

鈴木……組合員であればいくらでも處理せねばなりません

貝山……この際非常時として規定を制越し組合員外の分も希望に應じ引受け處理出來ますか

鈴木……只今の所は現在組合員數を目標として施設經營してゐるので急に無制限の委託があつては取扱不可能となりますが官廳の援助があれば設備の擴張を整へ着手致さねばなりません

林佛國……茶業者一丸として販賣所に委託すると少くともどの位の資金を要しますか

鈴木……茶農者全部とすれば施設費用をも含めて約二百萬圓見當の融資を必要とします普通販賣の契約成立すれば一取引期間は約三週間から一ヶ月位で決濟が行はれます

小池……本金融問題に就ては低利資金と云ひ其他さきに提出された提案の方法と云ひ火急なる現在の對應策としては間に合はぬ憾みがあると思ふ、仍て本問題は共販を中心として適切なる對策を願ふ事としては如何

林佛國……本問題は茶業者にとり最も重大なる事柄であるから更に共同販賣所に一任して攻究すべき筋合ではなく宜しく根本的にこれにつき對策を攻究する必要がある

蔡天註……最近内地の實例に徴するに長野縣が蠶絲業者を救濟するため低利資金百萬圓を起債して勞働賃銀其他の資金に充つべくこれを斷行したから臺北州及新竹州もこの點に對し考慮して起債の方法ありはせぬか御研究を願ひたい

貝山……それもよからう

蔡天註……本金融問題は實に茶業者の死活問題であるから是非何等かの方法を以て實現したいと存じます、時間の關係上一應本問題を打切るが將來も特に關係者の上二層の御助力下さいますやうお願ひ致します

藁科……茶の値上については昔茶は既に過去の問題として暫らく措きウーロン茶の取引開始と共に如何なる變化あるやも計り難きに付充分御調査を願ひたい山方では烏龍茶に於て相當取返さんものと考へてゐるやうである、故に若しウーロン茶にして好茶同様の狀態となれば山方は爲上救濟の見込みが立たぬから大體の歐米に於ける取引狀態の調査を願ひたい

下茂……出來るだけ御希望に副ふやう精々精査致しませう

蔡天註……販路擴張の事については包種茶は爪哇、新嘉坡、盤谷、佛領印度支那、マニラ等なるも排日のため其の根柢に動搖を來して來たこれ中間商人が支那人であるから消費者たる土蕃民と直接取引開始を講じては如何と思はれます、その實行方法如何

小池……シャム方面は如何

三澤……日貨排斥で身動きならぬ樣です現に角一ツ返へば生命に關するやうですから……

小池……然しシャム方面は現品が缺乏して居る樣子ですが……

三澤……確か左樣承つて居ります

下茂……爪哇方面は如何

三澤……昨年爪哇では一千萬封度の增産あり一方英政府は印度セイロン等に對しては生産制限をなさずしてその輸入稅を一封度に對し印度茶で二片、爪哇及東印度茶には四片の增徴を行ふ事となつた從つて爪哇ではこの難局に立つて努めて自國製茶を自國内にて消費せしむる政策に轉換した、其結果土蕃民の自國茶消費量は十萬封度を增加したのである、元來包種茶は南洋各地の文化程度の頗る低き土蕃民の需要するものであるから一包二十錢、三十錢として購入を使用する有樣であるが最近輸入稅の引上げ、世界的不況、失業者の激增等のため邦製茶の購買力減退し加ふるに自國產品を混入するとか或は自國產下等茶を飲用するとか種々の節約方法が考察されて來たため將來爪哇輸出に對しては好結果を期待し難い立場となつた

高石……マニラ、シャム方面では日本品の品薄のため直取引を希望するものがある樣子です

三澤……靜岡縣では綠茶の新販路地として地中海沿岸のモロッコへ割込み新販路の開拓を試みた例もある當局其他力有なる方面に相當の調査研究を依頼されては如何

蔡天註……新販路の開拓、直取引等に關しては當局の御援助をお願ひ致します

陳天來……時間も大分遲くなりましたから今日の座談會はこの程度で終りを告げる事と致します、お忙しい所を色々と有難うございました

齋藤新内閣への期待

高橋氏留任により財政政策は餘り變るまい

臺銀理事　荒木正次郎氏談

一時陰鬱の兆をさへ見せ成行き懸念された齋藤内閣は山本内相の再受諾からすら〳〵と案外手早く纏り大命降下一週間目の二十六日午後新任式が擧行された、蓋開けの新内閣閣僚顔觸れと政策に對する市内各方面の觀測は次の如くである

新内閣の政策如何といふことは政綱に基礎を置かぬ

寄合世帶　のやうなものだから、施政方針なり政綱の發表あるまでは何とも云へない、然し、財界方面だけでの觀測を敢てすれば、藏相は高橋氏が留任に決定したし、又齋藤首相は財政のことは一切を高橋氏に任してをるやうであり而も國民の信頼を受けて居る人だから財界は先づ安心出來るかと思ふ、殊に既に其構案をまで發表してゐる日銀制度の改革案、不動產金融案、爲替管理案、關稅改正案等々の成行きについては

高橋氏の　既往に照らして恐らく大體既定方針を以つて實現を觀るでなからうかと思ふ何故ならば

一、保證準備擴張案　にしても制度そのものが明治三十二年頃のもので現行のままでは困るといふことは誰しもが認めて居ることであり、低金利といふことも結構なことだし、之れに伴ふ爲替抑制のため日銀の諮問機關に爲替統制制度の新設とか、納付金制度の設定等についても反對のあらう筈なく

一、不動產金融　についても今日の地方經濟疲弊と救濟策として不動產資金化は此際緊急のものとして要望の聲高きものであり

一、關稅引上　これは政友會が傳統の保護貿易主義と相反するものであり一寸問題に見えるが之とても、今日世界經濟が各國共ブロックエコノミー時代を畫し英國すら保護貿易に轉換し各國共國際問題にしのぎを削つてゐる時代であるから自衛上止むを得ないから大體實現に至るであらう爲替管理も現狀上[illegible]と云はれる位だから右同斷で高橋藏相の考へ一つ即ち新内閣の方針を大體踏襲するものと信ずる

財界重大時に際し高橋氏留任は結構

華南銀行　竹藤峰治氏談

發表の顔觸れを見ると七十以の長老人物と四十臺から五十臺の少壯大臣が入り混つたところ、老若折衷これも擧國一致内閣の姿かも知れぬ何れ……財界人としては先づ

重厚……穩健な高橋氏が藏相に留任したからすべて急激な政策の變化はなからうと想像する、大藏省を豫想する一部方面の人氣には多少失望あるかも知れぬが、財界のことは影響が微妙で複雜であるから餘程愼重にやつてもらはねばと困る、この點高橋氏の如き人望を待ち經驗に富み又國際的手腕の人であると自信が出來るといふものだ、南總督の入閣はお芽出たいが

在任……二ケ月餘で又新總督と入替はりは毎々のことながら困つたもの、尤も南さんや後藤前長官など要路關係者が一時に二人も閣僚に居られるといふことは何かと本島のために都合良いかも知れぬ、拓務大臣になつた永井氏は植民地政策に造詣深く酒も煙草も飲まぬ[illegible]少壯政治家で今後の拓務行政には大いに期待されるものがある

大した影響は期待されない

勸銀臺北支店　近藤理事談

新内閣決定による政府の財政政策其他之が影響如何に就て勸業銀行臺北支店近藤理事は次の如く語る

新内閣成立と云つても大藏大臣である高橋藏相が留任する事に決定したのだから財政政策に關しては恐らく變りが無いものと思ふ、擧國一致内閣と云ふ立前の下にこの際財政經濟の改善を眞劍に遣つて貰ひたいものである、いづれ不動產資金化等の問題も漸次具體化すると思ふがこの問題は勸銀本店に於てもいろ〳〵對策を練つてゐるやうだから何れ細目を示して近く發表される事と思ふ、其他日銀制度の改正とか爲替管理或は關稅改正の問題もなほ練りに練つて時局に善處するだらうと思ふ、要するに斯くも財政政策に至つては大した變革は起るまいと思ふから財界への影響も大したことはあるまいと思はれる

再製烏龍茶商打合會

臺北茶商公會では先日の座談會に因み二十六日午前十時から公會事務所樓上にて再製烏龍茶商の打合會を開催、出席者約二十名で左記事項を申合せ散會した

申合事項

一、最近の茶況に鑑み或程度に茶價を維持する意味に於て時々刻刻需要地の商況を調査し之に照して出製茶を買付け無理なる茶價の下押は共存共榮の趣旨に反するを以て努めてこれを避け山方の生產者と共に刻下の不況を切拔くるやう努力すること

一、非營業の再製業者に對し徹底的に取締をなし市價の安定を期すること

臺灣煙草の海外進出計畫

滿洲と南洋を目當てに

專賣局の試み

臺灣總督府專賣局では今回臺灣[illegible]、本島產業發展の趣旨をもつて島產煙草中葉卷、臺灣キザミの外國輸出計畫中である、仕向地は南洋及び滿洲であつて南洋方面には主として臺灣キザミを、滿洲にはツギタカ、ニイタカ、ダイトン、マボラス等の臺灣製葉卷及び臺灣キザミを賣る計畫で目下その販路調査を進めてゐる、ツギタカ、ダイトンは島内消費の外現在内地朝鮮に向けられてゐるもの約一萬圓の少額で（島内消費約二萬圓）あるがその需要地における評判もよく内地朝鮮の專賣局で買込んで呉れさへすればいくらでも生產し得る餘力を持つて居るにも拘らず、内鮮專賣局の製品を壓迫する關係から遠慮氣味であるのでこの生產餘力を外國に振り向けることとなつたのである、當初は利益を主眼とせず宣傳に努め徐々に販路の開拓をなす方針であると

引續き外米契約

關稅半減せば需要大に起らん

既報の如く本島各地天候不良新米の出廻遲延を見越され外米に買氣が起つて來たので昨報六千四百噸の外、二十五日更に五百噸のミードン白米が日本棉花買吉江の仲介で出來した、買人は加藤二百噸、林振豐百噸、辜裕二百噸で出來値は基隆沖渡五圓四十錢である、右はさきに輸入契約出來した一千噸と共に本月三十一日函館丸で基隆へ入港する筈、右の外二十六日シャム特等白百噸梁田買吉江の仲介で加藤へ出來した、跡ミードン六月中旬積基隆沖渡五圓二十錢買人ありとカチ合ふので買人も一寸躊躇してゐる、尚外米の輸入關稅は一圓昨年十一月以來百斤に付倍額二圓を課せられてゐるが、これでは内地への輸入全然引合はざるのみならず本島にあつても新米の出盛期に入つては輸入不引合となるので之が半減又は撤廢を希望する向も多いが今次政變の結果或は平時通り百斤一圓に低減せらるることとなるかも知れない、若し一圓に低減されると外米の需要も增加し輸入許可額二十五萬石全部の輸入も可能となるであらうとみられてゐる

大日本製糖が滿洲製糖へ乘出す

南滿洲製糖工場を引受け

將來を囑目して

【大阪二十六日發本社特電】滿洲東北政權の不當なる壓迫によつて甜菜糖の材料たるビートの植付に制限を加へられたため昭和二年以降事業休止の止むなきに至つてゐた南滿洲製糖會社は今回同社に對し二百七十萬圓の債權を有し一切の整理を行つてゐる朝鮮銀行の手を經て大日本製糖會社との間に事業申合せに關する契約を締結した、その内容は奉天にある工場及び倉庫全部を向ふ三年間三萬圓で賃貸契約をなしたものであるが結果はこれで債權の[illegible]ることになつてゐる、[illegible]するに日糖は同工場で事業を開始しても本年度の市價と對抗出來ず從つて採算のとれないことは明かで同社としては目前の利害に拘泥せず寧ろ將來滿洲の[illegible]先驅者を今より[illegible]する手段と見られ各方面より多大の注目を惹いてゐる

雨續きで懸念さる屏東地方の一期蓬萊

降り止まぬと一割位の減收

【屏東電話】屏東地方は十六、七兩日の降雨に續いて二十一日豪雨があつて後二十六日まで降雨が多く雨期の狀態である、このため早いのは十八日頃より收穫に着手した、一期米蓬萊が取れ出來のいいものの稻各所に立倒れを呈してゐるがこのまま四、五日間も照らなければ一割位の減少を豫想され[illegible]れてゐる、在來種收穫着手は遲いので今の所心配のこともないがこれも長雨となれば被害は相當免れぬので一時旱魃に惱まされた農村も今は雨に惱まされてゐる

氷の統制——

同業組合設置は早くて八、九月頃か

全島の製氷業者を網羅する氷の同業組合は着々準備整ひ參加者も同業組合法による三分の二以上に達したが尚一部に各種の運動が行はれてゐるのと政變關係から事業開始までには尚相當の日子を要し先づ氷の最盛期を過ぎた八、九月頃となり恐らく本年の間に合ふかどうかを危ぶまれてゐる、即ち某消息通の談によれば

今直ちに創立總會を開くとしても業務規程其の他官廳の許可を受くるまでには相當の期間を有し殊に南總督が遞信大臣に榮轉し兒玉新總督が赴任して來ることになれば新總督の意向に基き認可せねばならず、又不幸にして總督府幹部の異動でも見ることになれば全く新規蒔直しとなるから愈よ組合が出來上つて販賣の統制が行はれるまでには前途幾多の迂餘曲折があり或は本年の間に合ふかどうかも判らない狀態である

一期蓬萊米の前途觀（その五）

期米は灰汁拔未し蓬萊米も割高也

眞の不作相場は八月以後

吉江商會主　吉江正氏談

私は昨冬以來終始一貫弱氣を主張し春安を唱へて來ただけに今でも

弱氣……　である、その弱氣主張には又それ相當の根據があるので、成程昨年は不作であつたが、その爲め全國的に買思惑萬能の時代を現出し高値を早く出した、そして集散市場に稀有の大在米を集積する結果となつた、而も不景氣は深刻で失業者も多く知らず〳〵のうちに米喰延べが行はれて殘存米は豐作既を受けた昨年に比し割合に多い數字を示し需給上不作は不景氣と

相殺……　された形である顧みれば昨年の四月一日には大阪期米の當限十九圓十錢、先限二十圓〇三錢、五月一日は當限十八圓三十錢、先限十八圓六十錢、同二十六日には當限十七圓九十七錢、先限十八圓四十三錢といふ安値であつた、それからみると本月初旬の

高値……　二十六圓替は高過ぎるのみならず今の當限二十二圓、先限二十三圓でも昨年同期より四圓以上高い、而も私は今の米價を決して安いとは思はない、何れは買思惑萬能の總仕舞が出て强氣は勿論、弱氣すらアツといふやうな相場が出やう、斯くて今の買方が悉く買思惑を斷念しないと本直りには六つかしく眞の不作相場、即ち

強氣……　[illegible]は八月以後に出るのでないかと思ふ

米は期米に比して案外下げ殘つてゐるが拂下げ古米に比し割安なことは云ふまでもなく昨年五月二十日には五月下旬積南部蓬萊沖の六圓五錢、二十一日には中部蓬萊六月中旬積五圓八十錢内外で手合出來してゐる、本年の蓬萊米が沖の七圓五、六十錢といふ高値を唱へてゐるのは

期米……　の居所も高いからでもあるが何うも割高のやうに思はれる、六月二十日限が期米安に鈍感であるのは産地天候不良、新米の出廻遲延を懸念してゐる爲めではあるが、頭より一時的現象で大勢には勝てない、結局六月二十日限の七圓附れ、七月積沖の七圓は必らず實現するものと信じてゐる此の際産地の端境カスレが降雨の爲め延長された卽ち新米の出廻り遲延の

懸念……　から割安な拂下げ米が本島へ移入されんとしてゐることは困る事を得てゐるものと私は思ふ

要望久しき信託法と業法

何時になつたら施行さるるやら

信託法及信託業法が大正十二年に布かれて以來未だ九年にしかならぬが時代に適應した安全有利な財產管理運用法として異數の發達をなし銀行保險會社と對立して日本の金融分野を三分する迄に至つた、しかし本島のみは未だに同法の施行を見るに至らずその促進要望の聲は益々喧ましくなつてゐる、右につき臺北市永樂町大東信託支店長陳炘氏は語る

世の中が進むに從ひ人の關係は益々複雜化しいそがしくなるので自分の家財の管理をさへ充分に有利に見てゆくことが出來なくなり殊に家庭には[illegible]の價富をめぐり親族間の爭ひの絕えない有様、一般人が安心して永く財產を委託する機關即ち信託法による信託會社を切實に要求してゐる内地では大正十二年に同法の施行あり朝鮮でも施行を見るに至つたが獨り臺灣のみが取殘されてゐることは實に殘念であるかかる希望は一部小數の信託業者許りでなく、昭和三年の全島實業大會、昭和五年の臺灣產業調査會、昭和六年の弁護士會、更に昭和七年の全島實業大會に於いても夫々全員一致で『同法の施行を當局に建議する』事を決議したのであるそして大正十五年上山總督時代には同法に關する立案が出來實施期迄定められてゐたが何れも總督の更迭や[illegible]で實施に至らず今日に及んで居る、何とか早く施行を促進して貰ひたいものだが、これは何も我々信託當業者の聲ばかりではあるまいと信ずる

東株取引所

主要株二重立會

【東京二十六日發國通】東株取引所は市場振興策として主要株二重立會制を採用すべく協議中で近く具體化する模様である即ち東株舊新、鐘紡舊、新の四銘柄に限り前後場共各二回立合ふもので六月一日より實施の豫定である

新竹金融

新竹州管内に於ける二十一日現在の金融狀況左の如し（單位千圓）

	當期	前期	前年同期
預金	二、五三三	二、六二〇	二、三二四
貸出	七、一九九	七、一三四	七、一二三
金銀在高	七〇	一〇	八六

石鹼同業組合

組織に決定

本島に於ける石鹼工業は近年著しく發展を遂げ工場數も十四、五に上つてゐるが生產方面には全く統制なく業界の不利不便少なからぬものがあるので今回東光油脂工業の八十川清氏ら中心となり全島を打つて一丸とする石鹼同業組合を組織するに決し八十川氏は二十六日殖產局商工課を訪問し擬て作製中の定款其他につき當局と種々協議するところがあつた

第二次拂下古米

六千俵移入

政府の拂下げ米は保管方法宜しき爲め品質に變化なく而も値が安いので望手多くさきに第一次拂下米の一部が本島へ移入されたが數日來天候不良新米の出廻遲延を懸念され二期蓬萊現物の如き臺北渡百斤九圓で賣行く有様であるから新蓬萊米が出廻るまでには之が補給として値安な拂下げ米が歡迎さるるものとして各米商の食指頻りに動いてゐたが二十六日迄に第二次拂下げ米六千俵の移入約定出來した、北内門司總局買吉江の仲介で加藤へ二千袋、三井へ一千袋、杉原、三菱、吉岡、小野原、藤村各店及其他方面へ二千俵合計五千袋出來し他の一千俵は商援加藤が買付けてゐる、右の内一部は二十七日基隆入港船、他は二十九日入港船で入荷することになつてゐる右拂下げ米は城南三號を始め播州、作州其他の產米で引續き内地米商と臺北各米商との間に引合中である

製糖終了工場

[illegible]總督府殖産局に報告されたその後の製糖終了工場左の如し

臺灣製糖屏東大和工場二十四日午後三時半製糖終了斤歩留二二、五四、〇八四斤歩留一一、三七%

臺糖製糖車路墘工場二十五日午前九時終了產糖七六〇、四九四擔

臺糖工場の終了期

橋仔頭が最後

【屏東電話】臺灣製糖阿緱工場は二十二日壓搾を終つたが橋仔頭は二十三日東港は二十四日三崁店は二十六日車路墘は三十日終了の豫定であつたが橋仔頭は增收の爲め三十日までに原料受入を終る見込である、右の内阿緱製糖所は本月中に終らじと觀ぜられたものらしいが橋仔頭の壓搾終了は六月一日であると

新ナショナル

高級セット

松下電器製作所製新ナショナル高級受信機は東京中央放送局懸賞一等當選の優秀品で臺北、臺南兩放送局でも推薦し臺灣配給所臺北榮町二丁目小林電氣部と協力販賣してゐるが特價奉仕九球八十圓、四球六十圓、三級四十五圓、ミゼット三球三十五圓で官公衙銀行會社等の團體五名以上取纏め申込には月賦販賣等の便宜を圖る由

生絲又復崩落

[illegible]入電によれば二十五日の橫濱[illegible]定期當限三九圓七〇錢と三圓九〇錢安、先限四九圓五〇錢と二圓九〇錢安、[illegible]の[illegible]より

信組にも遊資ダブつく

稻江信組の調べ

不景氣と貸付警戒で近來特に庶民金融機關に於ける遊金の增加は著しいものであるが、大稻埕の稻江信用組合に於ける本年一月以降の貸付高、現金並に預金の總額に見ると左の如し（單位千圓）

	貸付	現金	貯金
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月廿五日現在	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右につき同組合長郭廷俊氏は語る

貸付高の減退は財界の不況に依り資金需要が萎縮してゐるのと當方が貸付を期する上貸出を見合せて居る事に依るのである預金增加の最大原因は近來金塊相場の暴騰に依つて一般婦人がその所有金製品を賣却して貯金しだした者が多くなつたからだ

東西南北

齋藤内閣の顔觸れはいよ〳〵決定した、高橋藏相の留任で財界方面は先づ一安心の態だが、内相が民政系の山本達雄男、農相が後藤文夫氏、商相が中島久萬吉男で何れも貴族院に籍を置いてゐる▲經濟政策に就ては大藏、農林、商工各省相連絡し協調してやつて行かねばならぬ、政黨出とは云へ民政色も含まれてゐるから政策必ずしも政友内閣のそれを踏襲するものとは見られぬ▲株式は閣員の顔觸れが決まつても一向唱かない寧ろ沈靜そのものである齋藤首相は政策を發表するには一週間かかると聲明してゐるからそれまでは株も一寸動けまい、米價とても農村對策が具體化しない限り目先一寸直る目途がないのかも知れぬ、米穀法なども無論立消えだ、之で安心するのは米取引に從事するものだらう▲臨時議會に持出される政策が果してどんなものか、日銀の制度改正と不動產金融對策は高橋藏相の力で或はモノになるかも知れぬが、民政系の意向如何によつては難航視引上の運命も怪しいもの、砂糖關稅の引上なども永井拓相が果して諒解するか何うか疑問である。

商況

二十六日

米況

臺中米價（二十六日）

蓬萊米一期七、三〇錢、九、六七、六〇錢、在來米一一、七〇錢（臺中州調）

臺米相場

	基隆賣車乘渡百斤	前日對比
北部丸糯米	七、五〇	三高
中部丸糯米	七、六三	三安

正米市況（後場）仕手は見送る

▲一期蓬萊米　中限　七、五四　先限　不申

▲一期蓬萊米　前場保合の氣先後場期米は小弛みを見せて居るが今年蓬萊の良質と收穫期に當り之以上大した下押しは望まれまいと見られて買念がず又強氣としても現在の政界の成行政策に就き而ももう少し見極めない内は一寸手を出し兼ねる狀態で見送られ中限は七、五四錢と一丁安に一串出來たのみ先限七、三一錢買二錢ヤリを唱へたが結局出來不申

▲二期丸糯米及二期蓬萊米共に相變らず出來不申に後場を終る

基隆在庫米（廿六日朝現在）

二期蓬萊米	一、五一六袋
一、二期同白米	五八
二期丸糯米	三、四五五
二期長糯米	一六五
二期長糯白米	二二
一、二期在來白米	四七
その他	四六
合計	五、三〇九
到着米	なし

大阪期米　▲後場

當限　中限　先限

東京期米　▲後場

一	[illegible]	二三、七六	二三、〇三
二	[illegible]	二三、六六	二三、〇〇
三	[illegible]	二三、六六	二三、〇〇
四	[illegible]	二三、七九	二三、一五
五	[illegible]	二三、八七	二三、二五
六	[illegible]	二三、八八	二三、二六

神戸期米　▲後場

寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地正米　▲後場

寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安	[illegible]	[illegible]	[illegible]

各地期米跡氣配

大阪、東京、神戸共に保合

大阪　二六、八錢

東京　九七、九錢

神戸　三〇錢三二錢

堂島前場先限兩建控除主な手振

賣方　鈴木一、八〇〇石磯野一、二〇〇上柿、田中治一、〇〇〇、妹尾六〇〇村岡、太田五〇〇

買方　北川一、一〇〇小河、岡米八〇〇岩崎、岡部、林兼七〇〇水野五〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　五八、一〇〇石　買方岡部以下十二店　賣方北川以下二十一店

中限　一三〇、九〇〇石　買方岡部以下十二店　賣方橋本以下二十三店

先限　一六一、五〇〇石　買方岡部以下十一店　賣方林傳以下二十七店

堂島米況後場

【大阪二十六日發國通】株式安に人氣引立たず株式筋仕掛目先筋買り利喰の外買氣薄く期近ボンヤリ勞々先は二十三圓〇三錢と下寄りその後小口投に三圓丁度と下乘れ同事と支へ弱氣の乘替に四節〇五錢と上向き鈴木久が小河外二、三店から僅勞に買物を往き米り十五錢より止は二十六錢と反騰して大引、本日の出來高三一三、五〇〇石

株況

大阪長期　▲前場

	寄	引
大株	七三、二〇	七三、〇〇
同新	六五、九〇	六五、八〇
鐘紡	一九九、四〇	一九九、二〇
同新	八九、四〇	八九、九〇
商船	二三、七〇	二三、三〇
同新	二三、九〇	二三、六〇
日產	六、九〇	六、九〇
日產新	八、〇〇	[illegible]
同新	三〇、七〇	[illegible]
東新	一五二、〇〇	一五一、三〇

大阪短期　▲後場

	寄	引
大株	七三、〇〇	七三、〇〇
同新	六四、九〇	六五、〇〇
鐘紡	一九八、九〇	一九九、一〇
同新	八八、五〇	八八、〇〇
商船	二三、五〇	[illegible]
同新	二三、六〇	二三、〇〇
日產	[illegible]	[illegible]
日產新	一〇、〇〇	一〇、九〇
同新	[illegible]	[illegible]
東新	一四九、九〇	一五〇、二〇

	寄	引
東株	一三七、〇〇	一三六、九〇
日魯	三六、六〇	三七、六〇
鐵鋼	五〇、三〇	五〇、四〇
日糖	四四、五〇	四四、七〇
日毛	[illegible]	一〇八、〇〇
日蓄	二九、八〇	二九、九〇

東京株況後場

【東京二十六日發國通】無氣力の後場は人氣太だ[illegible]に銘柄を助長し鐘紡、生絲、期米など勞々更に一段と低落し買方の手仕舞續出して諸株總て下向き鐘紡十錢安、新一圓二十錢安、砂糖株は日糖、明糖各三十錢安、銀株はビール、後野、五十錢安、東拓六、八十錢安と軟調、東株はマバラ買に一圓安新九十錢方鉛落した

東株立會を二部制に變更

東株、鐘紡の舊新の四つのみ

【東京二十六日發國通】東株取引所では振興策の一助として主要株の二重立會制度の協議を進め近く具體化する模様である、即ち東株舊新、鐘紡新舊の四銘柄に限り前後場とも各二重立會とする模様でその立合順序は[illegible]であるから既に[illegible]の前に挿入される模様で六月一日より實施される豫定である

東京長期　▲前場

	寄		引
郵船	[illegible]	同新	[illegible]
富士紡	[illegible]	同新	[illegible]
鐘紡	[illegible]	同新	[illegible]
日糖	[illegible]	同新	[illegible]
臺糖	[illegible]	同新	[illegible]
帝糖	[illegible]	同新	[illegible]
明糖	[illegible]	同新	[illegible]
日本氷	[illegible]	同新	[illegible]
麥酒	[illegible]	同新	[illegible]
淺野	[illegible]	同新	[illegible]
日石	[illegible]	同新	[illegible]
東株	[illegible]	同新	[illegible]

東京短期

	寄	引
東新	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]
明糖	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]

東京國債

甲號五分利、第三五分利、第一四分利、第二四分利、二十二年物、二十八年物、公債、(?)信出來高 [illegible]

東京銀行貨株

鐘紡	二〇一、九〇		二〇三、四〇
同新	八八、八〇		八九、三〇
東新	一四九、三〇		一五〇、六〇
大株	[illegible]		[illegible]
同新	六五、〇〇		六五、五〇
日銀	五〇四、〇〇	同新	[illegible]
正金	一四三、〇〇	同新	[illegible]
臺銀	[illegible]	同新	[illegible]
勸銀	[illegible]	同新	[illegible]
鮮銀	[illegible]		[illegible]

絲況

大連特產

▲前場　大豆現物、五月物、六月物、七月物、八月物、九月物、十月物、豆粕現物、六月物、七月物、八月物、九月物、十月物、十一月物、豆油現物、六月物、七月物、八月物、九月物、十月物　[illegible]

▲後場　[illegible]

大阪綿絲

▲前場　[illegible]

大阪棉花

▲前場　[illegible]

横濱生絲

▲前場　十限　四九〇　▲後場　十限　四八〇

大阪清算

▲前場　[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

五限　五九仙四分一

七限　六〇仙四分三

九限　六二仙二分一

出來高　三千萬ブッセル

神戸豆粕

▲前場　五限　二、八〇　前節　六限　二、七六

▲後場　五限　二、八〇　前節　六限　二、七五

神戸穀肥市中相場

大豆現物四、三〇　同先物三、七〇

豆粕現物一、三〇　[illegible]

硫安内國物二、一五　同外國物五

過燐酸15%一、〇二　同19%物一、一〇

硝石現物六八、〇〇　同米國物四、〇〇

小麥内地物五、〇〇

糖況

玖瑪　〇素三二分一九

爪哇　[illegible]

大阪現物

五月積　六圓三五仙

七月積　六圓三五仙

八月積　六圓三五仙

分蜜(M.S)　[illegible]

三溫(O.B.B)　[illegible]

耕地白糖　[illegible]

銀塊

倫敦現物　一六片一六分一五

同先物　一六片一六分一五

紐育現物　二八仙四二

大連現物　午前　[illegible]

同先物　[illegible]

趣味

印材と硯の裡に……床しい人生の妙味

暑中多忙裡の趣味談

吉田臺銀理事

臺銀理事の吉田雄氏は銀行家といふ殻も典型的な近代的職業人でありながら暇を得ては趣味の印材や硯をいぢることによつて幽玄の世界に遊び一段と床しい人生味に浸してゐる。記者は氏の硯の趣味談を聴くべく時間としては暇はしくない晦日中に臺灣銀行の一室に吉田氏を訪れた「折角だけれども自分はまだ話をするやうな柄ではない、斯道にかけては僕以上の達人が澤山に居られる、ことに君の方の石原さんは僕の先生だし石原さんに話をして貰つてはどうか」となかなか謙遜して硯を語らうとしない、が無理強ひに話を引張り出す、そこで話し出した氏の趣味談をきいてゐるうちに戸外を歩いた暑さに汗かともなく記者の汗を流れてゐたが胸のすく様な幽邃な世界に導かれて行つた「話をきいてさへこの通りだから身みづから斯道の樂みに浸りうる氏の心境は筆にも口にもつくせないものがあるであらう（寫眞は吉田理事）

石をいぢつて俗事を忘れる　いひ知れぬ心境を樂む

手ならひをするには硯が必要であるところから段々に硯をみることが面白くなつて今でも少しばかりいぢつてゐるといふに過ぎませんですから硯について話をするなど大きな事は出來ませんけれど、マア

硯の趣味 を大別すれば大體二つになるやうに思はれます、一は美術的な鑑賞と石質を愛玩する趣味と、前者の行き方は硯を骨董品としてみるのであつて例へばこの硯は何時代のもの、あれは誰が愛玩した硯だ、それには有名な誰の銘や詩が刻つてあるといふ風に時代、前の所持者、銘字の彫琢者などを重く視るやり方です、昔はこの方が盛んでしたが近頃はこの行方はすたれ石質を鑑賞する趣味が勃興して來ました、それには矢張理由があるやうです

骨董的に 行からとすればどうしても時折ニセをつかませられるしまたこれには金もよけいに使はねばならぬ、然し石そのものに重きをおけば間違ひはなく安心してその石質を愛することが出來る、かういへば何だか功利的に聞えるかもしれませんが私などは金もなし鑑識眼も低いのでこの方が手堅いかと思ひます、それなら石はどんなのがよいか、實用と鑑賞兩端で結晶した鑛物をもちピタリと墨を吸ひつけるやうな石質がよいのです。目で見てよい石といふのはいかにも潤ひがあつて見るからに氣持のよい石でなければならぬ、うるほひのない乾いた石は墨が荒くおりて仕方がありません、良質の石の代表的な種類は先づ廣東から出る端溪、安徽省から出る歙州、甘肅省の洮河緑石、澄州の興化石などでこのうち

特に優れ てゐるものは何といつても端溪と歙州の二つです、この二つが最も賞美せられまた最も面白いものですが更に一つを選ぶならば端溪こそは硯石として代表的種類であります、この端溪の特徴を見るには水をいれたらひの中につけて見ることです水に浸らない乾いた間は色々な特徴は見えませんがたらひにつけてみると魚腦凍、蕉葉白、火捺、石眼などいふ種々の特徴が歴然と現はれまた石によつてそれが一つ一つ異なつてゐるところにいひ知れぬ

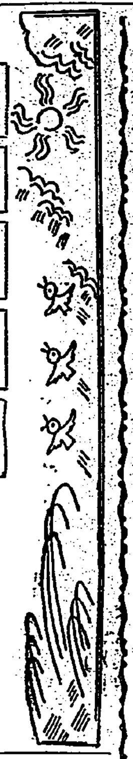
面白味が あります、これには大石子石の別があつて大石といふのは山中の大岩のうち溪澗に浸つてゐる部分をきり取つたもの、子石はポックリとそのままに獨立した小さい石のことです、大石も捨てがたい面白味がありますが子石そのままを取つて來て中央部を磨り縁は自然石の形を殘して置くといふ子石の趣味は更に一段の深みがあるものです、次に歙州の特徴は金星、金線、銀線、羅紋など千差萬別です、

印材の趣 味について少しくお話しします、印材は硯とちがつて形が小さいものですからいつもポケットの中に入れて持ち歩く事も出來るしこれは油を要求するものですから始終お目にかかつてゐる間に手の油が移つて自然にうるほひが出て來ます、それに自分で刻ることも出來、構を出して刻り上げ自ら押した時の氣持といつたら何に譬へやうもありません、篆刻には古人細の形式、約束といふものがあつてそれをのみ込むには大變な修業がいります、私は自己流で人に見せられる様な手際ではなく唯内輪の銀行の人たちに見て貰つてゐる位です、印材の

代表的な ものには田黄、芙蓉、鶏血などの貴重なものがありますが値打の安いもので面白いのが澤山あります、印材は硯とちがひ色が千變萬化でお經の上などに色彩の異なつた澤山の印材を並べて打眺めるときは誠に變化に富んだ面白味が湧いて參ります、印材を撰ぶ人は刻を見るものです、古人のものを澤山あつめた印譜を見るとその中には刻の面白いもの、文句の優雅なものを見出します、私は旅行するときは大抵

印譜を持 つて歩き暇をいて見ては古人の名刻、名句を玩むこと小説どころの比ではありません、貴社の岡村社長は芙蓉の印材を主として蒐めて居られるが臺灣では芙蓉にかけては一番でせう、また石原さんは篆刻の大家です、いづれにしても趣味は深くやればやるほど面白味も湧くがまた益々面倒になつて來ます、篆刻についていへば刻り上げたものが自然に繁、逸などいふ古い時代をにほはせるやうなことが出來れば大家だとされてゐます、私などの遠く及ぶところではありません、しかし

硯や印材 をいぢくり廻してゐる間だけでも俗事に超然たる頭をやすめ靜に落ちついたいひ知れぬ心境を樂むことが出來るのです



ファッショと『暴力』(7)

紳士は何故『暴力』を怖れるか

いま一つ、ファッショに對するブルジョア、リベラリスト、議會主義者民主主義者そして[illegible]なるブルジョア社會秩序の現状維持をもつて唯一の平和主義なりとなす一派のオポチュニスト等の非難は、ファッショが暴力的であることをプロパガンダする。彼等は、何故『暴力』が用ゐられねばならぬかといふ本質的理由に觸れず、ただ單にその○○手段が『暴力』なるの故をもつて非難するのである

×　×

かの歴史的な、五月一五日の事[illegible]

都度[illegible]についても彼等はその辯護者であり、番犬であるブルジョアプレスを通じて一面も自己の投影が太陽によつて擴大されたのをしらずに、投影の前におづおづと、そしてアナトール・フランスの所謂『ペンギン人』のやうに氣取つた、傍道者のやうな[illegible]でいつたものである。

まづ彼等はこの世の支配者であり帝王である『金』を有つてゐる彼等紳士はこの『金』即ち資本主義社會の帝王の貴やしい力によつて『政治的權力』をその掌中に握つてゐる。○○も、○○も、○○も意の如くに驅使することができる。思ふが儘である。

か、彼等のもつてゐないものが一つある。彼等の[illegible]『最後のものがプロレタリア[illegible]』[illegible]

×

[illegible]い一人一人を斃すにすぎないであらう。否その一人一人の『暴力』にすら全ブルジョア、支配者の牙城を恐怖の嵐の中にふき飛ばすことがあり得るのだ。

荒木ダンビラ陸相が、大阪の國本社講演會で啖呵を切つたやうに『八千萬國民が、竹槍を一本づつもつて起つ』たら先づ國際色を喪ふであらうものは、國際聯盟でもなければスチムソンでも無く況やソヴエートロシアでもなし、實にこの國の紳士諸君、金融資本家と、その政府、ブルジョアプレス、社會民主主義者、現状維持的平和主義者たちであらうことは想像に難くない。

×　×

この故に彼等は、彼等のブルジョア[illegible]『暴力』[illegible]

政治家と暗殺（一）

刺客史は水戸人に始まり今日茨城人に終つてゐる

山村甲村

暴力團の跋扈は誠に現代の不祥事である、外部的の力に依ただされば秩序が保たれぬと云ふ様な社會は、未だ幼稚なる非文明的な社會である、精神的結合力に依つて自動的に秩序が保たるるに至つてこそ文明社會と云ふべきである

武力萬能 の封建制度から文治的たる官僚政治となり、官治が今一歩進んで自治となつて始めて人は眞に生甲斐のある生活を爲し得るのである。然るに近來國政と云はず自治と云はず一般に暴力是認の傾向があつて、議會が始まれば神聖なるべき議場は日比谷座なる演舞場と化して亂闘劇が行はれ議事妨害が行はれて國利民福は殆ど顧みられない有樣である、從つて眞の政治の本義を理解せざる者は、唯此の表面に現はれたる狀態を見て忽ち議會政治を否認する態度を執るに至るは無理もない次第と云はねばならぬ。

國政上に 幾多の腐敗や缺陷があるとしても、それは制度を運用する人が惡いのであつて決して議會制度が專制武斷に劣ることを意味するものではない、然るに近來一部の人々は專制武斷でなければ國運は伸張せざるものと考へ、中には暴力を以て議會政治を打倒せんと試みる者さへある、

個人の勢力乃至組織の力の増大せる現代に於て、ある個人を倒したところで組織が破滅するものでないことは明であるに拘らず、政治家財界の巨頭を相次で暗殺するが如きは思慮の足らざること甚だしい、組織を破壊するには常に

大衆運動 に依たなければならぬ、個人的暴力に依つて組織を破壊せんとするは愚の極である。如何なる理由あるにせよ個人的暴力は絶對に否認せねばならぬ、個人の暴力を假りにも是認するが如きことがあつては社會秩序は到底保つことを得ない、一般社會秩序が革り自治の確立した今日に於て私的暴力團の存することは國民の恥辱と云はねばならぬ、にも拘らず今猶社會の一部に

暴力團の 存在を是認し暴力行爲者に喝采を讃歌するが如き風潮の行はるることは文明國に有り得べからざることとして痛歎に堪へざる所である

二

我國の刺客暗殺は、かなり昔から行はれてゐるのであるが、今激にその數を増加したのは、安政年間から萬延年間にかけての所謂江戸末期時代である。これは誰でも知つてゐる如く、萬延元年三月三日時の權勢大老井伊掃部頭直弼が櫻田門外にて

水戸浪士 と薩摩浪士十七名の爲め襲撃せられ、此の事變が誘因して各地に刺客が横行し暗殺が流行するやうになつたのである。爾來明治時代大正時代を經て昭和の今日に至り最近而も本年二月九日前大藏大臣井上準之助氏が本郷駒本小學校に於て茨城縣人小沼正に射殺せられ、次で三月五日三井合名會社理事長團琢磨氏が日本橋區室町三井銀行入口にて茨城縣人菱沼五郎に射殺せられ、今回内閣總理大臣犬養毅氏が官邸に於て

少壯軍人 の爲め不慮の災禍に逝去した、前後を通じ十年間に行はれた暗殺事件を數へると、その既遂と未遂とを取交ぜ十件以上になるものだけでも[illegible]に達してゐるのであるが、[illegible]

[illegible]

曙光 (3)

生方敏郎作　中野修二畫

高原（三）

隣室に、ただれた相戀の男女がわづかにふすま一枚へだてて寢てゐると思ふと、少しの吐息も、啼聲が耳にする音が聞えても、春田は妙に胸がときめいて、床に就いてからも容易に寢つかれず、十二時のボンボン打つのをきいたほどだつたが、それでも終日汽車にゆられてきた、腦のつかれで、いつとはなしに深い眠りに落ちた。

そして、ふと目をさますと、日はすでにかなり高く昇つたらしく雨戸の節穴から入る光線が、障子に小動物のかげを印してゐた。

杉浦も、ほとんど同時に目を醒まし、寢床の中でたばこをすひはじめた。

「相かはらず、杉浦君は寢坊だね。」

と、春田が笑ふと、杉浦も笑ひかへして。

「ゆふべ眠れましたか？この部屋にねると、獨身者は、實際うなされますよ、ねえ。」

そんな冗談をいひながら、杉浦は床から出て、雨戸を繰つた。朝風がすつと入つた。

「先生もお起きになりませんか？今日は日本晴れの快晴ですよ。」

と、杉浦は、立つて空をみながら、いつた。

春田も起きて、外を見た。昨夜は暗黑につつまれてゐた此村が、今朝はことごとく明るみに照らしいだされ、すぐ窓に近く、木の肌の眞白な、葉に彫つた樹が三株、見事に枝をひろげてゐた。

「杉浦君、この樹は何です？」

「白樺ですよ。赤城山に澤山あるでせう。」

「ははア、これかな、白樺、なるほど美しい樹だね。」

春田は、なほ遠く森の方へ目をやると、[illegible]眞白な動物がゐるのをみた。

「なんだね、あの動物は？」

[illegible]

山羊は、頭をあげて、啼きだした。高原の朝の爽かな空氣の中を長く曳いたその聲が流れてくる。

昨日まで、胃腸をわづらつてゐたために、春田はこのホテルの小石のやうに固い朝食を、昨夜一口食べてみて、胃にさはりはせぬかと、最初心配したほどだつたが、今朝起きて何の障にもなつてゐなかつたのを知り、元氣づいて、今度の朝食は食べられるだけ食べた。

「何しろ、實に空氣のいいところだ。信州の名物は、高原の空氣が第一位だね。」

と、春田はしきりに感心する。

杉浦は、また例の皮肉な調子で。

「しかし、信州は女はまづいですよ。頭はよささうだが。」

なぞと、憎まれ口をきいた。學生たちも加はつた。

大林といふ政治科の三年生、和泉といふ經濟學士、吉見といふ法學士、彼は高等文官の試驗準備のために來てゐた。それから醫科三年生の秋田、一高一部に今年入學したばかりだが、中學時代からボートの選手だつた、色の黑い、素朴な今井、以前から春田と懇意の間柄の美術學校生徒の杉浦——彼は詩も作つた——と一緒に成り、中に文科大學の講師である春田を入れて、みんなこの土地を案内顔に歩きまはつた。

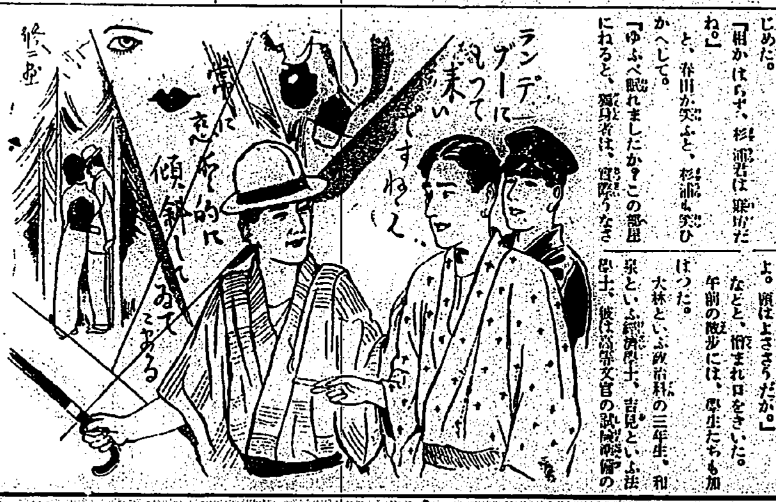
落葉松の林の中の小徑——

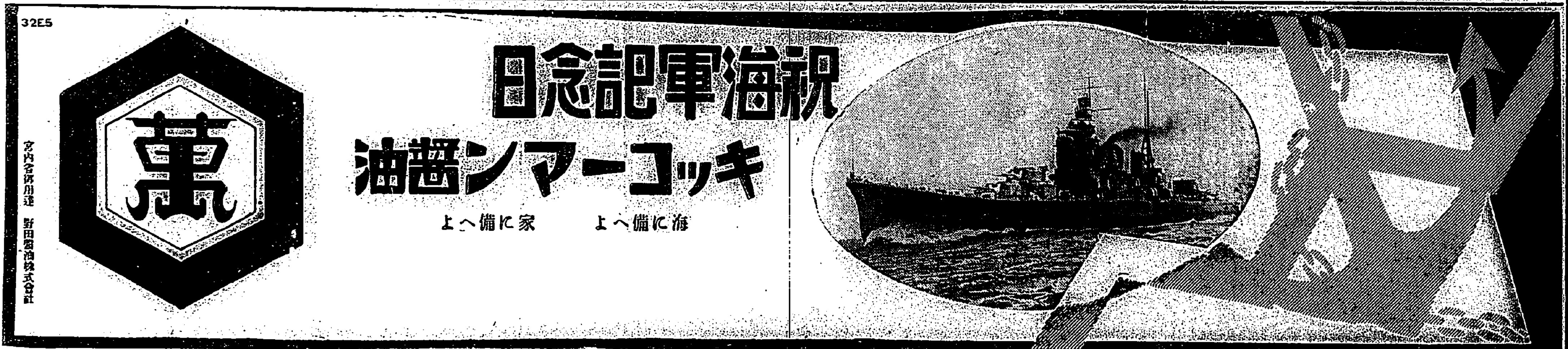
「やあ、ここはステキだなあ。」

と、春田は、すつかり氣に入つてしまつた。

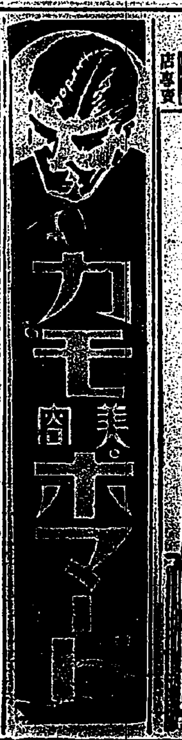
「こんな林が、もし東京の近くにあつたら、ランデヴーにもつてこいですねえ。」

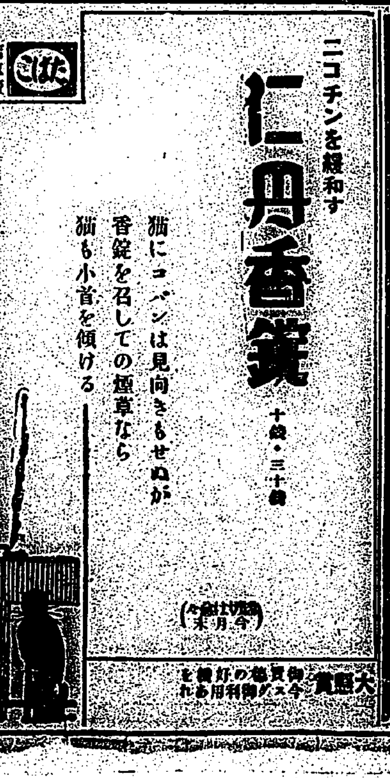
[illegible]

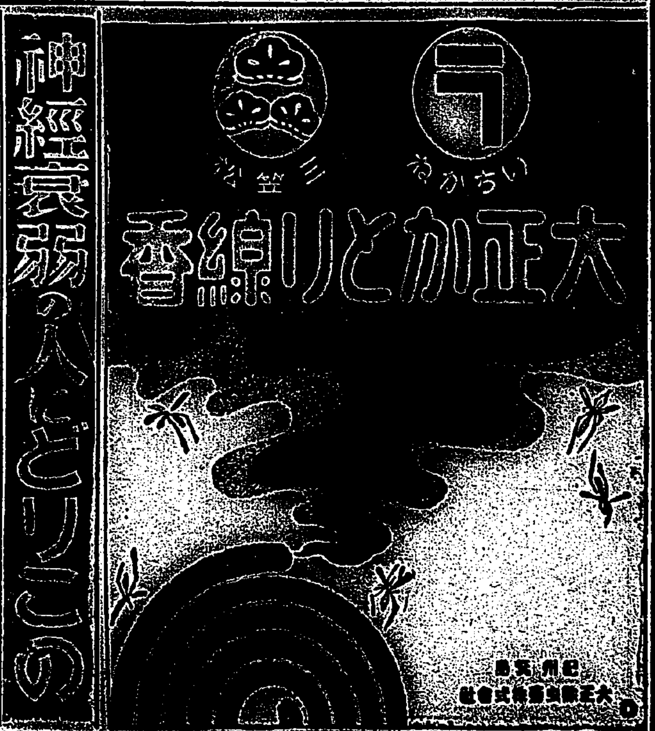

ランデーヴーにもつて來いですね
永久的に傾斜してゐる
修二畫


32E5
祝海軍記念日
キッコーマン醤油
海に備へよ　家に備へよ
宮内省御用達　野田醤油株式會社

森永ミルク
内外第一・標準煉乳
豐かな榮養から旺んな發育が生れます
新鮮な森永ミルクは愛兒の——まるまる肥る喜びぐんぐん伸る樂しみをお母様方にお與へ致します
森永煉乳株式會社


カモ美容ポマード


店專賣
ニコチンを緩和す
仁丹香錠
十錢・三十錢
猫にコバンは見向きもせぬが香錠を召しての煙草なら猫も小首を傾ける
大賣出


神經衰弱の人にとりこの
三笠松
大正かとり線香

期待に反するを衷心遺憾とす
臺灣に別るるに臨んで
南前總督の聲明書

南前臺灣總督は此度もだし難く遞信大臣の榮位に就いたが、二十六日臺灣に別るるに際し左の如きステートメントを發し、同日午後督府秘書課から之を發表した

曩に大命を拜して臺灣總督の重任を汚し、爾來親しく全島を巡視して深く臺灣統治の重大性に鑑み、治安の保持、文教の振興、産業の開發に關して共に方策を重ね、事の緩急を計つて漸く之が遂行を期したりしに今回圖らずも遞信大臣に就任することとなりたるは一に時局重大にして内閣の狀況困難し難きものあるに外ならず、固より成敗利鈍を省るに遑なく、是に閣班に列して時局匡救の爲め微力を致さむとす、在任僅かに三ケ月、本島官民の期待に反したること些からざるは衷心遺憾とする所なり、今や總督の任を去ると雖も臺灣の統治に關しては既に自得する所あり、依然不斷の留意を懈らず、機會ある毎に直接間接の力を致さむことを期す、別るるに臨みて切に本島官民各位の健在と全島今後の發展とを祈る

總督の頻繁なる更迭に對する要望

南弘氏は臺灣總督に就任して僅か二ケ月餘で、その間全島の巡視も終て漸く臺灣事情の全般に通じ之から大いに經綸を行ふと云ふ際であつたのみならず、島民の送迎を頻繁して今回入閣を熱望された犬養内閣瓦解し、二十五日午後七時過ぎになつて遂に斷り切れず新内閣に入閣の決心をなした、南總督の短期在任と共に官界に新記錄を作つたことになる、總督更迭の度毎に臺灣でも總督の任期說などが出で臺灣民衆の蒙むる頭影響を如何にして緩和するかと云ふことの議論が持ち上るが、全く朝に歡迎の席を設け夕に送別の辭を送るのではやり切れない、之に對する民間側の二三の意見を聞けば左の通りである

三年以上在任しないと仕事は出來ぬ
松木電力社長談

南さん個人としては誠に目出度いことであるが臺灣の爲にはもつと在任して貰ひたかつた、差し當り私の方の會社でも事業の内容をやつと說明し終つて大體呑み込んで貰つたので之から監督を受けるにしても他の仕事の方面でも容易にこだわりなく進捗する樣になつたばかりで今度は又始めからやり直しだ、人を知り事情を知るにはどうしても半年はかかる、事情に精通して抱負を組み實行するに一ケ年を要し、其結果を觀て更に次の計畫を建てるにはどうしても在任期間三年以上でないと仕事らしい仕事が出來る道理がない、兎に角から頻々と變られては困る

島民と親しめず治績もあがらず
荒木臺銀理事談

政治は爲政者と國民とが互に親しみ合ひ理解し合ふことが最も緊要事である、で從來の如く總督府首腦部が急速に更迭しては島民と親しむ暇なく從つて治績を擧げ難いことになる、唯事務の問題ならば事務練達の士が入れ代れば一寸も差支へはないが臺灣統治と云ふ重要な問題を單に事務的に解釋するわけにはゆかぬ、統治方針の根本は別段變更されるまいと思ふが部分的には變更されるものはあるだらう、で折角芽を萌した有望な事業が放棄さるるやうな破目に陷るものもあらう、臺灣では特に治者と被治者の間に親しみと理解とが必要と思ふ、如何に明敏な頭の持主でもその土地に馴れない人では物事に對し直覺的に正確な判斷は下せぬ、須はその土地に相當の期間居住することが大切で總督長官の任期は少くとも三年以上でなければ實績は擧るまい

政變によつて更迭せずといふ内規を要求したい
小宮元之助氏談

臺灣總督の任期を決めると云ふ事も結構ですが之は實際にくれた時の對策でせう、それよりも私としては政變に依つて臺灣總督を更迭せずと云ふ內規を內閣に要求したいと思ひます、幸に報ぜられる如く兒玉伯が見える樣になつて政黨關係から超然として落ち着いて臺灣統治に臨して下されば、臺灣も各方面できつと元氣を見して來るでせう、協議會ではそのことについて未だまとまつた意向はありませんが大體『政變に依つて更迭せず』と云ふことにしたい意見の樣です、いづれ慎重に協議の上具體的に內閣に交涉する機會もあると思ひます

吉野丸より（來航）

門司發以來基隆航路なりしも今朝より順次靜穩船内賑やかである、廿七日午後三時基隆入港、根非臺北二師校長、商武臺北一中校長、安部上浜、上野幸作、安田安太、舍我純太郎の諸氏（二十六日※無電）

武人として見事な白川大將の臨終
最後まで意識明瞭
病衣の植田中將と劇的な訣別

【上海二十六日發電通】白川司令官臨終の病室は兵站病院に當てられた日本人小學校の粗末なコンクリート作りの三階の一室で白布に蔽はれた遺骸は東枕に置かれ、二十六日朝病勢革るや田代少將以下

全將校を枕頭に呼び

今回余が負傷してから軍醫も衞生部員もよく協力して世話して吳れて誠に感謝する、海軍と協力したことは非常に感謝してゐると語り、最後まで私事には一言も觸れなかつた、總て臨終迫るや枕頭の將校等は男泣きの淚に咽んだ、大將は息を引取る直前まで意識明瞭で田代少將に語つた聲は低いが

凜とした聲で武人として實に立派な態度であつた、白川大將の隣室で漸く快復に向つてゐる植田中將も白の病衣のまま別れを告げ悲壯な劇的場面を見せた

故白川大將の悲壯な凱旋
軍艦龍田が護送

【東京二十六日發電通】海軍は白川司令官逝去公報に依り上海事變海陸共同作戰の功勞者たる同大將に最大の敬意を表し軍艦龍田で悲壯なる凱旋を護送することとなり二十六日正午佐世保鎭守府の龍田に命令した

まで防備隊を派して内地に送らるる

司令官代理

【東京二十六日發電通】白川司令官逝去のため植田○○長が代理となつた

告別式
廿七日擧行

【上海二十六日發電通】故白川大將の告別式は二十七日午後三時より兵站病院で行ふに決定、遺骸は二十八日軍艦龍田に乘せ横須賀に悲しき凱旋の筈、尚遺骸納棺は二十七日午前九時に行はれ、白木造りの寢棺は上半身の所を硝子張りとし遺骸は生けるが如き溫容のま

けふ海軍記念日
新公園で盛大な擧式
學生は旗行列

日本國民としてけふは忘れることの出來ぬ海軍記念日である、臺北市では各戸國旗を掲げて祝意を表すると共に午前九時からは新公園において盛大な記念式を擧行し、學生の賑やかな旗行列を行ひ午後五時からは鐵道ホテルにおいて祝賀會を開催し市民多數參列の筈である、尚午前の式典擧行の際には七時に花火を打揚て合圖とすると

伏見軍令部長宮に元帥の稱號を賜ふ
海軍記念日を卜して

【東京二十六日發電通】畏き邊りでは伏見軍令部長宮の多年の功績を思召され第二十七回海軍記念日たる五月二十七日を卜し元帥府に列せしめ給ふこととなり左の如く御沙汰を賜はる筈

海軍大將大勳位功四級　博恭王

元帥府に列せられ特に元帥の稱號を賜ふ

有功章を授與
澤熊、濱武兩氏に

澤熊郡東城内分會長及び濱武城南分會長は多年鄕軍のため活躍せる功に依つて今回有功章を授與さる

ブラウン氏
愈々東京へ出發

【シヤトル二十五日發電通】ブラウン氏は二十六日午前七時（日本時二十七日午前零時）東京への太平洋橫斷飛行の壯途に上る豫定

フォード日星の和解は絕望
十中の七、八まで

既報フォード自動車の本島一手販賣權をめぐる臺北市末廣町日星商事對日本フォード株式會社の紛爭事件は二月二十七日付でフォード本社より日星商事を相手取り自動車引渡要求及び之れの假處分申請の訴訟を提起したのに對し、日星商事側はフォード自動車全島一手販賣契約存續確認及び之れに關する

假處分 申請の告訴は引續き臺北地方法院民事部に繫屬擔當官係で審理をなし、一時は雙方の間に和解を締するため和解の話が持上りフォード側の主張通りにフォード自動車の全島一手販賣權が日星商事の手を離れても日星商事の損害を少くする樣に新販賣人は末廣町の日星商事の建物を適當の價格で借用し販賣所として使用し日星商事のこれ迄の貸借金十六萬圓の回收を計る事で話がつくかと思はれたが、その後フォード側の態度硬く右和解條件に應ずる氣配もなく雙方の和解は十中の七、八は

絕望視されるに至つた、因つて法院民事部としては本月末迄に和解不成立の場合は六月上旬中に假處分に對する判決を下す模樣である

內田總裁とリ卿が重要會談
二十八日も行はれん

【大連二十六日發電通】內田滿鐵總裁は二十六日正午午餐會に調查團を招待した序に、約五十分に亙りリットン卿と秘かに重要會談を遂げた、仄聞するにリットン卿は書面にて質問要旨を提示し、內田總裁は之に基き詳細に說明した模樣、尚內田リットン兩氏の會見は二十八日にも行はれ內田伯より滿蒙の歷史的事情、鐵道問題、日露戰後の日支外交問題等に就き詳細說明を行ふ筈

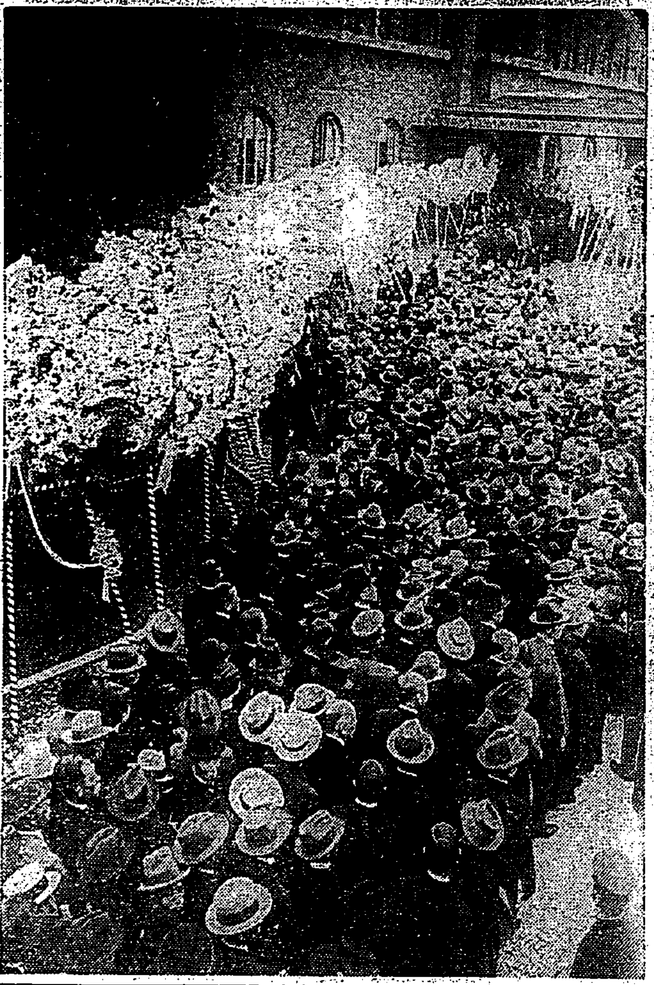
リットン卿ラ公使と會見
報告書作製を急ぐ

【大連二十六日發電通】リットン卿は二十六日朝來連ランプソン公使と午前より午後に亙り會見、リットン卿は北滿調查の結果得た所をランプソン公使に說明し意見及び最近の支那情勢に付き聽取せる所を參酌し調查報告書の作製を急いである

六專門委員
滿鐵本社訪問

【大連二十六日發電通】調查團ハース事務總長以下六專門委員は二十六日午前十時滿鐵本社を訪ひ滿鐵地方施政その他に付き約一時間に亙り滿鐵專門家の說明を聽取した

故犬養翁の葬儀



寫眞【上】は花環の間を縫つて靑山齋場に集つた會葬者【下】は式場に向ふ犬養健氏夫妻

露國から正式に國交開始を要望
駒井滿洲國務長官が發表

【新京二十五日發電通】駒井國務院長官は二十五日記者團との會見に於いて閣議の決定に基き左の如く重要政務の發表を爲した

一、モスクワ政府は滿洲國政府がゴエチンスク、チタ、ハバロフスク、ウラジオストックの四ケ所に駐在せしむる通商に正式に同意を與へ國交開始を要望して來た、依つて人事銓衡を經て近く駐在領事を任命するに決定した

一、滿洲政府は大連を除く滿洲中華民國海關たる營口、安東、綏芬河、滿洲里、牛河の各稅關を完全に接收し、滿洲國府に對する收入全部を滿洲國政府の收入となしつつあり

一、馬占山の軍政部長を解任して部員總務長これを兼攝するに決定した、馬占山は黑河に於いて監禁され西洋人が馬占山の名に於いて策動した事實が明かとなつた

新公園音樂堂演奏曲目

（廿七日夜）　臺北音樂會　指揮　細田榮重

1	行進曲	カメラーデン	タイケー作曲
2	圓舞曲	ダニユーブ河の漣	イヷノヴイチ作曲
3	[illegible]	アミテキ	レーヴヰ作曲
4	[illegible]	銀の星	臺北音樂會編曲
		＝＝休　憩＝＝	
5	序曲	魔彈の射手	ウエーバー作曲
6	[illegible]	千鳥	臺北音樂會編曲
7	幻想曲	涼しき森の粉挽水車	アイレンベルヒ作曲

平賀○團呼蘭に入城

【奉天二十六日發電通】軍司令部發表　平賀○團騎兵部隊及び步兵第一線部隊は二十四日正午すぎ呼蘭に入城しその主力及び○○團の主力は夕刻同地に入城した、平賀○團の損害戰死一、負傷十四名、○○團は損害なく敵の死傷は二百五十名である

唐家屯に匪賊

【新京二十六日發電通】二十五日午後九時頃匪賊夜の闇を衝いて二百名寬城子縣唐家屯附近に現はれ鐵道線路の破壞を企てた、急報に依り日本軍守備隊及び警官隊は追擊中

東鐵南部線開通

【新京二十五日發電通】匪賊の襲來を恐れ不通となつてゐた東鐵南部線は二十五日正午開通した

遼中縣城内の守備隊が兵變
鮮人及我警官の安否氣遣はる

【奉天二十六日發電通】二十六日午前九時遼中縣城內守備隊は突如兵變を起し城內潛入中の匪賊と呼應し十時完全に城內を占領し狀況不明となつた、遼中縣城內には邦人十數名と鮮人數百名居住し居るため內鮮人保護のため遼陽警察署から警官三十名出張中であつたがその後音信なく警官並に內鮮人の安否氣遣はる

匪賊討伐は蔣介石が指揮
漢口に本部を置いて

【上海二十六日發電通】國民政府公報に依れば蔣介石は近く共匪其他の匪賊討伐を自ら指揮するため漢口に行き同地に剿匪本部を設置することに決した

願に依って留置場に收容
たった廿圓の旅費で臺灣見物に來た男

二十五日午後十二時頃北警察署員が市內建成町を巡視中空家の中より人のいびきが聞えてくるので調べて見ると一內地人男が大の字となつて寢そべつてゐるのを發見、不審として北署で取調べた結果、右は沖繩縣首里市山川町二の二八當原安正（三〇）と云ひ十數日前に現金二十圓で臺灣見物をして來ると湖南丸で渡臺

船賃ご雜費を差し引かれた十四圓位の金を懷中にし第一夜は基隆神戶旅館に一泊したが一夜で一圓を取られたので喫驚仰天し、次の夜からは基隆神社その他の空家に泊り臺北に來り相變らず空家泊りをやつてゐたところを發見されたもので、僅か十四圓位の金で臺灣見物が出來るかと係官がその不見識を質した時常人は落ちつき拂ひ十圓でも臺灣見物が出來ると豫算を立てたから來たのです、聞いたところでは臺灣は

物資が豐かで宿泊代も汽車賃もめつきり安いものと思ひ一日の費用三十錢位で一ケ月は悠々見物が出來るものと思つてやつて來たのですが來て見たら一夜の宿泊料一圓なんて隨分人を馬鹿にしてゐますよと係官を煙に卷いた、更に係官が歸りの旅費はどうするかと質問したら田舍の叔母に廿三圓あづけてありますから何時でも送つてくれる筈です、併しこの調子では送金が來る迄に金が無くなりさうですから出來る事なら警察で保護して下さいと願ひ出たので結局本人の

希望を聞き容れて北署では本人を收容し、送金が來る迄北署で保護を加へることとなつたがさて昭和の今日に何んと臺灣を安く見物したナンセンスではないか

化學細菌特別委員會
我委員提案に墺國贊成

【ゼネバ二十五日發電通】二十五日開かれた化學細菌特別委員會に於て我國本委員は火災を起すことを目的とする兵器は廢止せよと提言した之に對しイギリスは同國にある多數在庫品を留保しオーストリアは贊成した

南京郵政局罷業を開始

【南京二十六日發電通】南京郵政局は二十六日朝から罷業を開始した

臺灣豫選
都市對抗野球
六月廿四日から擧行

來る八月上旬明治神宮外苑野球場に於て擧行される全國都市對抗野球大會の臺灣地方豫選會は六月二十四日より二十七日迄四日間圓山球場に於て開催のことと決定したが、參加チームは各都市野球團たることを要し出場資格は詮衡委員會の決定によることとなつた、申込締切は六月十五日迄、參加の有無は六月四日迄に本社內湯川充雄宛申込みのこと

學生相撲一行中南部に向ふ

二十六日外苑に於て關東學生相撲選拔大會は雨天のため延期される事と報じたが、更に協議の結果今後の臺北における試合を中止し二十七日臺中に赴き臺中、臺南、高雄、嘉義に轉戰見學の上歸途再び臺北にて六月八、九の兩日臺北の選手と戰を交へる事になつた

拓大生盟休

【東京二十六日發電通】東洋拓殖大學學生六百餘名は二十五日突然盟休を開始し二十五日夜は母校會に籠城した卽ち校側は一部學生の陰謀に依るものと見て態度强硬で要求事項全部拒否し首謀者と見らるる大學部三年二名に退校を命じた

第三高女の耐熱强行遠足

臺北第三高等女學校では每年海軍記念日の行事として耐熱强行遠足を擧行してゐるが今年も來る二十八日（土）に同校職員生徒六百名が臺北より新莊、林口、中壢を經て桃園に至る十二里の强行遠足を行ふ事になつてゐる

組合事務所の取締方を通牒

產業組合の不祥事件に鑑し臺北州では藤元內務部長の名を以て州下部落、市街庄二十六日左の如き通牒を發した

商業組合に於ては特別の事情ある場合の外手許現金は必要なる程度に止め、他は總合又は聯合會に於て永保しある銀行其の他に預け入れ置くべきものにして又現金有價證券其の他重要なる書類物件並印鑑等は之を金庫に格納し其の金庫の鍵は組合長又は理事等の責任者に於て保管すべく、之を宿直員等に任せ置くべきものに非らざるは當然の儀に有之候處、往々之が取扱粗放に流るるの嫌あり又甚だしきに至りては宿直員を置かざるもの或は宿直員にして無斷外出して其の責任を盡さざるもの有之哉にも見受けられ候條、此の際事務所取締に關し一般組合に對し嚴重御示達相成度

獨逸議會議長
ヒ派が獲得

【ベルリン二十五日發電通】ドイツ議會議長選擧に於てヒトラー派の國家社會黨員ハンズ・カール氏は第一回總選擧で當選した、氏は千九百二十八年以來の議員である

パラマウント特作發聲版
主演ビーブ・ダニエルス嬢
孃十八我儘時代
蒲田の豪華篇　原作牧逸馬氏　主婦之友連載小說
主演栗島すみ子（二役）清水將夫　岡讓二　竹內良一　其他
相思樹
◆週間從二十八日◆晝夜二回
新世界

杜淸泉君の法要
「不幸三重奏」から母の葬儀まで

既報母堂が危篤に陷つたので、醫師を迎へに自動車を飛ばして行く途中通行人を跳ね飛ばして取調べられ、歸宅して見ると母は死亡して居り、おまけに姻戚の者が阿片密輸の嫌疑で引致されると云ふ「不幸三重奏」を演じた大稻埕建成町一丁目の杜淸泉君は母の葬儀を來る六月二日午前八時自宅出棺大直觀音山墓地で營む事となつた「不幸三重奏」の中の二つ自動車事故も丸く納まり、姻戚の阿片事件も許されたので、せめて亡母の葬儀だけは盛大にやり、再び不幸の起らぬやうにしたいと云つてゐるさうだ

日光展覽會
餘興も盛り澤山

日本史蹟學會及日光展覽會主催の日光大展覽會は東宮殿下台覽の光榮を得て來る二十八日から六月十日まで每日午前九時より午後十時まで一般に公開する由であるが大體の準備も終つたので來る二十八日から開會すべく着々準備中であつたが大體の準備も終つた、餘興には德川家康一行の獅子舞、其他數千疋を放ち螢狩をもさせると因みに入場料は大人四十錢小人二十錢であると

農倉米共同販賣所
總會出席者

【新竹電話】臺灣農倉米共同販賣所第七回總會は五月三十日總督府會議室にて開催さるべく新竹州から李動采副長輪湖技師出席すると

法政大學校友會の開催時間變更

臺北法政大學校友會月例會は二十九日午前九時より開催する筈であつたが當日は午後一時からカレッヂOBリーグの野球が行はれるため午後三時から開會に變更せられた

關根正直博士きのふ逝く

【東京二十六日發電通】宮內省御用係文學博士關根正直氏は二十六日午前六時半自邸にて逝去した、享年七十三歲

漢文　臺灣日日新報

齋藤內閣親任式

聖上出御擧行

（廿六日午後三時半在宮中鳳凰間）

二十六日東京電。國家非常時之際。齋藤實子。爲組舉國一致內閣。慎重考慮二十六日朝。詮衡閣員已齊。午後一時半。參內謁聖。捧呈名簿。奏請親任式舉行。一旦退下。三時半。聖上自出鳳凰間。於決定留任之鳩山文相侍立之下。賜齋藤子。總理大臣勅語。總理親任式以終。次於齋藤首相侍立之時。官記親授於總閣僚。而式以畢。

海軍大將正二位勳一等功二級
子爵　齋藤　實
任內閣總理大臣兼外務大臣

從二位勳一等男爵　山本達雄
任內務大臣

軍事參議官海軍大將正三位勳一等功三級　岡田啓介
任海軍大臣

檢事總長從三位勳一等　小山松吉
任司法大臣

正四位勳一等　南　弘
任遞信大臣

從四位勳二等　後藤文夫
任農林大臣

遞信大臣從三位勳一等　三土忠造
任鐵道大臣

從三位勳三等男爵　中島久萬吉
任商工大臣

從四位　永井柳太郎
任拓務大臣

又決定留任大藏大臣高橋是清。陸軍大臣荒木貞夫中將。文部大臣鳩山一郎三氏。辭表却下。同時如左記閣僚。

大藏大臣兼臨時總理大臣　高橋是清
免兼官

外務大臣　芳澤謙吉
內務大臣　鈴木喜三郎
海軍大臣　大角岑生
司法大臣　川村竹治
農林大臣　山本悌二郎
商工大臣　前田米藏
鐵道大臣　床次竹二郎
拓務大臣　秦　豐助

首相欲起用內田伯

俟晋京後懇請

二十六日東京電。受就任新內閣外相交涉之滿鐵總裁內田伯。一旦回答拒絕。而齋藤子必欲起用伯。俟于來月六日大連出發上京時。必懇請就任外相。結局伯亦應承諾云。

陸相留任超越常論

陸軍次官以談話發表

二十六日東京電。就荒木陸相決定留任。二十六日午後一時二十分。小磯陸軍次官。以談話形式。發表如左。

際此非常重大時。決意超越平常時所想理論。毅然褒貶。先有覺悟。萬事放棄。挺身捧赤誠以殉奉公之大義。

陸相留任經緯

二十六日東京電。林朝鮮軍司令官。二十六日午前八時半入京。直訪陸相官邸。由荒木陸相。眞崎參謀次長。就三長官會議意向。求爲就任陸相。而林大將極力懇望荒木陸相留任。眞崎次長亦同意。故林大將與荒木陸相同道。午前十時十分。訪齋藤子邸。與子爵開所懇談結果。決定荒木陸相留任。陸相于留任回答後語左。

恐受種々非難攻擊。然此有十分覺悟。唯所希望者不爲非難陸軍。而非難荒木。

駒井國務院長官

發表蘇俄及滿洲事情

二十五日新京電。駒井國務院長官。二十五日會見記者團。將閣議決定重要政務發表如左。

一、莫斯科政府。以滿洲國政府。對滿洲國總領事及領事。要望駐在武拉貞克。智多。哈巴區拉司。斯突克四處之通告。正式與以同意。俟人事詮衡後。決定于近任命駐在領事。

一、滿洲政府。除大連外。將中華民國海關即營口。安東綏芬河。滿洲里。黑河各稅關。完全接收。而差止對南京政府送金。全部充爲滿洲政府國庫收入

一、罷免馬占山軍政部長。鄭國務總理兼攝。馬占山被監禁黑河。萬福麟以馬占山之名。策動事實明白

總督雖更迭

首腦部諒不搖動

綜合各種事情而觀測之

南總督。去三月一日拜命在任僅一箇月有二十四日爲國家大局。忽見榮轉。島內官界。起一大衝動。然依此總督更迭。督府首腦部。有動搖與否。實爲全島民之所注視。就此。綜合各種事情如左。

一、南氏雖辭總督。然入內閣爲大臣。現內閣。南前總督。爲其閣僚。儼然占一席。

二、兒玉伯。當此次齋藤子之組閣。參其帷幄。對于齋藤首相之進言。非常有力。兩者關係。極有密接。得有關係如是之兒玉伯。介在臺灣與中央之間故。

三、永非拓相。爲議會政治家。立在議政壇上。議論縱橫。人格高尚。非善弄陰險術數之人。

四、新舊兩總督。其政治系統相似。

五、現內閣。組閣之時。爲閣員均衡上。不得已起用甫就任之南氏。在新內閣之根本。若對于植民地人事。頻繁更迭將何以對於南氏耶。

六、兒玉伯爲人。非喜樹黨立派。

七、豫料其統治。總得就緒。若些少異動。則易致非常動搖與混亂也。由上記諸點觀之。目下雖總督更迭。督府首腦部。自平塚長官以下。應見全部留任。別無動搖。是說較爲有力云。

內務次官

潮前前次官

二十六日東京電。新內閣內務次官。決定元次官勅選議員潮惠之輔氏。

齋藤內閣

初次閣議

二十六日東京電。齋藤新內閣。于親任式終了後。擬自午後四時半。在首相官邸。開初次閣議。

准予開缺(各通)

齋藤子會內府等後

謁聖奉呈閣員名簿

二十六日東京電。齋藤子。二十六日午後一時半。拜謁天皇陛下。捧呈閣員名簿。今請御批。子爵先於侍從長室。會牧野內府。鈴木侍從長。一木宮相。報告組閣事務敍禮云。

南總督准開缺

二十六日東京電。南臺灣總督。入爲遞信大臣。[illegible]如左。

臺灣總督　南　弘
准豫開缺

翰長長官更迭

二十六日東京電。書記官長以下更迭如左。

從三位勳二等　柴田善三郎
任內閣書記官長(一等)(特賜親任官待遇)

拓務次官正四位勳三等　堀切善次郎
任法制局長官(一等)(同上)

內閣書記官長　森　恪
法制局長官　島田俊雄
准予開缺

大藏書記官　入間野武雄
任內閣總理大臣秘書官(三等)

時評

○齋藤新內閣成。政友系四。民政系三。其他多屬貴族院議員。耆老少壯。網羅其中。水乳和融。同舟共濟。則倒懸可解。國事無憂矣。

○高橋。荒木兩相留任。山本男。新任內相。新內閣重焉。然高橋。山本二老。心雖忠誠。性則恬淡。今旣出任艱鉅。萬勿遽萌退志。幸甚。

○新內閣中。有南前總督。後藤元長官。而補南氏後任。又爲故藤園兒玉將軍哲嗣秀雄伯。皆理解臺灣事情。而緣故特深者。

○本島文物昌明。大抵本諸將軍所立之制度。伯爵誠因其合時者。革其不合時者。增進民福。擴張民權。父子開府。後先輝映。正其時也。

○臺灣總督。至今更迭十六次。未有如南氏只任二月又二十四日之短期者。雖非本意。然臺政臺民。不利莫大焉。何以補救之。

○李郭兩氏。所言皆是。願此臺灣輿論之先聲。必也擴而達之於中央政界。使臺閣偏府。上下兩院。翕然同感共鳴。庶有濟乎。

○總督雖易。長官以下。府州幹部。除一二萬不得已者外。再勿更迭。即以安民生。振吏治之道也。

爆擊兩將尹奉吉

廿五日初回公判

二十五日上海電。去四月二十九日。新公園天長節祝賀會場。白川軍司令官。野村第三艦隊司令長官。重光公使。村井總領事。河端民團長等諸氏。欲爲爆殺之鮮人尹奉吉第一回軍法會議。二十五日午後。經花里赤木兩檢視立會之下。開廷當地憲兵隊。午後六時閉廷。次回開廷日未定。

白川大將敍位加勳

二十六日東京電。上海派遣軍司令官白川大將之薨去。允重軫念其功勞特旨敍位及勳章加級。

陸軍大將正三位勳一等功三級　男爵　白川義則
敍從二位授旭日桐花大綬章

又天皇對同大將。經鈴木侍從長。發御弔電。

不穩計畫

押收爆彈

二十五日上海電。二十五日午後一時。總領事館警察于法租界八仙橋。尚會集中李金九配下不逞鮮人等押收爆彈二箇及拳統。一如新公園爆彈事件所使用者。

外米急騰

降雨新米遲出

外米許可輸入二十五萬石以來。對本島賣約之敏黨米。累計六千四百噸。此內最近輸入額達二千二百噸。由船別觀之。十八日入港之鳳山丸二百噸。十九日入港之南光丸一千噸。二十三日入港之廣裕丸一千噸。輸入商。杉原八百噸。加藤商會一千四百噸。又敏黨米市價。因受期米暴落。蓬萊米廉賤所壓迫。臺北交百五十斤。降至十圓七十錢。然以去十三日以來。全島一齊降雨。南部尤甚。故今後天候。殊令人焦慮。在來米。不得乾燥。本月中。難得登市島內消費者。注目外米。敏黨米。遂高唱十一圓二十錢。急騰五十錢。又自內地移入之掛下蓬米。亦因新米登市遲延。意外暢消云。

臺灣山林會

臨時總會

臺灣山林會。去二十五日午後一時半。在督府樓上會議室。開臨時總會。會員出席者百五十名。首由會長殖田殖產局長。起敍禮辭。然後入議事。關于第四回通常總會。委員附託之立木法本島施行件。指名審議委員十七名。及會議完了後。在營林所會議室。開第一回委員會之事。

飲料水公共便所諸問題

南澳再舉代表陳情

庄民憤慨庄長食言

蘇澳郡大南澳。自蘇花道路。東海自動車開通以來。人口激增。地方民。欲期衛生完備。議設公共便所及飲料水々道。當昭和五年末。郡下保正會議席上。會提出要求。庄長助役。均回答以由庄決定補助之。然該水道。乃官民共同飲料水。數年前由貧民每戶補助十日苦力。富者寄附紅毛塗。協力建造五百九十六間。旋遭不景氣深刻無力完成全部。故尚剩有百七十五間。欲仰庄支出經費。至昭和六年。全無何等消息。於是部落民憤慨。於同年六月十八日。再擧郎庄協。爲代表。提出陳情書。促其及早實現。後久不見動靜。直至本年[illegible]。庄長到大南澳時。庄民乘機。假陳東之倉庫。爲會場。開庄民大會。[illegible]時發言。小公校長等臨席。其時地方民。大糾彈庄長食言。斯時庄長無言可答。地方民益憤慨。最後庄長乃答以願補助七十圓。然至今又置之度外。庄民不堪久待。將再舉代表陳情。並請求庄補助金支出云。

不時著飛機

換冷却器

飛向臺北

屏東飛行隊戰鬪機八二一號。由奧田軍曹操縱。去二十五日午前九時十五分。飛到新竹市上空。因冷却器。起障碍。不時著陸于香山驛北方千米處。即通知臺北。取到新冷却器。裝置竣。去二十六日午前十時離陸。作高空飛行後。在市上旋迴數回。[illegible]。然從一路飛向臺北云。

次及推薦三井。臺灣電力。旗山拓殖各會社。爲特別委員。至於理事補缺選擧。市議長指名。西村高見。小寺新一。宇賀四郎。岡田醒。李延齡五氏。互選之後。常務理事。決定西村高見氏。次入六年度決算報告。由岡田幹事。詳細報告。均無異議承認。至一時五十分。閉會。

三長官協商決定

林大將任教育總監

二十六日東京電。二十六日。陸相官邸。三長官與林大將協議結果。決定推薦林大將爲教育總監。

朝鮮軍司令陸軍大將　林銑十郎
補教育總監

平鎭車站北路門

列車與貨物自動車衝突

苦力一名慘死

新竹州下平鎭驛北方鐵路門。去二十五日午後四時十八分。有列車與竹東信用組合貨物自動車衝突。同乘苦力竹東三十二番地王阿成。年三十。慘死。貨物自動車。後部破壞。運轉手盤永昌。亦負打撲傷。列車停車七分間云。

戶敷軍曹遺骨

本日抵北

既報戶敷軍曹遺骸。在北港附茶毘。去二十六日午後四時。假同地舉告別式。遺骨。按二十七日午前八時發當地。同日下午六時一分抵臺北驛。安置于同驛貴賓室。同下午十時半。移置一等寢臺車。運往屏東。又在北各將校下士各部隊代表者。假同驛告別云。

乘客負傷

留置運轉手

嘉義市北門町。岩戶自動車部運轉手。千田明。年二十八。日前在北港郡下傷殺一老人。因支辨費二百圓終罪。去二十四日午前十一時頃。操縱第四二五號自動車。至榮町四丁目。嘉安館前。又與載杜衝突。乘客嘉義郡中埔庄灣源子一〇三番地。方俊負傷。全治約一週間。該運轉手。又不報出。去二十五日。警察署偵知。立發召喚狀。現留置取調中云。

臺北茶商公會

續開座談

得維持市價

臺北茶商公會。去二十六日午前十時。於該事務所樓上。續開座談會。烏龍茶商。約二十名。出席談論。約束二事。旁午而散。其內容如左。

一、時々調查需用地商況。與山間茶戶。協力匡濟時艱。以維持茶價於一程度。凡有壟斷而罔市利。違背共存共榮宗旨者。務相避之。

一、非再製營業者。徹底檢束。以期安定市價。

關西製茶講習

廿八日發會式

新竹州廳。訂來二十八日。至六月三日。在竹郡下關西庄茶業改良組之附屬工場。挑選製茶業者三十名。開全州製茶講習會。講習事項。即關於烏龍製造併製品之優劣鑑定。講師兼科州技手。栗林外數名。初八日上午九[illegible]部內務部長。併[illegible]長。豫定臨場。舉發會式。

詩

答友人問訊　澎湖　今村小[illegible]

不世。播首問蒼天。落拓[illegible]島嶼邊。半世勞々成底[illegible]晴窗目送去來船。

澎湖病院所見[illegible]

幼小兒童扎袂牽。抱[illegible]父哭儔。神傷憔悴四頭[illegible]三月閨人病未痊。

曲々消出。形容盡致[illegible]

（潤菴漫評）

母杜葉氏銀

[illegible]三日午前七時[illegible]六月二日[illegible]四月二十八日[illegible]八時發引安葬於大直[illegible]山麓[illegible]友親戚世宗誼[illegible]此訃

聞

昭和七年五月二十七日

孤哀子　杜萬子
杜振興
杜清泉

男女若無愛情。便不能結合。菜羹若無味の素。卽不成美味。

登錄商標

調味精粉　あぢのもと
味の素
登錄商標

近有假貨頗多　請認明眞商標

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店